

而シテ途中ニテ我軍ノ一翼不意ニ敵ニ出會セシコトノ報道ニ接スル時ニ主將ハ今マテノ道ヲ取ルヲ止メテ戰場ニ達スヘキ道ヲ取ルナラント推測セラレヘシ此時未タ命令ノ達セスト雖モ軍團長ハ早朝ヨリ其軍團ヲシテ斯クノ如クニ變更セル方向ヘ時間ヲ徒費セス直行シ得ルノ準備ヲ爲サシムルコトニ決断ス是レ即チ獨斷專行ナリ

砲兵司令將官ノ前章ニ所謂遭遇戰ニ際シ命令ヲ俟タスシテ砲兵ヲ前發セシメ以テ軍團長ノ希望ニ先ニスルモ獨斷專行ナリ又前衛司令將官其視察スル所ノ敵ノ退去スルヲ見テ之ヲ追逸セシムルノ不利ナルヲ知テ尾撃スルモ亦獨斷專行ナリトス

獨斷專行ト濫ニ攻撃スル事トヲ混同ス可カラス先格ノ既ニ明言セシ如ク濫リニ攻撃ヲ行フコトハ獨斷專行ニ出テタルモノニアラス之ヲ例セハ將軍未タ明白ナル決断ヲナサス當ニ爲スヘキコトヲ知ラサルトキ前衛切リニ進テ攻撃ヲ試ムルカ如キハ甚タ不可ナリ

獨斷專行ハ下輩ノ者ノ一個ノ權ヲ以テ決スル英斷ニシテ其上長ノ期スル所ノ目的ニ達スルヲ幫助スルモノトス  
然リト雖モ獨斷專行ハ頗ル困難ノ事情アリ何トナレハ上長ノ目途ヲ害スルノミナラス一事ヲ誤ル時ハ挽回スヘカラサルノ形勢ヲ現出シ主將ノ動作ノ自由ヲ妨害スルノ恐レアレハナリ殊ニ高等ノ司令官ニ在テハ一事ヲ獨斷スルニ先チ其利害得喪ヲ討究スルヲ必要ナリトス何トナレハ一部隊ノ存亡全軍ニ影響スルコトアルヲ以テナリ(是レ官等ノ下レル者一事ノ獨斷專行ヲ爲ス時ニハ無キコトナリトス)然レトモ此害アルノ故ヲ以テ軍中ノ獨斷專行ヲ想テ撲滅シ下輩ノ動作ヲ束縛セント欲スルハ誤モ亦甚タシト謂フヘク即チ一事ヲ除クカ爲メニ百利ヲ殺スモノト謂テ可ナリ蓋シ此ノ如クナレハ人々獨斷專行ヲ強敵トシテ之ヲ避クルヲ以テ其力ノ減殺スルコト大ナルヘシ人々ノ精神衰耗シテ懶惰ニ陥リ、事ヲ爲ス放任粗略ニシテ、有爲ノ念皆無ニ歸シ、責任ヲ恐ル、ノ念漸ク增長シ、事變ノ勢ニ任セ全ク己ムヲ得サルヲ俟テ

動作スルヲ本分ノ如ク思考シ、各自ノ判斷ニ從フテ動作スルコトハ絶テ無キニ至ルヲ以テ動作隨テ活潑ナラス獨立ノ權ヲ減殺スルカ故ニ兵死物ト一般ニシテ恰モ人ノ隨意ニ左右シ得ル柔軟ナル一種ノ團結物ノ如キ狀ヲ呈シ大事ヲ爲スノ勢力ヲ欠クニ至ルヘシ、獨斷專行ノ精神ヲ軍ヨリ放逐スルハ容易ナリト雖モ一旦之ヲ放逐セハ之ヲ復スル極メテ難キノミナラス殆ト之ヲ復スル能ハサルヘシ、茲ニ獨斷專行ヨリ生スル害ヲ防クノ一手段アリ何フヤ曰ク諸將校一齊ニ判斷力ヲ練磨スルコト是レナリ此一手段ヲ以テ能ク獨立動作ヲ傷害セサルヲ得ヘシ

近世ノ哲學者其言ヘルアリ曰ク費用モ危險モ少クシテ成績多カルヘキ場合ニ於テ最明哲ニシテ最賢良ト稱スヘキハ是レ一事ヲモ爲サ、ルニ在ルコトヲ事終リタル後チ余ハ始メテ覺悟シ後悔セリト此主義タル普通社會ニ適用シテ可ナルモ陸軍ニ於テハ之ヲ放逐セサル可ラス、軍人ハ常ニ事ヲ爲スヲ要ス、其爲シタル事ノ爲メニ譴責ヲ受クルコトナシト確信シテ有爲ノ望ヲ

常ニ懷抱スルヲ要ス、而シテ最高司令部ハ部下ノ獨立事ヲ爲スヲ怒スルヲ要ス

(註) 平時ニ在テモ之ヲ緊要ナリトス、通例運動ヲ美觀ニシ雜沓ヲ防カント欲スルハ人情ノ然ラシムル所ナルヲ以テ號令隨テ多キニ至ル然ルニ一將校ノ干涉シテ美觀ヲ妨害シ司令者ヲ痛ク譴責スルコトアリタランニハ其後ハ皆命令ヲ俟テ事ヲ爲スコトニ決シ終ニ是レカ慣習トナルナリ故ニ下輩ノ獨斷專行セサルノ罪ハ通常上官ノ干涉ニ歸ス

千八百七十年我上長ハ下輩ノ既ニ着手セル事ヲ見テ其不可ナルヲ知ルモ本人ヲ詰責シテ徒ラニ時ヲ消費セス既ニ回スヘカラスト認ムル時ハ助ケテ之ヲ遂ケシメタリ因テ下輩ハ獨立動作シ其自ラ是認セシコトハ深ク信シテ之ヲ試ムルノ勇氣ヲ發成シ各人危急存亡ノ秋ニ際スルモ上長ハ必ス捨テスシテ之ヲ援助スルヲ知レリ是レ全軍ノ勢力ノ大ニ振ヒシ所以ナリ  
將軍ハ其部下司令官ノ危難ニ瀆スルヲ見ルモ捨テ、之ヲ顧ミサルヲ可トス

ト言フ説ヨリ誤レルノ最モ甚シキモノハアラス此司令官知ラズ識ラズ不利ノ戰闘ヲ爲セシ者ナルヲ以テ豈ニ之ヲ救ハスシテ可ナルノ理アラシヤ故ニ勢已ムヲ得サルノ場合ニ非スシテ屢々之ヲ捨ツルカ如キコトアレハ終ニ我軍ヲ滅亡スルニ至ルナラン

自主即チ獨立動作ヲ必要トスト雖モ宜ク自恣ニ陥ル可カラス此二者ノ區別ヲ立ツルハ頗ル難キカ如キモ動作ノ原因ニ溯ル時ハ之ヲ區別スルコト容易ナリ是レ此原因ヲ考究スレハ則チ識列シ得ヘケレハナリ但シ成績上ニ於テハ然ルヲ得ス何トナレハ成績ハ僥倖ニ依ルコト往々ニシテアレハナリ自恣ハ公益ニ基クニ非ス常ニ利己主義ニ發スルモノトス之ニ反シテ獨立動作ハ上官ノ目的ニ達スルヲ助ケントスル意ニ原因ス若シ是レカ原因ニ非ラズシテ自己一個ノ快ヲ得ントスルニ基ク時ハ則チ自恣トナルヘシ之ヲ例セハ將官マンスタノコランニ於テ攻撃シタルハ自恣ノ所爲ナリ何トナレハ同將官ハ戰爭ノ一般ノ目的ニ於ケル利害ヲ思ハスシテ其一身ノ名譽ヲ主トシ

タルヲ以テナリ

獨立動作及ヒ自恣ハ人往々之ヲ同一視スレトモ素ヨリ相同シキモノニ非ス甲ハ公益ノ爲メニ生命ヲ犧牲ニ供スルヲ謂ヒ乙ハ利己ノ爲メニスルヲ謂フ甲乙ノ別此ノ如ク明白ナリ因テ甲ノ傳播ヲ獎勵シ乙ヲ驅除スルヲ要ス決斷ハ動作ノ根本ナリ堅忍ハ決斷ヲ維持シ獨斷ハ之ヲ發育シ獨立動作ハ之ヲ繼續セシムルモノナリ此資質ノ在ル所ニハ自恣ナシ何トナレハ甲ハ善人ノ資質ニシテ乙ハ惡人ノ資質ナルヲ以テナリ

第十四章 機動及戰闘上ニ影響スル特別ノ情況

四季ノ氣候ニ關シテ戰略及戰術ヲ説述シタル者ハ未ダ曾テアラサルナリ然レトモ季候ノ影響モ人ノ喋々論述スル所ノ地形ノ如ク甚々大ナリ降雨或ハ氷雪ノ融解ノ爲メニ土地泥濘トナリテ砲兵及騎兵ハ道路ノ外他ノ地ヲ通過スル能ハサル時ト堅硬ノ地ヲ自由ニ兵ノ通行シ得ル時トニ因テ運

動ニ差異アルコトハ吾曹ノ言ヲ俟タスシテ明カナリ此第一ノ場合ニ於テハ  
戦争久シキニ彌リ急速ニ決セス驅歩ニテ侵撃スルコトモ迅速ニ追撃スルコ  
トモ能ハサルニ由リ守者ニ利アリ爾ル時攻者ノ兵善良ナリト雖モ其技倆ヲ  
逞フスルヲ得サルヲ以テ守者ノ兵不良ナルモ安意シテ其敵ヲ待テ熟計スル  
ヲ得ヘシ是故ニ季候モ亦之ヲ顧慮シテ籌策ヲ定メ司令部ハ威力ヲ倍シ兵ハ  
勉強ヲ倍スルヲ要ス

日ノ長短モ亦影響スルコト少カラス戦争ハ概テ晝間ニ非レハ之ヲ爲ス能ハ  
サルヲ以テナリ但シ吾曹ノ既ニ言ヘル如ク日没ハ日中ニ加ヘテ算入スヘキ  
モノトス夏季ノ暑氣最モ熾ナル時ノ一日ハ午前二時ヨリ午後十時マテ二  
十時間ナリ冬季ノ一日ハ午前七時ヨリ午後五時マテ十時間ナリ一日ニシテ  
夏ト冬ト時間ノ異ナルコト此ノ如シ因テ日長ケレハ隨テ戦争ノ成果モ亦増  
スコトヲ思ハサル可ラス六時間中ニ半ハ得タル勝利ハ尚ホ續戦スルコト二  
時間ニ及ヘハ遂ニ全勝トナルコトアリ

冬季中ハ常ニ行軍ノ爲メニ甚シク疲勞ヲ承ス是レ雪ニ降雪及道路泥濘ノ故  
ノミニ非ス寒氣強キカ故ナリ疲勞甚シキニ因リ人々多キ時間睡眠スルヲ必  
要トス是レ遅ク發シテ早ク着スルヲ要スル所以ナリ之ニ加フルニ諸兵ヲ悉  
皆家屋中ニ宿セシムルヲ要ス、然ルニ此ノ如クスル時ハ兵ハ其身體ヲ暖ム  
ヘキ場所ヲ得ントスルヲ以テ自ラ分散スルニ至ルカ故ニ之ヲ集合スルニ時  
間ヲ費スコト多シ日短ケレハ時間ノ徒費ヲ感スル殊ニ甚シ距離ヲ隔ツコト  
大ナレハ集合ヲ速ニスル能ハサルハ勿論長途行軍ノ後チ交戦スル能ハス因  
テ能ク注意シテ兵ノ分離ヲ防キ之ヲ集合シ置クヲ緊要ナリトス是レ兵ヲ舍  
營セシムルノ必要ト符合セサル所ナリ且ツ寒氣ハ飢ヲ來シ易シ因テ食料ノ  
給與ヲ忍カセニセサルヲ要ス殊ニ温暖ナル食品ヲ兵ニ與フルヲ肝要ナリ  
トス

冬季中ハ運動ニ頗ル困難ニシテ且ツ日短キカ故ニ隱蔽地ニ於テ戦争スルコ  
ト殆ト難シ是レ此戦争ヲ爲スニハ多分ノ時間ヲ要スレハナリ積雪滿目ノ廣

原ニ於テハ雲霧深クシテ一層夜ヲ長フスルコト往々ニシテアリ此ノ如キ場  
合ニ於テ便利ナル地形ニ據リテ頑抗スル敵ヲ驅逐スルノ難キハマンノ戦争  
ニ徴シテ明カナリ戦争ヲ始ムル既ニ遅ク散兵線雲ニ妨ケラレテ進ミ難ク戦  
漸ク劇ク敵潰散シテ我將ニ成績ヲ得ントスル時期ニ至レハ忽チ夜トナリテ  
戦争ヲ終ハルニ至ル然ルニ敵ハ長夜ヲ利用シテ改編シ新ニ地利ヲ撰テ陣地  
ヲ占有シ増兵ヲ得テ翌日ノ抵抗ヲ準備スルヲ得是故ニ佛軍ハ活潑ニ進ムコ  
トヲ得テ其沮喪セル兵氣ヲ回復シタルコト往々アリ若シ此戦ヲシテ夏季ナ  
ラシメハ獨逸人ハ當時七日ヲ費セシコトヲ三四日ニシテ能ク爲シ得タルナ  
ラン爾時ハ得ル所ノ成績ハ一倍セシナラン

英將ウエリントンハ日ノ長短ノ戦争ニ大關係アルコトヲ既ニ明示セリ同氏  
ウアテルローノ役ニ高名ノ言ヲ發セリ曰ク早ク夜トナルカ又ハ普魯西人ノ  
未接センコトヲ欲スト、サンブリバーノ戦争ノ如キ日ノ没スルマテニ尚ホ  
一時間ノ猶豫アリセハ其得タル成績ハ一倍餘ノ多キニ及ヒシナラン今試ニ

此戦争ヲ八月十八日ニ非スシテ十二月十八日ニアリタルトセハ一般ニ正午  
ニ開戦スルニ決セシヤ否ヤノ疑ヲ生スルニ至ルヘシ假令ヒ正午ニ開戦セシ  
ト假定スルモ普魯西ノ近衛軍團ノサンブリバー村落ノ攻撃ヲ止メサルヲ得  
サル時機ヲ以テ當日ノ戦争ノ終局トスルニ至リタルナラン果シテ然ラハ後  
タ翌日モ攻撃ヲ爲スヲ要シタルナラン加之敵ノ大將バゼーヌハ夜中其完全  
ノ預備兵ヲ我兵ノ脅迫セル右翼ニ移スヲ得タルナラン此ノ如クナレハ此右  
翼ノ兵勢甚タ強盛ナルヲ得テ戦争ノ勝敗孰レニ歸スルヤ殆ト知ル可カラ  
ス

將官スチエルハ其著述ノクキルズドルフ戦争論中敗戦ノ原因ニ夏日ノ炎熱  
及長日ヲ加ヘリ且ツ附言シテ曰ク若シクキルズドルフノ戦ヲ十二月、ドル  
ゴラーノ戦ヲ八月ニアリタリトスレハ兩戦同一ノ成果ヲ得タルニ疑ナシク  
ネルズドルフニ於テ五時ニ夜トナリタランニハ普魯西亞人ハ退去スルカ然ラ  
サレハイユタンベルシュニ集リタルナラン爾時ハ將官ウエングスノ舉動

其効ヲ奏シタルナルヘシ而シテ十三日午前大王ハ展望ニ便ナル陣地グルン  
トハイトヨリ前日ノ半勝ヲ全フセシコトヲ熱望セル兵ヲ以テ攻撃ヲ再ヒス  
ルハ易々ノ事ナリシナラン

(註) 將官ウエンスクハ大王ノ命ニ依リ本戰中魯西亞人ノ背後ルビエヨ  
リフランクホルシルシユルロデルマテ進ミ此府ヲ取り府中ノ船橋ヲ絶チテ  
遁走兵ノ通過スルヲ遮断セリ

ク子ルスドルフニ於テ大王ハ日ノ將ニ没セントスル際既ニ得タル初次ノ重  
要ナル成績後ニ役ヒ戰闘ヲ續クルコトヲ考ヘサリシカ如クトルゴフーニ於  
テジエテン(澳將ナ)ハシアフテイクノ近傍ナルシブチツノ高所ヲ拔クヲ得サ  
リシナラン其攻撃セシ時ヲ八月トスレハ日光尚ホ明ナルヲ以テ之ヲ取ルモ  
忽チ復サル、ニ因リ此ニ據ル能ハサリシナルヘシト

是故ニ日ノ長短ハ預整戰ヲ爲ス時留意着眼スヘキ一要点ナリトス戰爭ヲ始  
ムルコト遅キニ過クル時ハ成果ヲ得ルモ其半ハニ過キス遅ク戰ヲ始メテ全

成績ヲ得ント欲セハ恐ラクハ災害ヲ被ムルコトアルヘシ然レトモ其求ムル  
所元ヨリ半ハ成績ヲ得ントスルニ止マリ而シテ之ヲ得ルノ心算十分ナル時  
ハ日高クシテ戰ヲ始ムルモ利アルヘシ故ニ概シテ早始ヲ必要ナリト謂フニ  
非ス又季候ノ兵氣上ニ影響スルコトモ少カラサルヘシ春ニ於テ天氣晴朗ナ  
ル日ニハ兵ノ氣力モ亦熾盛ニシテ勇氣凜々トシテ進ムコト夏季ノ炎熱或ハ  
霖雨中進軍スル時ノ比ニ非ルナリ

時候ノ兵ノ健康ニ關係スルコトハ素ヨリ言フヲ俟タサル所ナリ不順ノ時候  
ニ加フルニ糧食ノ欠乏ヲ以テセハ其害ヤ甚シ、此ニ害ハ兵野營等ニ在テ任  
務ナク時ヲ過ス時ニ於テ殊ニ重大ナリトス千八百七十年美的ニ向ヒタル我  
軍ノ諸將官ノ間断ナク兵ヲシテ勤務ニ服セシムル事ヲ重要視セシハ洵ニ正  
當ノ理ナリ此時屢々命令書ヲ發シテ兵ヲシテ攻圍線内ニ於テ絶ヘス任務ニ  
當ラシムルノ必要ナル旨ヲ諭告セリ

此命令書中九月九日ニ發セルモノヲ左ニ記載セン此書ハ間断ナク服務スル

ノ必要ナルコトヲ示スノミナラス他ノ要件ヲモ包含スルヲ以テナリ  
連日ノ雨天我軍ノ不幸トナラサルカ爲メニ百方盡カシテ之ヲ防クヲ要  
ス

時々交代スル前哨兵降雨ヲ冒シテ沾濡セル衣服等ヲ乾カシ得ルカ爲メ可  
成的數多ノ避雨所ヲ利用スヘシ

吾人ハ十分ノ糧食ト確乎タル意志トヲ以テ此辛苦ニ堪ルヲ要ス軍虜ノ言  
フ所ニ據レハ敵ハ尚ホ我ヨリ一層ノ辛苦ヲ忍フト云ヘリ

一般ニ兵ヲ運動セシメテ以テ不幸ナル天氣ノ影響ヲ散ハシ運動スル時  
ハ見ル所ノ物變換シテ思想ヲ新ニスルヲ以テ能ク鬱悶ヲ排シ精神ヲ慰ム  
ルノ益アリ且ツ無爲ニシテ長キ時日ヲ經過セシ後チ行進スレハ精神ヲ安  
樂ナラシメ健康ヲ保全スルノ利アリ是レ時々空氣ヲ變更スルヲ必要トス  
ル所以ナリ加之兵轉地スル時ハ傳染病ノ起ルコト亦少シ要スルニ規則正  
シク勞働スルハ總テ男子タル者ニ利益アリ

冬ノ攻圍中天氣ハ如何ナル影響ヲ及スヤヲ證スルニハ多言ヲ要セス唯セバ  
ストボール及ベルホールノ役ヲ追想スレハ則チ十分ナリ連日ノ雨ハ輕濛ヲ  
シテ川トナシ或ハ又土地凍結シテ大小ノ鋤ヲ用フルモ之ヲ穿ツコト能ハ  
サリキ

概シテ冬季ノ戰役ハ軍ノ爲メニ頗ル困難ナリ殊ニ天氣惡シキ時ハ一二兵ノ  
保全ニ汲々タルヲ以テ之ヲ運用スルノ望ヲ絶タサルヲ得サルコトアリ甚シ  
キニ至テハ軍ノ將官專ラ此保全ニ配意シテ他ヲ顧ルニ暇アラサルコトア  
リ

因テ季候天氣ニ係ハル措置ヲ十分ニ準備スルヲ緊要ナリトス其必要ヲ感シ  
テ速ニ之ニ着手セントスルモ時機既ニ遅シ  
何レノ場合ニ於テモ戰爭中衛生勤務ヲ最モ必要ナリトス毎日病人車ノ軍ヨ  
リ續々發スルヲ見而シテ補充兵ノ采ルコト少キ時ハ如何ナル手段ヲ以テス  
ルモ兵氣ノ沮喪ヲ防ク能ハサル惡果ヲ生ス茲ニ於テ吾人ハシエリユザレム

ノサンヘリアニ於ケル状況ヲ想起スルニ至ル凡ソ人ハ疾病ノ爲メニ死スルコトアルヲ思ハスシテ不養生ニ流レ易シト雖モ一例ヲ示シテ疾病ハ戰ノ成績ヲ得ルニ害アルコトヲ證明セハ人々忽チ衛生ノ必要ナルコトヲ悟得スルナラン先年ノ戰爭中獨逸軍ノ衛生上ノ景況ハ甚タ善良ニシテ危險ノ傳染病ハ一モ發生セサリキ然レトモ戰爭ノ全期中病者四十万人（此中十万人ハ負傷者ナリ）ハ戰地病院ニ入レリ最近ノ最モ確實ナル計算書ニ據レハ各兵員不在ノ平均日數ハ二十日ナリ因テ十二軍團中勤務ヲ欠キシ者ノ不在日數ハ三週間ナリトス因テ此欠勤ヲ防カンニハ衛生上ノ一手段ヲモ忽諸ニ附スヘカラス但シ交戦スル國土ノ季候及開化ノ程度ニヨリテ措置ヲ異ニセサルヲ得ス普魯西ノ東方ニ於テスル戰爭ニ在テハ全ク其措置ヲ異ニスルヲ要スルナラン佛朗西或ハ獨逸ニ於テ戰爭スル時ヨリモ專ラ兵ノ保存ニ留意着眼スルヲ要スルナラン

戰爭中兵員ノ漸々ニ減少スルコトモ亦影響少カラズ戰爭ノ當初ニ八百人アリタル歩兵一大隊ハ最後ニ至テ三百人ニ減ス則チ軍團ハ職員ノ點ヨリ云ハハ人少ノ師團トナリ師團ハ人少ノ旅團トナルト雖モ一軍團ハ尚ホ依然トシテ一軍團ナルヲ以テ授ケラル、所ノ任務ハ毫モ初メニ異ナラス參謀部ハ軍團及師團ヲ以テ計算シ戰爭ノ終末ニ於テモ當初ト同一ノ任務ヲ之ニ課セントスルハ理ナキニ非ス單位ハ變更セサルヲ以テナリ又本營大司令部、砲門（交戦中奪ハレ或ハ失ヒタル分ヲ除ク）、輜重モ依然トシテ同一ナルヲ以テナリ諸兵種中ニ就キ忽チニシテ多ク減員スルハ歩兵ニシテ騎兵及砲兵ハ減員至テ少シ蓋シ歩兵ハ斯ク速ニ減員スルニモ係ハラズ諸要塞勤務即チ一軍團ニ係ハル護衛及警備勤務ヲ當初ノ如ク擔任セサルヲ得ス死傷ニ原因スル減員ニ加フルニ此勤務ニ原因スル減員ヲ以テスルカ故ニ歩兵ノ減スルハ當初ノ全員ヨリ比セハ最モ著シ歩兵ハ益々勢力ヲ失ヘハ砲兵ハ益々勢力ヲ得テ第一等ノ地位ヲ占ムルニ至ルヘシ既ニ菲哩特カハ砲兵ヲ増加シテ以テ歩兵ノ微弱ヲ補フヲ無二ノ好手段トセリ千七百五十八年ノ冬大王ノフーケーニ



送レル書中ニ言ヘルアリ曰ク朕ハ歩兵ノ不足ヲ補フ爲メニ著シク砲兵ヲ増加セリ砲兵ヲ組織スル素質ハ戰爭ノ連續スルニ隨テ漸々善良ナルヲ得ヘシト然リト雖モ假令ヒ砲兵當初ノ兵員ヲ保存スルモ二万五千人ノ歩兵軍團ハ一万五千人或ハ一万二千人或ハ一万人或ハ七千人ニ減シタランニハ歩兵ノ任務ハ唯砲兵ヲ護衛スルニ過キサレヘキ事ハ千八百七十年ノ戰役ニ照ラシテ明カナリ

歩兵此ノ如ク減スレハ隨テ一般ノ熱心漸ク薄ク勢力亦弛退スルハ免レサル所ニシテ爲メニ戰況全ク一變ス兵小數トナルモ拿破倫ノ如キ老將ハ却テ之ヲ自在ニ出沒セシムルノ機會トナシ驚クヘキ作用ヲ爲スナルヘシ然レトモ是レ稀ニアルヘキユトナルヲ以テ之ヲ一般ノ例トシテ説ク能ハス通常前述ノ如ク兵員ノ減少スル場合ニ於テハ戰爭ハ緩慢トナリテ激烈ナラス、且ツ砲戰ヲ主トスルニ至リ砲聲百雷ノ如クニ轟キ火藥ヲ費スコト夥多ナリト雖モ死屍戰場ヲ蓋フニ至ラス遂ニ實効ナクシテ戰ヲ終ハルモノナリ然ルニ本

國ニ於テハ是ノ如ク戰況ノ一變シテ兵氣ノ衰ヘタルコトヲ知ラス何トナレハ從軍セル者戰況ノ振ハサルコトヲ感スルモ小事ヲ著ク形容シ其失敗ハ之ヲ纏繞シテ報道スルハ人情ノ然ラシムル所ナルヲ以テナリ戰爭愈々久シケレハ新聞紙ノ記事實際ニ過クルコト愈々甚タシ是レ記者ハ内國人ヲシテ其家ニ居テ干役セル軍士カ戰場ノ赫々タル功績ヲ知ラシメンコトヲ務ムルヲ以テ筆鋒ノ遊ル所自然其實ニ過クルニ至レハナリリゼーヌニ於テウエルデルノ軍團ハ三日間ノ戰爭中ニ失フ所ビランピールニ於テハ時間ノ戰ニ第三軍團ニ屬スル三旅團ノ各團ノ損失スル所ニ同シク、五千人ノ第三十八旅團ノ損失ヨリモ少シ而シテ恰モ歩兵第十六聯隊ノ僅一時間内ニ被リタル損失ニ同シ然ルニ新聞紙ニ據レハリゼーヌノ本戰ハビランピールノ本戰ト全ク同シキ血戰酷闘ナリシトアリ此ノ如ク其實ニ過キタルモ亦其理由ナキニ非ス此ニ戰間ノ數月中ハ人々ノ希望薄クシテ小成ニ安シタルノ時ニ際シタレハナリ

戰爭中漸々ニ勢力ノ減少スルコトハ現ニ實地ヲ目撃シタル者ノ保證スル所ナリ因テ之ヲ償フニ足ルヘキ一大豪傑アラサル時ハ此減少ハ用兵上ニ於テ留意着眼スヘキ一事ナリトス

ロアルノ戰爭中フレアリツクシヤル、親王ノ發セシ一命令書ハ前件ノ最モ適切ナル一證ナリトス此命令書ハ千八百七十年十二月十日ニ發セルモノナリ吾曹故ヲニ之ヲ左ニ録載スルハ能ク前述ノ如キ非常ノ場合ニ能ク注意セシ命令甚タ稀ナルヲ以テナリ

本官數日以采ノ戰況ト敵ノ砲兵日ヲ追フテ加ハリ平原ニ於テ間斷ナク我ト戰ハントスルノ企謀トヲ熟思スルニ我砲兵ノ二千歩以外ノ地ニ於テ無益ノ砲撃ヲ爲スヲ禁止スルヲ須要ナリト考斷ス將官諸氏宜ク此旨ヲ體スヘシ無用ノ砲撃ヲ禁セサレハ如何ニ盡カスルモ即刻彈藥ヲ供給シテ消費セル彈藥ヲ補フコト決シテ能ハサルヘシ

敵今日マテノ如ク時々攻勢ヲ取ラハ我ハ善良ノ地形ヲ占メテ可成的我射撃ヲシテ有効ナラシムヘシ砲兵ノ急速射撃ハ之ヲ行ヒテ實効アルヘキ時機ニ際セサレハ濫リニ之ヲ行フヘカラス

然レトモ今日マテ敵ノ屢々ナセシカ如ク我正面ニ砲兵ノミヲ用ヒテ我ノ攻撃スルヲ待テル時我兵一哩ノ四分一餘ノ地ニ於テ敵軍ノ一翼ヲ包圍スルマテハ我正面ヨリ少シク砲撃スルヲ可トス而シテ此包圍ヲ爲シ終ラハ則チ敵ヲシテ我包圍軍團ニ對シ反撃セシムルカ爲メ猛烈ニ砲發スヘシ我衆多ノ騎兵ハ騎砲兵ト共ニ此包圍運動ト齟齬セサル如クニシテ敵軍ノ一翼ノ後方ニ於テ大迂回運動ヲ爲シ得ルナラン

我兵是ノ如クニシテ敵ノ攻撃ヲ卻ケ之ニ著ルシキ損害ヲ被ムラシメタル時ハ則チ之ヲ驅逐スル爲メ歩兵ヲ以テ攻撃スヘシ

前述ノ如クスレハ我兵疲勞セス無益ノ損害ヲ受ケス、我貴重ノ彈藥ヲ浪費セス以テ無効ノ戰爭ヲ避クルニ至ルヘシ

歩兵ノ爲メニハ其要用少ナキモ此命令書ハ特別ニ三兵ヲ用フルコトヲ示セ

ルニ因テ此類ノ戦争ノ時ニ模範トスルニ足ルモノト夫  
 敵手ノ品位ハ兵ヲ討伐スル方法上ニ著シク影響ヲ及スナラン曾テ不良ノ敵  
 兵ヲ討伐シ其功ヲ奏シタル良兵モ一旦最善良ノ敵ニ遇ヘハ其價格ヲ失フナ  
 ラン彼ノアルシエリー、美那、メキシコニ出征シ戦争ノ經驗アリテ勝利ニ誇  
 リタル兵ト雖モ千八百七十年、橋送トノ戦争ヲ能クシ得サリキ是ニ因テ觀レ  
 ハ大西洋外ノ戦争ハ小戦小利ノ慣習ヲ来タセシノミニシテ昔日勇敢ナリシ  
 軍ヲシテ傲慢且怠惰ニ陥ラシムルノ害ヲ招キタルユト人ノ能ク知ル所ナ  
 リ

此軍ハ紀律ナキ兵ト戰テ容易ニ勝利ヲ得タルカ爲メニ能ク抵抗スル強敵ト  
 戰フノ慣習ヲ脱却セリ儘々ノ犠牲ヲ以テ成績ヲ買ヒタル兵ハ多分ノ生命ヲ  
 犠牲ニ供スルヲ恐ルハニ至ルナリ是レ注意スヘキ事ナリトス戦員ノ斃ル  
 ヲト愈々少ケレハ各人愈々生命ヲ重シトシ國ノ爲メニ死セントスル義憤ノ  
 念ハ消滅スサンアリハ一及ビラシビルニ於ケルカ如キ慘酷ヲ極メタル激

戰ニ在テハ人々非常ニ激昂シ復タ生命ヲ貴重セス死ヲ輕ンシ耻ヲ重ンシ快  
 意ニ血戰シタレトモ一旦戦争ヲ終リ勝利ニ意ヲ安ンシタル後チ復タ戰フ時  
 ハ人々倦意ヲ生スルヲ以テ戦争振ハサルニ至ルモノナリ若シ千八百七十年  
 ニ我兵初ノヨリ九月設置ノ共和政府ノ未熟ノ若兵ノミヲ敵トシテ數月間交  
 戰シ而シテ我ノ失フ所少クシテ大勝利ヲ得タラシニハ我兵氣モ亦弛ミタル  
 ナラン然ルニ第一期ノ終リニ際シ佛朗西ニ一豪傑(ガシメツターナラン)起  
 リ非常ノ好機會ヲ得テマンニ於テ驚クヘキ抵抗ヲ爲シ我兵爲メニ大ニ困苦  
 ヲ感セリ然レモ一步モ退カサリシハ我兵ノ眞價ヲ失ハサル明證ナリトス  
 軍ノ爲メニ頗ル困難ナル一事ハ既ニ勢力ノ一半ヲ費シタル甲戰役ヨリ轉シ  
 テ一新敵ニ對スル乙戰役ニ移ツルコト是レナリ千八百六年ノ秋拿破倫ハ普  
 魯西人及撒遜人ト戰ヒ勝利ヲ得タリト雖モ若シ冬期中ニビスチエルニ於テ  
 普魯西人及未タ戰ハサリシエストツクノ普魯西軍團ニ出會シタルトキハ一  
 時其進軍ヲ停止セリ千八百七十年ノ役ニ我兵モ亦佛朗西帝國ニ對シ大勝ヲ

得タル第一期ノ戦後ニ共和國ニ對スル第二期ノ戦到來セル時少シク困難ヲ感セリ

(註) 此困難ヲ感セシハ我軍中カンベツターノ爲人并ニ其舉動ニ關シ我ニ不利ナル説ヲ唱ヘシ者多キニ原因スルモノトス

既ニ戦闘ノ爲メニ疲勞シ氣力モ挫折スル際戰場ニ新銳ノ兵到着スル時我カ兵氣上ニ著大ノ影響ヲ來タスコトハ殆ト戦史ノ每頁ニ記セサルハ無シ戦地ニ新敵ノ現ハル、モ其影響ハ異ナルコトナシ實ニ第二期トナレハ各人ノ感觸ヲ異ニス殊ニ此第二期ヲシテ既ニ勝利ヲ得テ將ニ安意セントスル時ニ始マラシメハ再ヒ勝利ヲ得ルコト頗ル難カルヘシ但シ第一ノ敵ヲ撃破シタル後チ第二ノ敵ヲ撃ツヘキノ必要ヲ當初ヨリ知覺スル時ハ既ニ準備シアルフ以テ一步ヲ進ムレハ能ク之ヲ撃破スルヲ得ン第一ノ戦役ニ於ケル損失ノ多少ハ第二ノ戦役ニ影響スルノ大ナルハ固ヨリ言ハスシテ明カナリ千八百五十年拿破倫ノ如ク僅々ノ損失ヲ以テ至大ノ成績ヲ得タル軍ハ其兵氣更ニ益々

振フナラン然リト雖モ新敵ニ對シ當初ト同一ノ勢力ヲ以テ血戦シ得ヘシト思フハ誤レルノ甚シキモノトス假令ヒ當初ノ戦争ニ勝利ヲ得タルモ其力殆ト盡キ熱心モ亦衰ヘ各自ノ榮譽、軍ノ名譽ノ渴望ニ飽クナラン

### 第十五章 城塞ノ影響

要塞ノ攻守ニ係ル戦闘ハ其一般ノ戦争ニ関スル部分ヲ除クノ外本書ノ範圍外ニ屬スルモノトス

將采ノ圍戰及防戦ハ彼我ノ兵互ニ鐵片數万斤ヲ投シ恰モ雷火坑ノ爆發スルカ如ク一時ニ彈丸ヲ飛散セシメ戰場ノ地ヲ震動シ之ヲ割裂シ數多ノ稜角堡ヲ破壊スヘキ連續砲兵戦ト變スルナラン攻者ハ成績ヲ得可シト確認セル正面ニ於テ其砲兵線ヲ展開シ鐵路及常道ノ便ニ依テ其巨砲ヲ此正面ニ對スル處ニ移スヲ得ルナラン、守者ハ要塞ノ狹隘ナルト敵ノ包圍射撃ヲ被リ易キトヲ覺知シテ要塞外ニ出テ諸前設堡ノ間或ハ戦争ノ爲メニ新設セル堡塞中

ニ使用シ得ヘキ砲ヲ悉ク設備シ是レカ爲メ特別ニ砲臺ヲ築キタル後ヲ始メテ應戰スルナラン

(註) シリストリー、セバストポール、メルホール等ノ如キ至大ノ功ヲ奏シタル臨時築造ノ堡塞モ今日ニ在テハ之ヲ築クニ多分ノ時日ヲ費ヤセシモノニ非レハ現今製造ノ大砲ニ抗スル能ハス

城塞ノ保支スルト陥落スルトハ此戰爭ノ成敗ニ依ルモノトス  
攻者失敗ヲ取リ而シテ其預備砲兵ヲ招キテ再戰スル能ハサル時ハ新銃ノ兵ノ更ニ本國ヨリ到着スルマテ攻圍ヲ中止シ封鎖ノ策ヲ取ルナラン又守者敗ヲ取ル時ハ敵ノ再襲スルニ先テ殘餘ノ砲ヲ收集シテ守禦ニ備ヘ而シテ敵ヲシテ要塞ニ迫ラシメ敵ノ既ニ堡塞前面ノ一狹所ニ集合シタル時ニ非レハ砲兵ヲ以テ第二戰ヲ試ム可カラス敵ハ假令ヒ僅少ノ距離ニテモ迂回運動ヲ爲スノ利ヲ得ルコト無カル可シ守者ハ之ニ反シテ正面ノ一方ヲ利用スルヲ得ルナラン然レトモ第一ノ砲戰ニ失敗ヲ取リタル時ハ第二ノ砲戰ニ勝利ヲ

得ルコト甚タ稀レナル可シ第一戰ニ數多ノ砲門ヲ失フヲ以テナリ  
第二ノ砲戰以後要塞ノ陥落ハ唯一舉ニ在リ但シ攻者ノ兵ハ常ニ要塞ノ兵ニ優リ而シテ砲兵或ハ地雷火ヲ以テ破口ヲ開キ肉薄進入スルヲ要ス爾ル時要塞ハ外方ヨリ援兵ヲ受ケサルトキハ概テ運命ヲ久シキニ保ツヲ得サルヘシ

現今ハ世上多ク砲兵ノ破壊効用ノ莫大ナルヲ主唱スルノ傾向アリ蓋シ築造堅牢精巧ナル要塞若クハ巖石中ニ築キ其周圍ニ塹壕ヲ穿ツ能ハサル如キ地ニ在ル堡塞ハ將來ニ在テモ堅城ノ佳名ヲ保存シ且ツ當ル可カラサル抵抗力ヲ現ハスヤ疑ヲ容レサル所ナリ然リト雖モ總則ニ於テハ要塞ノ攻守ニ係ル戰闘ヲ決スルハ砲兵ノ勢力優勝ナリトス  
因テ砲兵ノ効力ハ大戰爭中要塞ノ作用上ニ影響スルコト少ナラサルナリ  
方今重大ナル要塞ハ大口徑ノ砲三百門或ハ四百門乃至五百門餘ヲ備フ然ル

ニ攻者ハ之ニ對スル多數ノ砲ヲ運搬シ采ルノ必要ナカルヘシ何トナレハ守者四方ニ砲ヲ配備シ殊ニ數箇所ヲ堅固ニ防禦スルコトニ從事スル間ニ攻者ハ其砲兵ヲ唯一ノ正面ニ集合スルコト容易ナルヲ以テナリ加之攻者ハ運動自由ニシテ其砲兵ノ位地ヲ撰ムノ便利アリ是レ其勢力ヲ著シク増加セシムル所以ナリ然レトモ攻者當初ヨリ攻撃ヲ試ミテ必ス功ヲ收ント欲セハ常ニ大口徑ノ砲數百門ヲ要塞前ニ移サ、ル可カラス是レ吾曹ノ既ニ言ヘルカ如ク最大困難ノ事ナリトス因テ攻者ハ濫リニ要塞ヲ圍ムヘカラス深思熟考シタル後ニ非レハ攻圍ニ決ス可カラス

將來ニ在テハ和睦條約ヲ締結セシムル爲メニ之ヲ拔クヲ肝要トスル所ノ城塞又ハ我軍ノ前進スルニ必要ナル地域ヲ得ルカ爲メニ必ス取ラサル可カラサル城塞ニ非ルヨリハ之ヲ圍攻セサルヲ總則トスルニ至ルナラン但シ稀ニハ特別ノ理由ノ爲メニ城ヲ圍ムコトアルヘシ之ヲ例セハ英吉利ノ黑海ナル魯國海軍ノ中央位地ヲ全滅セント欲セシ時セバストポールヲ圍ミシカ如

シ故ニ城塞ヲ築キテ期スル所ノ本然ノ二目的ハ重要ノ地點ヲ防護スルト交通ヲ遮断スルトニ在リ其外ハ渡津ノ周圍ニ廣長ノ堡ヲ築設シテ之ヲ掩護シ又陸海軍ニ必要ナル造兵所敵ノ容易ニ破壞シ得ルカ如キ地勢ニ在ル時堡壘ヲ以テ之ヲ防衛ス又容易ニ敵ニ侵略セラル、ノ虞アルモ遠隔セルヲ以テ迅速大兵ヲ派スルヲ得サルカ如キ州郡中ニ大要塞ヲ設立ス此要塞ノ設置アレハ假令ヒ兵ヲ常置セサルモ其州郡ヲ失フノ憂ナシトス東部普魯西ハコニグスベルグノ要塞ノ存在スル間ハ決シテ敵手ニ落チサルヘシ且ツ此要塞タニ保有スレハ州ヲ失フモ之ヲ回復スルハ容易ナルヘシ他ノ戰場ニ在テ餘勢ヲ以テ此ノ如キ要塞ヲ拔クヲ得ルハ之ヲ守ル敵兵ノ非常ニ怯弱ナル時ノミナリトス是レ普人ハコンスタンチノールニ在テビュルガリノ四邊形堡ヲ容易ニ復スルヲ得タル所以ナリ

理論上ニ於テハ通常要塞ヲ以テ最大緊要ナルモノトス要塞ハ兵ノ機動中人

目ニ觸レサル効用アリテ之ヲ聚中ノ據點ト爲スヘク前面運動ノ基礎ト爲ス  
ヘク突出ノ門ト爲スヘシ又要塞ハ側面運動ヲ行フニ効用多シトス

此ノ如ク要益アリトスル論中ニ多少ノ誤謬ヲ包藏ス今一々之ヲ明白ニ示ス  
ヲ必要ナリトス

邊境ノ要塞ハ聚中ノ爲メ據點トナルナリ是レ實ニ然リ若シ敵ヲシテ入ラシ  
ム可カラサル地點ヲ敵急ニ占領スルヲ得タランニハ我聚中ヲ妨クルコト甚  
タ容易ナルヘキヲ以テ宣戰アルヤ即チ兵隊ノ多ク屯在スル地方即チ要塞ヨ  
リ兵ヲ分遣シテ鐵道ノ橋等ノ如キ重要ナル點ヲ守ラシムヘシ其之ヲ守ラシ  
ムルヲ得ルハ要塞アルニ依ル又要塞ハ國境ヲ視察シ得ル堅固ナル點ニシ  
テ邊境近傍ノ大隊區ノ兵幅集シテ兵器裝具ヲ受領スルニ肝要ナリ又要塞内  
ニ軍ノ集合中必要ナル倉庫ヲ急ニ設置スルヲ得ルノ便利アラシ其他要塞ハ  
種々ノ之ニ次ク利益アリ然リト雖モ要塞ハ兵ノ鐵路ニ由リテ發着スル時其  
乗車下車ヲ保護スルコト普ネカラス僅ニ其一部分ヲ保護スルニ過キス敵ハ

是等ノ所爲ヲ妨害スル爲メニ要塞ニ直接シテ進ムコトヲ得ス然シ要塞ニ到  
着スル諸兵ハ十分ノ保護ヲ受クト雖モ此利ヲ受クルハ常ニ團隊ノ僅少ノ部  
分ニ過キス要塞ヨリ僅々ノ距離ヲ隔ツ時敵ハ容易ニ流車ノ往復ヲ妨害スル  
ヲ得ルヲ以テナリ

往昔ノ軍ハ數箇ノ倉庫基タシキハ唯一倉庫ノ外ニ糧食ノ供給ヲ仰ク能ハサ  
リシヲ以テ要塞ヲ策源トシテ大ニ之ヲ貴重セリ若シ千八百六年ノ役ニ  
ナッパールグヲシテ一要塞ナラシメハ拿破倫包圍運動ヲ行フト雖モサ  
ル河畔ニ於ルカ如クニ普軍ノ士氣ヲ沮喪シ得サリシナラン此時該軍ノ單一  
ノ大倉庫同所ニ在リシカ俄ニ佛人ニ奪ハレタルヲ以テ大ニ影響ヲ被レリ現  
今ハ要塞ノ後方ニアル土地皆百種ノ品物ノ豐足スルニ因リ糧食貯藏ノ一要  
塞ヲ失フモ失ナハサルモ至大ノ關係アラサルナリ故ニ策源ニ係ハル要  
塞ノ効用ハ昔日ニ比スレハ甚タシク減少シ一局地ニ於テ軍ヲ聚中セサルヲ  
得サル時ニ非レハ其効用大ナラサルヘシ之ヲ例セハ一海國外國ノ海岸上ノ

一要塞即チ大陸ニ出征スルニ無二ノ出發點タル要塞ヲ有スル時特ニ効用アルカ如シ

要塞ハ特別ニ有益ナル突出ノ門トナルコトヲ證明スルモ亦難シ堡塞ハ運動スルニ便ナラス故ニ軍ハ必ス敵陣地ニ於テ攻撃ヲ始ムルヲ良シトス然レトモ兩山脈間ノ一地帯之ヲ例セハ敵ノ寡兵ヲ以テ閉鎖スルヲ得ヘキ陝隘ヲ經由シテ進攻スルヲ要スル時ハ此地ヲ占領スルヲ可トス佛朗西人ノベルホルニハ第一等ノ要塞ヲ築造シテ有名ノ突出ヲ爲シ得タルハ其山隘ヲ占メタルカ故ナリ但シ道路ニ富メル近世ノ歐羅巴諸邦ニ於テ通路ヲ杜絶スルハ容易ニ非ルヲ以テ善良ノ小堡ヲ數所ニ設クルヲ可ナリトス然ルトキハ能ク一大堡ヲ築クノ費ヲ省クヲ得ヘシ然シ現在ノベルホルノ如キ要塞ハ千八百七十年ニ殆ト陥没ニ瀕セシ一地點ヲ常ニ能ク保有スルノ効用アルコト吾曹ノ深ク信スル所ナリ側面運動ヲ行フニ効用多シト云フノ一事ニ至テハ尚ホ一層疑ハシトス此効

用トハ未タ圖マレサル一要塞ノ司令官ハ要塞外ニ其守兵ヲ出シテ有要ノ事ニ使用シ得ルコトヲ謂フナラン此場合ニ於テハ敵衆多ノ兵ヲ以テ交通線ヲ守衛スルニ非ルヨリハ該線ヲ此要塞近傍ニ貫通セシムル能ハサルヘシ要塞司令官ハ皆前説ノ至當ナルヲ認識スルナラン故ニ敵要塞ヲ圍マヌシテ通過シ去ラントスル場合ニ於テハ此莫大ノ金ヲ費シテ築造セル要塞并ニ之ヲ守レル數多ノ兵ヲ利用スルヲ無二ノ好手段ト爲スナラン時トシテハ其廣キ管轄區域内ニ於テ間断ナク活潑ニ動作シ強テ敵ヲシテ圍マシメシコトヲ工夫スルナラン爾時要塞ハ人ノ之ヲ築キシ時二期シタル目的ニハ適合スルナルヘシト雖モ最モ真實ニシテ最モ重大ナル理由アリテ多クハ此希望ヲ果スヲ得サラシム

戰爭ノ破裂スルヤ殆ト滿城ノ人ヲ擧ケテ工事ニ使用スルヲ要スルカ如ク大要塞ニ於テ多事ヲ極ムルヲ例トス縱令ヒ完全ナル要塞ト雖モ其防備ノ平時ヨリシテ完全ナルモノハアラス周圍ヲ掃除シ砲門ヲ備フヘキ壘壁ヲ造リ各



所ノ損所ヲ修築シ前派哨所ヲ建造シ彈藥ヲ製造シ材料ヲ準備シ倉庫、貯藏所、病院ヲ設立シ而シテ火災ノ預防ヲモ爲サ、ルヲ得ス凡ツ要塞ハ平時ニ補理ヲ不問ニ附シ去ルモ有事ノ日ニ當リテハ多クノ虧欠ヲ總テ速カニ補修スルヲ必要トス之ヲ要スルニ是レ戰役中ノ時間ヲ悉ク費スモ竣ル能ハサルカ如キ工事ナリトス故ニ工事ハ決シテ完全ナラス、一時僅ニ能ク敵ヲ支フルニ足ルヘキ臨時築設堡壘ト雖モ之ヲ造ルニ數月間ヲ費ヤサ、ルヲ得ス美及巴里ニ於テ佛朗西人ノ吾人ニ交付シタル障壁ハ彼ノ籠城中其作事ニ着手シタルモノナリト雖モ我ノ之ヲ受取セシ時其工事ハ尚ホ半成ナリキ現今要塞ハ概シテ甚タ廣キヲ以テ諸點ニ兵ヲ配布スト雖モ往々何處ニ兵アルヤノ疑ヒヲ抱カシメ且ツ斯ノ如ク兵ノ廣キ區域内ニ碁布スルカ故ニ各點ノ防備薄弱ナリト思ハシムルニ至ルヘシ之ニ加フルニ衛兵勤務及數條ノ長線上ニ配スル前哨兵ノ勤務ノアルカ爲メニ非常ニ多キ兵員ヲ供スルヲ要ス

司令官ハ何時敵ノ圍ム所トナルヤ測ラレサルニ因リ常ニ準備ヲ嚴密ニスルヲ必要トス且ツ常ニ要塞外ニ於テ事ヲ爲スヘキ機會未タ来ラスト思惟スヘシ又假令ヒ此機會既ニ來ルト認ムルコトアリト雖モ之ニ用フヘキ兵ナキモノト思惟スヘシ

若シ要塞外ニ派遣スル縱隊ノ未タ歸ラサル間ニ敵ノ圍ム所トナラハ此縱隊ハ遂ニ塞内ニ復歸スルヲ得サルヘシ此恐レアルヲ以テ司令官ハ遠大ノ目的ヲ期スル能ハス然シ概シテ要塞近傍ニ於テハ重要ノ目的ナキコト往々アリ

要塞外ニ於テ事ヲ爲サントスル時ハ必ス至大ノ困難ニ遭遇スルナラン因テ敵ノ一兵站ヲ奪領スルカ又ハ交通線ノ弱點ヲ遮断スルカノ如キ一定シタル目的ナケレハ事ヲ爲サント欲スルモ徒勞ニ屬スルコト多カルヘシ其勞ヲ償フニ足ルノ利ヲ得ンカ爲メニ要塞ヲ出ツルモ能ク其目的ヲ達スルヲ得ス何トナレハ通常騎兵僅少ニシテ探候勤務ヲ能クセシムルコト困難ナルヲ以テ

ナリ故ニ縱隊長外出スル時ハ暗中物ヲ摸索スルカ如キ狀ヲ免レヌ又平原ニ於テ動作スル我衛戍兵ノ部隊ヲ塵滅スル爲メ敵衆兵ヲ速ニ集合シ得ルヤ否ヤヲ確知シ得ヘキ狀報ノ外方ヨリ要塞内ニ達スルハ甚タ稀レナルヘシ若シ此偵察ヲ能クセスシテ塞外ニ出タル部隊衆多ノ敵兵ニ出會スル時ハ其退クヘキ處唯一點ナルヲ以テ其位地甚タ危シ而シテ若シ兵員衆多ナル縱隊要塞外ニ出テ、擊破セラル、コトアラハ其要塞豈ニ能ク久シク猛烈ノ攻撃ニ抗スルヲ得ンヤ此ノ如キ損害ハ衛戍兵ノ士氣ヲ沮喪スル淺少ナラサルヘシ又要塞外ニ派遣セル部隊其味方ノ野戰兵ニ逢ヒ之ト相合シテ敵ト交戦スル時ハ永ク外方ニ留置セラル、ノ恐レアリ此部隊ハ外方ニ在テ其意安シト雖モ要塞司令官ハ此部隊タケノ人員ヲ其部下ニ欠クヲ以テ其心安カラサルヘシ千八百七十一年一月佛將ローラン、メルホールヲ救フ爲メニ動作スル東軍ノ援兵トシテ數大隊ヲ送りシカ此大隊終ニ其軍ニ歸來セサリキ是レ其適例ナリ要塞内ニ在ル者ハ常ニ獄中ニ錮セラル、カ如キ思ヒヲ爲スニ因リ要塞

ノ勤務ヲ忌避セントスルハ情ニ於テ無理ナラサル所ナリ  
 往昔ダモクレカ國王ノ饗宴ニ招レシキ其頭上ニ一條ノ馬尾毛ヲ以テ鈎セル白刃ノ垂下シアリタルカ如ク常ニ要塞司令官ノ頭上ニ攻者ノ此ノ如クセル白刃ノ垂下シアルト思フヘシ是ノ如ク危險ナルヲ以テ濫リニ外出シテ攻撃ヲ行フコトハ宜ク之ヲ慎ムヘシ敵兵諸攻城具ヲ他方ニ用ヒ未タ新ニ材料ヲ得スシテ我兵既ニ恐ルヘキコトナキヲ確認スル時ハ即チ是レ攻撃ヲ行フノ好機會ナリト雖モ其此機會ヲ確認スルヲ得ルハ甚タ稀レナルヘシ城塞ハ此ニ駐在スル兵ヲ保護スルノ利アリト雖モ又之ヲ此ニ束縛シ留置スルノ害アリ。是故ニ冒險ノ攻者ハ毫モ不安ノ意ヲ抱カス要塞ニ肉薄シテ懼ル、色ナク僅々ノ距離ヲ隔テタル地ニ其交通線ヲ設クルヲ得ルナラン又側面運動ヲ爲スモ重大ノ影響ヲ被ムルコトナカルヘシ然リト雖モ例外ノ場合ナキニ非ス要塞ノ衛戍兵非常ニ衆多ナル時若クハ野戰軍ノ一部分驅逐セラレテ一時要塞内ニ竄入セシ時ハ攻者前述ノ如クスル能ハサルヘシ此時要塞司令官ハ守

備ニ餘マレル兵ヲ以テ攻撃ヲ試ルヲ必要トス

(註) 野戦隊ハ永ク要塞内ニ止マルノ念ナカルヘキヲ以テ之ヲ用フルヲ要ス

千八百七十年ヨリ七十一年ニ至ル戦争中フランクフルトノ要塞ハ獨逸軍ノ背後ニ在リタリ而シテ其衛戍兵ハ一万七千人アリシカ其半数ヨリ少キ兵團ニ一回モ脅迫セラレシコトナク又圍繞セラレシコトモナシ又此要塞ヨリ僅ニ數哩ヲ隔テ、通過スル我二軍ノ交通線ヲ猛烈ニ脅シタルコトハ絶テアラザリキ、諸書ヲ閱スルニ此要塞ヨリ屢々出テ、獨逸ノ交通線ヲ脅セシコトヲ記載スト雖モ此脅迫ハ想像ニ止マリ實際ニ無カリキ

ラングルノ要塞管区内ニ於テ交通線ヲ騷擾セシコト二回アリタリ即チ其一ハ千八百七十年十一月十日シヤチロン、シユル、セイヌノ侵襲ニシテ其一ハ千八百七十一年一月二十二日ホントノア橋ヲ爆裂シタルコト是レナリ然レトモ是レ衛戍兵ノ所爲ニ非ス佛朗西ノ別働隊ノ專斷ヲ以テセル所爲ナリ故

ニ衛戍兵ハ遂ニ一事ヲモ爲セシコト無シ然シ其懈怠ヲ司令官ニモ衛戍兵ニモ責ムル能ハス是レ其事ヲ爲サ、ルハ勢已ムヲ得サルニ出ツレハナリ千八百七十年十二月十六日三兵共ニ衆多ナル人員ヲ以テ一事ヲ爲シ功ヲ成サンヲ欲シラングル要塞ヨリ出テ、稍ヤ速クロンシヨフーマテ進ミタリト雖モ敗衄シテ縱隊長ハ陣亡セリ是レ外出スルコト前後唯一回ニ止マリタル所以ナリ總テ未タ圍ヲ受ケサル要塞ノ司令官ハ其兵ヲ利用シテ攻勢ヲ取ラシムルヲ要スルハ疑ヲ容レサル所ナリト雖モ其機會ヲ得ルニ頗ル難キノミナラス軍氣ノ振フコト甚タ稀レナリ故ニ攻勢動作ヲ爲スハ到底容易ノ事業ニ非ス

是ニ因テ之ヲ看レハ戦争中軍備整頓セル要塞甚タ多キモ其實際効用アルモノハ極メテ少カルヘシ近世ノ中等ノ一要塞ハ二萬五千乃至三萬ノ衛戍兵アリ此ノ如キ要塞五個アレハ一全軍ヲ衛戍兵ニ充ツルニ至ル因テ要塞ノ過多ナルハ兵力ヲ微弱ナラシムルノ一原因ト看做スモ可ナラン其故ハ衛戍兵ハ

常ニ若干ノ野戰兵ヲ含有スルニ至ルヘキヲ以テナリ

(註) 然リ而シテ兵ヲ節用スルカ爲メニ叨リニ大要塞ヲ廢止スルヲ得ス之ヲ廢スヘキヤ否ヤヲ決スルハ容易ニ非ス政略上ノ景況一變スル時ハ今マテ重要視セサリシ要塞ヲ俄ニ重要トスルニ至ルコトアリ又ハ戰況意外ニ變更シ是マテ不要トセシ要塞ヲ必要トスルコトアリ又ハ一地點ヲ容易ニ敵手ニ陥ラシム可ラサル重要ノ點トスルコトアリ因テ攻圍ヲ受クルノ恐レナキ時ト雖モ其要塞ノ守備ヲ嚴ニスルヲ要スルコトアル可シ

要塞ハ兵ノ運動ニ關シ一軍ノ爲メニ直接ノ援助トナルコトアルハ吾曹ノ信スル所ナリ或人主張シテ曰ク要塞ハ擊破セラレタル一軍ヲシテ堡ノ背後ニ於テ避難所ヲ得同所ニテ更ニ敗兵ヲ集合改編シ而シテ後チ攻勢ヲ復スルヲ得セシムヘキ最大ノ利益アリト此言ヤ誤マレリト謂フヘシ何トナレハ攻勢ヲ復シ得ルノ一段ニ至テハ通常實際ニ無キコトナルヲ以テナリ、一敗ノ後チ退テ一要塞内ニ嬰守スル大軍ハ概ネ回復シ得ヘカラサル敗兵トナル事ハ

アレシア以來美的マテノ籠城記ニ徴シテ明カナリ其第一ノ原因ハ一軍敵ノ優勝ナルヲ知り兵氣ヲ沮喪シ各兵一要塞ノ砲門ノ背後ニ在テ堅固ノ避難所ヲ得ントスルノ念ヲ生スルニ在リ而シテ一城中ニ籠居セル衆多ノ軍ハ城下ニ於テ自由自在ニ動作スルヲ得ス是レ第二ノ原因ト認メサルヘカラス、家屋、庭園、籬牆、樹林ハ堡塞ノ間隔ヲ充塞スルニ因リ衆多ノ兵ハ已ムヲ得ス狹隘ノ街路ヲ通過セサルヲ得ス是ヲ以テ戰爭ノ爲メ展開セントスルニハ多分ノ時間ヲ費スナラン之ニ反シテ攻圍軍ハ善良ノ展望點ヲ占ムルヲ以テ被圍軍ノ突出セント欲スル點ヘ向ケ速ニ其兵ノ聚集ヲ爲シ終ハルナラン要塞ノ周圍ノ長距離ヲ通過セサルヲ得スト雖モ數多ノ道路ヲ得加フルニ何等ノ障礙ニ逢ハスシテ行進スルノ便利アリ戰爭スル場所ヲ一所ニ限ルヲ得且ツ其増兵兩方ヨリ攻圍線上ニ到着シテ突出センコトヲ欲スル敵ニ不利ナル方尙即チ敵ノ側面ニ行進スルノ利アリ或人曰ク攻圍軍ハ密集列ノ敵兵ニ對シ薄弱ナル一線ノミヲ占ムルハ甚タ不利ナリト決シテ然ラス被圍者ヨリ攻撃

ヲ受クヘキ兵ニ隣接セル軍團即チ預備兵ノ在ルヲ以テナリ此預備兵ハ背後ヨリハ側方ニ置クヲ可トス

攻圍軍脅迫ヲ受ケタル一點ニ聚集スル時要塞ノ周圍ノ陣地ハ過半薄弱ナルニ至ルヘシ因テ被圍軍ハ此時ニ乘シ他點ニ於テ突出ヲ試ルハ難キニ非レトモ通常攻圍軍モ亦同點ニ聚集スルモノトス攻者ノ注意周到ナル時ハ敵ヨリモ聚集ヲ速ニス故ニ熾ンニ射撃スルモ敵ハ我薄弱ノ線ヲ破ルヲ得ス而シテ該線ニ於テ抗戦スル間ニ我援兵ノ到着スルノ暇アリトス

(註) 被圍軍ハ突出スルヲ欲セサル點ニ攻圍軍ヲ誘引シ而シテ後チ他所ヨリ軍ヲ出サンコトヲ試ムルカ爲メニ數隊ヲ以テ此一點ヲ攻撃スルヲ得然レトモ此時敵ハ忽チ我舉動ヲ知り之ヲ妨クルナラン因テ本軍ヲ以テ攻撃スルニ非レハ其利少カルヘシ本軍ヲ以テスレハ強テ敵ヲシテ攻圍線ノ一點ニ聚集セシムルヲ得ヘシ爾時ハ我ノ隱匿シタル一團隊ヲ他所ヨリ突出セシムルコトヲ得レトモ是ノ如クスレハ被圍軍ノ一部隊ノ外救ヲヲ

得サルヘシ

被圍者ハ突出シ得ル時間及場所ヲ知ルハ頗ル難シ往々錯誤ニ陥リ易ケレハナリ

突出シ得ヘシト認メタル時ト雖モ必ス其側面ニ敵アルヘシ假令ト突出スルモ輜重及糧食縱列ヲ隨伴スル能ハサルヘシ輜重及縱列ナケレハ到底永ク動作スルコト能ハサルナリ故ニ孤立部隊ハ免ル、ヲ得ルモ本軍ハ然ルヲ得サルヘシ又平原ニ於テ戰フモ決シテ實効ヲ奏セサルヘシ一要塞ノ堡壘内ニ一軍ヲ導クハ容易ナリ然レトモ外方ヨリ多クノ援兵來着セサレハ之ヲ突出セシムルハ困難ナリ

小數ノ衛戍兵ハ假令ヒ衆多ノ敵兵ニ圍繞セラレ、時ト雖モ遁ル、ニ甚タ容易ナリ將官ハシヤルンホルスト氏ノ衛戍兵ヲ率ヒテ突出シタルハ即チ其例ナリ(シヤルンホルスト氏ハ此突出ノ景況ヲ詳カニ説述セリ)此時千八百人ハ幸ニシテ二十哩ヲ遁走シ得タリ

(註) 被圍軍ノ兵員ト突出シ得ル兵員トノ比例ニ関シテハアリユム氏ノ  
戰略論(第二百四十九頁)ニ就テ看ルヘシ

平原ニ於テ動作スル軍ト要塞トノ間ニ如何ナル關係アルヤハ姑ク措キテ論  
セス此軍ハ決シテ要塞中ニ驅逐セラル可カラサルコトヲ最上ノ原則ト認ム  
ルヲ要ス切リニ要塞内ニ竄入スルハ甚タ危シ何トナレハ本意ナラサルモ此  
ニ留置セラル、コト往々ニシテアレハナリ然レトモ時トシテハ此ニ入ラサ  
ルヲ得サル場合アリ之ヲ例セハ一大河ヲ渡ラサルヲ得サル時ノ如シ此場合  
ニ於テハ要塞ニ入ルモ亦害ナシ

平原ニ於テ動作スル軍ノ要塞ヲ單ニ援助トスルハ可ナリ要塞ト直接スルハ  
不可ナリ何トナレハ敵ハ假令ヒ道路ニ妨ケナク自由ニ往來シ得ルト雖モ一  
軍ト一要塞トノ間ヲ通過セサルヲ可トスヘキヲ以テナリ故ニ要塞ニ直接セ  
サレハ稍ヤ廣キ正面ヲ掩蔽スルコトヲ得ルナラン然ラサレハ有限ノ兵數ヲ  
以テ此正面ヲ維持スル能ハサルヘシ小堡ヲ連テ帯ノ如ク周圍ヲ繞ラシ而

シテ其直徑二三哩ニ及ヘル一要塞ハ正面ノ廣サ四五哩ヲ蔽フニ足ルヘシ  
此ノ如キ一要塞ヲ援助トセル軍ハ其一翼ノ外敵ニ迂回セラレサルノ利アル  
ノミナラス當初ヨリ預備兵ヲ保存シ置クノ益アリ假令ヒ數所ノ觀點トナル  
ヘキ箇所ヲ生スルモ他ニ利益アルコト尠カラズ殊ニ要塞ノ方ニ山川アル時  
軍ハ逐次ニ有益ノ陣地數所ヲ撰定シ得ルナラン爾時ハ常ニ其一翼ヲ要塞  
ニ托シテ其周圍ニ於テ旋回シ得ルモノト謂テ可ナリ若シ此ノ如クナレハ要  
塞ハ能ク軍ヲ保護スルニ足ルナリ

一軍其後方僅々ノ距離ニ於テ一大要塞ヲ有スル時ハ衆多ノ敵兵ニ向テ本戰  
ヲ試ルコトヲ得而シテ假令ヒ敗スルモ退却スル距離ハ僅少ニシテ損害ヲ被  
ムルコト決シテ重大ナラサルヘシ若シ隊列ヲ整頓スルカ爲メニ要塞ニ入ラ  
ハ其再ヒ出ツル時敵ハ我兵數人ヲ塞内ニ殘留セシヤヲ確知スル能ハサルニ  
因リ衆多ノ兵ヲ以テ我動靜ヲ視察スルコトノミニ汲々トシテ是レ努ムルニ  
至リ終ニ其兵力ハ微弱トナルナラン

是ノ如クナレハ作戰場ニ在ル一要塞ハ一軍ノ爲メニ効用アルコト大ナルヘシ、メビシエランノ戦争後ニモゼール河畔ニ退却セル来因軍ノ佛朗西ナルニエド河内ニ着スルヤ直チニ停止シ大ナル危険ニ瀕スルコトナキヲ得タルハ美的要塞ノ其近傍ニアリタルカ爲メナリ此時佛軍此陣地ニ止マルノ忍耐カアリタランニハ其利ヲ得タルコト蓋シ大ナリシナラン又千八百七十年八月十四日我軍ノ戰ヲ挑ミタル時大將バゼーヌノ躊躇セスシテ應戰シタルモ美的要塞ノ其近傍ニアリタルカ故ナリ獨逸人モゼール河線ヲ敵ニ先テ占有シタルニモ係ハラス佛軍ノ能ク彼岸ニ達シタルモ亦美的要塞ノアリタルカ故ナリ八月十六日及十八日佛軍ノ左翼ヲ庇保シ而シテサンナリバーノ戦争後我兵ヲシテ既ニ擊破シタル佛軍ノ右翼ヲ追撃スル能ハサラシメタルモ亦美的要塞ノアリタルカ故ナリ、フスマンバシヤノ軍ハ稍ヤ多シト雖モアレヴナニ於テ急且巧ニ堡塞ヲ築造セサリセハ彼ノ如クニ著シキ戰功ヲ奏シ得サルハ昭々乎トシテ明カナリ然リト雖モ兩將ノ美的及アレヴナニ於テ要塞ヲ撤去スルノ好時期ヲ失ヒ終ニ敗ヲ取ルニ至リタルコトハ吾人ノ確信スル所ナリ

現今ハ一帯ノ小堡ヲ以テ要塞ヲ圍繞スルヲ必要ナリトス是レ今日ニ起リタル説ニ非ス城下ニ設堡陣ヲ作ルノ考案ハ古代ヨリアリタリ既ニバビロニ人、カルターシユ人、ピザンスノ希臘人ハ平原ニ於テ爲シ能ハサルニ至リタル抵抗ヲ保續スルカ爲メ人口稠密ナル大市街ノ周壁ノ背後ニ兵ヲ導キタリ其區域ハ政者ノ用フル所ノ弩砲ノ射程ノ遠近ニ因リテ變更セリ、近時最新ノ説ハ常道及鐵路ヲ遮絶スルカ爲メニ堡線及堡系ヲ設ケントスルノ考按ナリ此手段ヲ以テスレハ能ク攻撃軍ヲ扼止スルヲ得且ツ衛戍兵一萬人以上ノ衆ヲ要セサルノ利アルヘシ堡間ノ戰場ノ監視ヲモ爲サス其防禦ヲモ爲サス加フルニ市街ニ周壁ヲモ設ケスシテ專ラ此堡ノミヲ恃テ要塞ニ於ケル如ク敵ノ通過ヲ杜絶ス因テ此防禦法ハ弱點アルヲ免レス數多ノ堡ノ司令官孤立シテ各堡ノ小守兵并列シアルヲ以テ其勢力同一ナラサレハ諸堡全體ノ存亡

ニ係ハルコトアリ或ハ然ラサルモ其効用ヲ減スルコトアリ此多數ノ堡中ノ一箇所不幸ニ遭遇スルカ或ハ失策スル時若シクハ一堡獨リ早ク敵ノ有トナルコトアラハ全體ノ堡ハ全價ヲ失ハサルモ必ス著シク其價格ヲ下落スルナラン廣キ正面ノ防禦ニ關シ吾曹ノ前ニ説述セルコトハ此ニモ亦適用シ得ヘシ、平原ニ於テ動作スル軍、堡ト連絡スル時ハ危險ヲ減少スルナラン、然ル時堡モ亦孤立ノ勢ヲ脱シ、其間ニ築設セル野堡ヲ之ニ加フレハ其正面ハ殆ト敵ノ攻撃スル所ノ大要塞ニ匹適スルニ至ルヘシ而シテ堡壘間ニ用フル兵野戰ヲ爲スヲ止メサル時ハ敵ニ圍繞セラル、ノ恐レナシ然レトモ堡ヲ援助トスル利アルヲ以テ一軍專守防禦トナリ易キ害アルヲ免レヌ

吾曹ノ既ニ述ヘタル如ク堡壘或ハ堡線ニ對シ攻撃スルノ狀ハ軍ノ性質主將ノ資質ニ因リテ全ク異ナルナラン遠方ヨリ此城砦ヲ爆裂セシムル奇法ノ發明ナキ間ハ砲兵ノ外ニ用ユヘキ破壊力ナキカ故ニ此砲兵ヲ以テ堡ヲ猛烈ニ攻撃スルヲ要スルナラン然レトモ野戰砲兵ヲ以テ防備ノ堅固ナラサル小堡

ヲ射撃スルニ其成績ヲ期スヘカラス是レ先年ノ戰爭ノ終期ニサラン堡ヲ砲撃セシ時其成績ナキニ徴シテ明カナリ因テ第一等ノ要塞ヲ攻撃スル時ニ非レハ衆多ノ大口徑砲ヲ用フルヲ必要トセス但シ巨砲一門之ニ要スル彈藥ヲ運搬スルニ駕馬凡ソ四十頭ヲ要ストスル時ハ小堡ヲ攻ムルモ頗ル困難ナルヲ察スルニ至ラン一堡ニ對シ砲五十門ヲ用ヒント欲セハ護衛兵ノ馬足ヲ合セテ馬二千頭餘ヲ要スヘシ是レ一軍ノ爲メニ重大ノ事トス因テ攻撃ノ最モ困難ナルヲ知ルヲ得ルナリ

冒險ノ軍人ハ砲兵ヲ省キ其時用ヒ得ヘキ兵ノミヲ以テ侵襲ヲ試ムヘキコトヲ主張セリ然ランニハ兵非常ノ勇氣アルヲ要ス且ツ非常ノ好機ニ投スレハ能ク目的ヲ達スルヲ得ルモ是レ例外ノコトニシテ例規トスヘキモノニ非ス況ンヤ近世我國軍ハ一家族トモ稱スヘキ趣致アルヲ以テ是ノ如キ無謀ノ事ヲ爲サシムル能ハス通常侵襲ヲ命スル人ト之ヲ實施スル人ト官等ノ差違甚タシ何トナレハ一小堡ノ前面ノ地ハ狹隘ナルヲ常トス故ニ小單位ノミヲ用



フルヲ以テナリ因テ命令主將ヨリ發スルモ軍團、師團、旅團ノ參謀部ヲ經由シテ而シテ後チ之ヲ實施スヘキ前衛ノ一聯隊ニ到着スルヲ以テ此隊ノ兵ハ此命令ノ主將ニ出テタルコトヲ知ラサルヘシ、備此命令ヲ得テ頑然トシテ侵撃ヲ行ヒ失敗セハ殺傷甚タ多カルヘシ若シ一聯隊ニシテ千二百乃至千五百人ヲ失ビタランニハ戰役ノ全期中完全ノ任務ヲ盡ス能ハス是レ其隊過半新兵ヲ以テ補充スルノミナラス假令ヒ失敗ハ其長即チ聯隊長ノ過失ニ出テサルモ兵之ニ信任ヲ措カサルニ至ルヘキヲ以テナリ

堡塞ヲ攻メテ失敗ヲ取ルハ野戰ニ於テ失敗スルヨリモ一層耻辱多シトスルハ我國ノ輿論ナリ故ニ小堡ノ侵撃ヲ試ミ容易ニ目的ニ達スルノ心算ナケレハ名譽ヲ汚サ、ルヲ度トシテ早ク之ヲ止ムルニ至ラン人誰カ無謀ノ舉ヲ爲ス者アラシヤ又誰カ之ヲ試ミテ失敗シ左右ノ人ヨリ嗜殺者視セラレ公衆ヨリ愚人視セラレ、ヲ顧慮セサル者アラシヤ砲兵ヲ以テ一堡ヲ破毀スルニ先チ之ヲ侵撃センコトヲ試ミ得ルハ獨リアルパニール兵ノ隊長ノミ同國軍ノ慣

習ニ於テハ今日一聯隊殺傷セラレハ明日更ニ他ノ一聯隊ヲ出スコトヲ毫モ意ニ分セス頗ル冒險ノ風ニ審メハナリ其他ノ國ノ軍ニ於テハ所謂侵撃ヲ爲サントスル時ハ各隊ヨリ數人ヲ撰取シ以テ侵撃縱隊ヲ編成シ而シテ功名ヲ熱望セル大膽ノ將校一名ヲ是レカ長トナスヲ良シトス或ハ位地高等ノ將校自ラ奮テ縱隊長トナリ侵撃スルモ亦可ナリ

堡ト堡トノ中間ニ野堡アル處ニ於テハ守者堡ニ於テスルノミナラス野堡ニ於テモ亦大口徑砲ヲ用フルモノト攻者ハ覺悟セサルヘカラス故ニ攻者モ亦日中戰鬪ヲ保持スルカ爲メニ夜中地形ヲ撰テ之ニ據テ防備ヲ嚴ニスヘシ此ノ如クスル時ハ要塞前ニ於ケル戰爭又ハ整戰ノ如クニ戰爭久シキニ彌ルナラン此戰ニ於テ成功ヲ得ルト否トハ素ヨリ砲兵及歩兵ノ射撃ノ強弱ニ依ルト雖モ將卒ノ忍耐力ノ強キヲ殊ニ必要ナリトス

此ノ如キ不快ノ戰鬪ハ各人可成的之ヲ避クルヲ欲スルナラン因テ平原ニ於テ動作スル敵軍地形ノ善良ナル陣處ヲ得サルノミナラス交通路ノ方向不良

ニシテ支塞ノ近傍ニ止マルヨリ他ニ策ノ施スヘキ無キ時ニ非レハ遠絶堡線ノ効用ハナカルヘシ

故ニ堡線ノ用甚タ狭シ敵ヲシテ支作戰地ニ於テ強ヒテ戰ハシムルヲ得ス、是レ我野戰兵他所ノ戰況善良ナル時ハ山中ノ此堡線ヲ數百ノ守兵ト共ニ之ヲ捨テ、顧ミサルニ至ルヲ以テナリ是レ他日外交上ノ談判ヲ以テ此堡線ノ交付ヲ得ルハ難キニ非スト思考スルヲ以テナリ

堡ノ過多ナルハ兵ノ劣弱ナル徵候ナリ攻撃ヲ主トスル人民ハ城堡ノ築設ヲ節限ス、凡ソ安ヲ胸墻及塹濠ニ求メント欲スル者ハ自ラ強シト思ハサルカ故ニ漸々專守防禦トナリ早晚敗衄ヲ取ルヤ必セリ

第十六章 上陸

哥里米ノ役ニ外國海岸ニ上陸スル兵ノ能ク魯軍ニ勝チタル原因ハ政者ノ海上ノ交通路困難ナルニモ係ハラス尚ホ守者ノ本地トノ交通路ニ優リシヲ以

テナリ若シ千八百五十四年ニ魯國鐵道ヲシテ今日ノ如クナラシメハ佛英主伊ノ兵十二万ハ永ク魯軍ニ抵抗シ得サリシナラン亞米利加南北戰事ノ中聯合軍ノ南邦海岸ニ上陸シテ成績ヲ得タルハ同軍諸港ヲ占領シテ賊軍ノ勢力ヲ汲取スヘキ資源ヲ悉ク遠絶シタルヲ以テナリ此時賊軍其失ヒタル地ヲ復スルカ爲メ至急ニ兵ヲ内地ニ徵集セント欲セシモ人口稀薄ニシテ然ル能ハサリキ

歐羅巴ノ中部ニ於ル戰爭ニ於テハ景况全ク之ト異ナルヘシニ大國ノ間ニ戰事起ル時ハ最初ハ兵力ノ均一ナルヲ必要トスルニ因リ一軍團ト雖モ遠方ノ海岸ニ送達シテ事ヲ爲サシムルカ如キ輕卒ノ擧ヲ企テサルヘシ千八百七十年ノ夏季中佛朗西人速ニ上陸ノ策ヲ運ラセシモ已ムヲ得サルノ事情アリテ忽チ之ヲ廢棄セリ

千八百七十年ノ獨逸參謀部ノ戰策ニ言ヘルアリ曰ク今吾人ハ北部聯邦ノ兵ノミヲ算スルモ勢力ノ優勝哉ニ在ルヲ以テ之ヲ利用スルノ須要ナルハ言ハ

スシテ明カナリ若シ佛朗西人北海及南獨逸ニ兵ヲ分テ送達セハ決勝ノ攻撃ヲ試ミントスル點ニ於テ我兵ハ尚ホ一層勢力ノ優勝ヲ増スナラン且ツ北海等ノ防禦ノ爲メニ必要ノ兵ハ國內ニ殘留スト

將來中部歐羅巴ニ戰爭起ルモ此所見ニ大同小異ナルヘシ  
 兵ヲ上陸セシメテ成績ヲ得ルモ一部隊ヲ分遣シタルカ爲メニ全軍ノ勢力ヲ弱クスルヨリ生スル不利ヲ償ヒ得ルハ甚タ稀レナルヘシ上陸兵團ノ未タ赫々タル功ヲ奏セサル前即チ艦隊ノ未タ海岸上ノ數多ノ要點ヲ占領セサル前ニ在テハ其兵團動作スルニ頗ル困難ヲ感スヘシ非常ノ勇敢ヲ以テ進テ敵ヲ襲フニ非レハ運動ノ不自由ヲ免レサルナリ且ツ此場合ニハ騎兵ヲ要スヘケレトモ其之レ無キヲ奈何セン蓋シ上陸兵團ハ諸方ヲ視察シ遠距離ニ通セル鐵路ヲ破壞シ四方ヨリ來レル守者ノ兵ヲ扼止スルカ爲メニ衆多ノ騎兵ヲ必要トスルナラン然リト雖モ馬足ハ人員及材料ニ比スレハ海路ヲ運搬シ又上陸セシムルニ頗ル困難ナリ是レ騎兵ヲ缺ク所以ナリ

近世歐羅巴各大國ノ軍制ハ全備スルニ由リ現役軍及預備軍ヲ擧ケテ國境或ハ敵國ニ出スト雖モ尚ホ上陸セル敵兵ニ抗スル爲メ神速ニ衆多ノ兵ヲ遣ハスコト難キニ非ルヘシ敵軍ノ脅迫ヲ受ケサル内國ノ大要塞ニ完全ノ大單位アルヲ以テ之ヲ遣ハスモ亦可ナルヘシ又數多ノ補充隊ハ未タ出發セサルヲ以テ之ヲ使用スルヲ得加之本國危急ノ場合ニ於テハ國民軍速ニ召集ニ應シ能ク其本分ヲ盡クスナラン且ツ電信及鐵道ノ便アリテ悉ク皆之ヲ使用シ得ルヲ以テ遠キ地方ノ兵ト雖モ之ヲ移動スルハ容易ナリ、攻者ハ第二兵團ノ赴接ヲ得テ其兵員ヲ増スハ爲シ能ハサルコトニハ非スト雖モ援兵ヲ招クニ多クノ日子ヲ費スヲ以テ此日子中ニ第一ノ兵團ハ全ク擊破セラル、コトアルヘシ是故ニ敵ノ海岸ニ出兵スルハ當ニ戰フニ困難ヲ極ムルノミナラス概シテ得ル所ノ成績多カラサルヘシ是レ非常ニ利得アル事項アルニ非レハ漫リニ此擧ヲ企ツ可カラストスル所以ナリ  
 此事項中ノ一ハ兵ヲ過多ニ有スル事はレナリ若シニ大國會從シテ東西ヨリ

獨逸ヲ攻撃シタランニハ其海陸軍ハ衆多ノ兵ヲ我海岸ニ上陸セシムルニ十分ノ手段ヲ得且ツ一國ノ上陸軍ト平原ニ於テ戰フヘキ他ノ一國ノ軍ト相應シテ其動作ヲ調和セシムルヲ得ルナラン此ノ如クナレハ敵ハ最大ナル成績ヲ得ルノ心算アラン若シ千八百七十年ニ連馬、佛朗西ニ左袒シタランニハ佛朗西ハ連馬ニ合シテエルア河下流ニ出兵ヲ企ツルカ爲メ航入シ易キ波羅的海ノ連國海岸ニ上陸スルノ策ヲ運ラセシナラン連馬ハ騎兵ヲ用ヒサレハ不利多カルヘキヲ以テ騎兵ノ欠乏ヲ補フコトヲ務メタルナラン然ル時ハ其軍兵亦大數トナリ連馬全國ハ作戰源トナリタルナラン然レトモ此ノ如クナレハ之ヲ渡海出征ト稱スヘカラス其故ハ兩國ノ兵ノ海路ヲ以テ聚中地ニ集マルハ其一部分ニ過キサルヲ以テナリ

敵地ニ於テ少シク動作ノ自由ヲ得ン爲メニハ深ク敵地ニ灣入セル海岸ヲ占有スルヲ良シトス若シ此海岸ノ近傍ニ一島アリテ之ヲ占領セハ兵ヲ上陸シ集合スルニ安全ノ場所ヲ得ルナラン然レトモ守者之ニ應シテ配備スルヲ以テ之ヲ侵襲スル能ハサルヘシ、大舉シテ海岸ヨリ攻入シ重要ノ目的タル敵國ノ中心之ヲ例セハ其國都ヲ陥没セントスル謀略ハ被攻國ノ兵力全ク屈シ百方防禦ノ術ヲ竭シ人馬兵器ノ全ク盡キタル時ニ非レハ之ヲ果スコト能ハサルヘシ

但シ戰爭ノ當初未タ聚中ヲ爲シ終ハラサル以前ニ在テハ遠征上陸ヲ試ルコトヲ得千八百七十年獨逸參謀部編纂ノ書ニ言ヘルアリ曰ク佛朗西ノ一兵團眞實ニ上陸シ攻入セントスルノ意アリタリトスルモ戰爭ノ當初ニ非レハ決シテ之ヲ果シ得サリシナリ何トナレハ我兵佛朗西ニ入ルヤ即チ此ノ如キ大望ヲ試ル能ハサリシヲ以テナリト然シ假令ヒ上陸ヲ爲シ得ルモ敵ヲ驚愕シ動員ヲ妨害シ敵國ヲ騷亂スルノミニ止マリテ猛烈ノ攻撃ヲ爲ス能ハサルナルヘシ

我國境ヨリ甚タ遠隔ノ地ニ在ルヘシト想像セシ敵兵ノ俄然海岸ニ出現スレハ衆庶ノ驚愕ハ通常甚シカルヘシ試ミニ四五万人ノ敵兵列林府ヘ直行シ得

ヘキ我波羅的海岸即チヲデル河口ニ俄然出現シテ進航シ姑ク上陸ノ困難ナ  
キモノトセハ我人民ハ驚カサルヲ得サルヘシ然レトモ其都府ニ達センニハ  
尚ホ五六日ヲ費サ、ルヲ得サル可キヲ以テ我衆兵ヲ以テ之ニ抗スルニ十分  
ノ時間アルヘシ

因テ人口多クシテ軍制善良ナル一國へ兵ヲ上陸セシムルハ恰モ紫山子ヲ出  
スト一般ナリ決シテ眞實ノ損害ヲ敵ニ被ラシムルコト能ハサルナリ

### 第五編 戦争中糧食、儲備、徵集

拿破倫曰ク兵糧ノ事ニ就テハ人朕ヲシテ安意セシムト凡ソ戦争中糧食ニ關  
係スルコトヲ好マサル者ハ皆此拿破倫ノ言ヲ引用スルナラン然リト雖モ諸  
戰役中皇帝ノ舉動ヲ觀ルニ其言行正ニ相反セリ帝ハ常ニ其軍ヲ養フカ爲メ  
ニ必要ノ處置ヲ施スコトニ大ニ其意ヲ注ケリ而シテ其兵糧ヲ徵スルノ方法  
手段ハ一定セシコトナシ或ハ高價ヲ拂フコトヲ約シ或ハ地方官憲若クハ區  
吏ヲ籠絡シ或ハ脅迫又ハ暴行ヲ以テ官吏ヲ威嚇シ以テ貧窶困弊セル地方ニ  
於テモ能ク其糧食ヲ得タリ拿破倫言ヘルアリ曰ク必要ノ時ハ糧食ヲ得ルカ  
爲メ街路兩側ノ民家ヲ燒キ人民ヲ殺戮スヘシト皇帝ハ一タヒ足ヲ舉ケテ大  
兵ヲ得タルカ如ク一タヒ其臂ヲ揮フテ大量ノ糧食ヲ得タリト謂テ可ナリ斯  
クノ如ク神通力アリタルニモ係ハラズ糧食線ヲ設クルコトヲ專一トシ此線  
ニ於テ貨物ヲ買辦セシメ車輛ヲ調達セシメ或ハ物品ヲ徵發セシメ倉庫ヲ設  
ケシメ或ハ人民ヲ強迫シテ物品ヲ集メシメ以テ兵ニ必要ナル各種ノ糧食ヲ

備フルヲ得タリ然リト雖モ魯西亞ニ於テハ拿破倫亦窘困極マル境遇ニ陥リ糧食盡キテ如何トモスルコト能ハサリキ是ニ因テ考フレハ拿破倫ノ言タルヤ主將ハ糧食ノ事ニ關スヘカラストノ意味ニ解スヘカラス兵ノ給養ハ素ヨリ汲々トシテ務ムヘキモ之ヲ用兵ヨリ貴重ナリトスヘカラス即チ兵ヲ用フルコトヲ主トシ給養ノ事ヲ從トスヘシ麵包ノ欠乏ヲ恐レテ戰爭ノ大目的ヲ誤ル可ラス食糧ノ何種ヲ論セス資源ノアル限リヲ用ヒ盡クスヘシトノ意味ナリトス

軍ノ通過スル土地ノ物質ヲ以テ之ヲ養フヲ許セル交戰條規ハ世界開闢以來存在スルモノトス往古モイズハ徵發ノ方法ヲ可トシ造物主カヘアルツ人民ニ授與ヲ約セシ地ヘ密使ヲ遣ハセシ時之ニ謂テ曰ク汝チ安意シテ其地ノ菓實ヲ喫セヨト、三十年戰爭ノ時ニ至リ尚ホ此方法熾シニ行ハレ是レカ爲メ獨逸ハ實ニ不幸ヲ極メタリ其後諸邦頗ル開化シ軍制モ非常ニ進歩シタルニ因リ此方法殆ト廢絶ニ歸シ佛朗西ノ大革命ニ際シ萬國公法及政法ノ諸主義

ヲ顛覆シタルカ爲メ再ヒ之ヲ適用スルニ至リ戰時ニ於テ佛朗西ノ管轄ニ屬シタル土地ノ諸資源ヲ用フルコトヲ同國人ニ許シタリ

是レ土地ノ物資ヲ以テ兵ヲ保育スル原則ノ戰爭ニ再發シタル所以ナリ以テ吾人ハ軍後ニ隨ヘル諸糧餉ヲ以テ戰地ニ於テ必要ノ食料ヲ得ル能ハサル時ノ用ニ充ツヘキ預備品ト認ムルニ至レリ

其之ヲ預備品ト認ムルニ至リタル亦理由ナキニ非ス然レトモ現今ノ主義ハ一變セリ此變更ハ千八百七十年及七十一年ノ戰役ニ於ケルヨリモ未來ノ戰爭ニ於テハ更ニ一層甚タシキニ至ルヘシ

抑々土地ノ物資ヲ以テ兵ヲ養フトハ即チ敵地ノ物資ヲ以テ兵食ニ充ルヲ言フナリ如何トナレハ自國ノ物資ヲ以テ兵ヲ養フハ即チ所謂方法ノ大利ヲ棄ツルニ外ナラサルヲ以テナリ

昔時所謂方法ノ利ハ兵ノ獨立動作ニ便利ナルニ在ラスシテ戰地ニ於テ各種ノ食料ヲ徵發シ悉ク之ヲ倉庫ニ保存スルニ在リ即チ其利トセシ所ハ敵地ノ

資源ヲ減少シ自國ノ資源ヲ増加スルニアリタリト謂フヘシ千七百五十六年並二千七百五十七年菲哩特力大王ノ敵地ノ物資ヲ以テ其兵ヲ生活セシムルコトニ決定セシハ是レ遠征スルニ運動ノ自由ヲ得ルカ爲メニ非ス唯自國ニ於ケルカ如ク一錢ヲ費ヤサスシテ一時其兵ヲ養ハント欲セシ故ノミ語ヲ替ヘテ之ヲ言ヘハ貨幣ヲ懷中ニ保存シ多少軍費ヲ節約シ以テ戰爭ヲ久シキニ保續セント欲セシ故ノミ當時ニ在テハ現今ノ如キ徵發法ナキニ因リ課稅手段ヲ以テ徵集シタル糧食ハ量夥多ニシテ當時ノ兵員及金員ノ寡少ナルニ比較スレハ實ニ著大ナリト謂フヘシ因テ國庫ヨリ一錢ヲモ支出セス一苞ノ麥粉モ國境ヲ越ルコト無クシテ一時ハ能ク兵ヲ養ヒ得タルナラン第十七世紀ニ於テハ一錢タモ費サスシテ兵ヲ生活セシムルコト殆ト一般ノ例規ナリキ故ニチユルン、マンスヘルド、クリスチアンドアリユンスウイクウアランスタン等ノ諸將皆軍糧費トシテ一定ノ金額ヲ有セス全ク敵地ノ物資ニ依ルノ原則(即チ戰爭ハ戰爭ヲ卷フトノ原則)ノミヲ用ヒタリ

然ルニ軍ノ兵員及ヒ軍資金ノ百万ヲ以テ算スルニ至リシ以來其面目一變セリ兵ノ通過中土地ニ賦課シテ急ニ集收セル糧食ハ之ヲ金員ニ算スレハ巨額ニ登ラス瑣少ノ事ナリ故ニ兵ハ一時隣國ノ費ヲ以テ飲食スト雖モ是カ爲メ監督部ハ事務執行ヲ中止スルヲ得ス金庫ヲ閉鎖スルヲ得ス大兵團ノ需要ニ充足セント欲セハ其土地ニテ得ヘシト推測セル物資ヲ計算中ニ加フル能ハス因テ其國ノ政府ハ毎日全軍ノ糧食ノ供給ヲ確實ニセサル可ラス一大家ニ在テハ家族一二人家外ニ在テ飲食スルモ全家ノ食事ノ爲メニ毎日同一ノ全額ヲ費スカ如ク一軍ノ人馬ノ糧食ハ一二軍團ノ食料ノ需要ナキヤ否ヤヲ論セス全備スルヲ要ス然ル時ハ糧食中腐敗或ハ紛失スル物品アルモ兵其不足ヲ訴フルコトナカルヘシ

敵地ニ於テ賦課シ僅ニ十万「フラン」ヲ徵スルサヘ困難ナルコトハ普ク人ノ知ル所ナリ而シテ此金額ハ毎日大軍ノ費消スル金額ノ五十分一二過キス故

ニ強迫シテ金員ヲ納付セシムルモ至大ノ利益アラズ經濟上ニハ毫モ裨益ヲ見サルヘキナリ

障碍ニ逢ハスシテ戦争ノ目的ヲ達スルニ必要ナル第一事ハ一軍ノ至ル所ノ敵地富饒ニシテ糧資ヲ十分ニ買辦シ得ルコト是レナリ然レトモ是レ金錢ヲ以テ之ヲ賸フニ因リ毫モ我國ノ財政ヲ利スルコト無キモノトス

敵地ニ於テ其他ノ物資ヲ以テ兵ヲ養フトハ我國土敵ノ爲メニ占有セラル、コトナクシテ我兵敵國ニ入り敵國內ニ生活スルヲ謂フナリ我國ノ一分ヲ敵兵ノ占有シタル時ニ非レハ徵稅及募金ノ爲メニ我國ノ疲勞スルコトナシ故ニ敵兵ノ我境内ニ入ラサルヲ利アリトス然レトモ第十七世紀及第十八世紀ニ於テ敵地ニ出征シ敵ヲ強テ募金ニ應セシメントシタル思想ハ現今ニ在テハ大ニ其價値ヲ失ヘリ吾曹ノ既ニ第三編ニ説述セルカ如ク抵抗ヲ最モ永ク保續シ得ルハ國境以内ニ在ルカ故ニモ非ス其以外ニ在ルカ故ニモアラズ廣ク外國債ヲ募テ巨額ノ金員ヲ所有スルニ依ルモノトス

其他敵國ノ物資ヲ以テ兵ヲ養フノ主義ハ近來大ニ變更セリ拿破倫、魯西亞ニ出征セシ時ト雖モ吾人カ千八百七十年佛朗西ニ出シタルカ如キ大兵ヲ引率セサリキ然ルニ未采ノ戦争ニ在テハ千八百七十年ノ兵員ニ尚ホ一層超過スルナラン此許多ノ兵團恰モ諸物ヲ喰ヒ盡クシツ、飛行スル群集ノ區蛋ノ如ク一地方ヲ通過スル時ハ毎戸ニ散在セル諸物資ヲ忽チ消費シ盡クスナルヘシ今假リニ一小市街アリトシテ俄ニ四五千人或ハ六千人ノ食料ノ需要アリトス一二三日ハ支障ナキモ一週間ヲ支フルコト能ハス通常兵卒令營地ニ在テ酒食ニ自由ナル時ハ之ヲ節約セス多分ノ量アルモ餘マサス之ヲ用フ因テ糧食ハ一倍速ニ消費スルニ至ル是故ニ吾曹ハ因循姑息ヲ可トスルニ非ス又無益ニ兵ノ動作ヲ妨ケントスルニモ非スト雖モ勢已ムヲ得ス設庫法ヲ説カサルヘカラス但シ之ヲ説クハ誤レルカ如シ何トナレハ我新法ノ性質ハ法式等ニ則ラスシテ實際ノ便利ヲ主トスレハナリ

往昔ノ設庫法ハ一定ノ點ニ軍ヲ束縛シ僅々ノ里程ト雖モ此點ヨリ隔離スル



ヲ得サヲシムルノ弊害アリタリ然レトモ現今ニ在テハ人ノ想像スルカ如ク  
 ニ害アラサルナリ倉庫ナル語ハ古今同一ナリト雖モ其意ハ少シク菲哩  
 特カ大王ノ時代ト異ナリ其主意ハ同シト雖モ現今ノ財政上ニ関シテ差別ア  
 リ若シ菲哩特カ大王千八百万金ニ非スシテ一億八千万金ヲ取引所ヨリ借用  
 シ而シテ彼ノ七年戦争ヲ始メ尚ホ巨額ノ金員ヲ借用スルノ目算アリタラン  
 ニハ吾人ノ現今爲スカ如クニ行ヒタルハ疑ヲ容レス爾ル時戦法ハ全ク殊異  
 ナリシナラン、一ノ充實シタル金庫ハ一軍團又ハ主將ノ坐右ノ一良財務官  
 又ハ一良將ノ價格アリト謂テ可ナリ何トナレハ貨幣ハ一軍ノ諸般ノ需要ニ  
 供給スル魔術棍ナルヲ以テナリ之ヲ要スルニ現今ノ戦法並ニ全兵員ヲ擧ケ  
 テ使用スルノ原則ハ國債ヲ募ルニ非レハ之ヲ實行スル能ハス國債ヲ募ラサ  
 レハ須要ノ金ヲ得ルノ道ナケレハナリ

現今軍ノ兵員増加セシヲ以テ糧餉ノ事務ノ十分整理スルノ所要ナルコトハ  
 列ニ證明スルヲ要セスシテ明カナリ國境地方ニ兵ヲ聚中スル時人口ノ増加  
 スルハ平時通常ノ場合ト對照スルニ殆ト比例シ得ヘカヲサルカ如クニ甚シ  
 假令ヒ幾許ノ金員アリト雖モ糧食ノ事ハ決シテ忽諸ニ附スヘカヲス地圖ヲ  
 按シテ無謀ノ出征ヲ企ツル者ノ想像スルカ如クニ容易ナル事業ニ非ルナリ  
 クロ―ズツイツ氏言ヘルアリ曰ク兵ノ給養ハ如何ニ整理スト雖モ常ニ困難  
 ヲ極ムルモノトス其處分或ハ其處分ヲ決スル毎ニ一大事トシテ視ルカ如ク  
 ニ難シ假令ヒ圖略宜シキヲ得ルモ其成跡住々齟齬スルコトアリ殊ニ大勝利  
 ヲ得ンコトヲ期スル時ハ專ラ糧資充足ノ事ニ從ハサルヲ得スト

佛獨戰爭ハ頗ル豊富ナル土地ニ於テシ經理部員モ亦非常ニ勉強シ因循セ  
 ス躊躇セス諸種ノ手段ヲ用ヒタリト雖モ僅々ノ時間中軍須ノ欠乏セシコト  
 アリタリ然レトモ他ノ戰役ニ比較スレハ千八百七十年ノ役ニハ軍ノ動作著  
 シク妨害セシカ如キ糧餉ノ宛乏無カリシコトヲ吾人ハ祝セサルヲ得ス此滿  
 足ノ感情ヲ惹起セシヲ以テ之ヲ見レハ假令ヒ諸般ノ景况善良ナルモ糧食勤  
 務ノ困難ナルヲ證スルニ足ルヘシ蓋シ當時ノ經驗ハ百世ニ不朽ナルヘシ哉

兵ヲバラチナーニ聚中セシ時ニ唯兵ノミヲ國境ニ發遣シ糧食縱列ヲ送ラサ  
 リシヨリ如何ナル不可アリタルヤハ人ノ普ク認識セシ所ナリ此縱列ヲ送ル  
 ヲ必要ナリト信セサリシハ佛朗西ヨリ宣戰シタルヲ以テ其神速且ツ猛烈ニ  
 我國境内ニ攻入センコトヲ恐レタルカ故ナリ當ニ糧食縱列ヲ送ラサリシノ  
 ミナラス陸軍經理部ヨリ多分ノ軍須ヲ聚中地ニ運搬スルノ委任ヲ受ケタル  
 請負人ハ鐵道ヲ用フル能ハサルニ因リ貨物ヲ預定ノ場所ニ運送スルヲ得サ  
 リキ又請負人ハ現場ニ於テ交付スル時ニ非レハ代價ヲ受收スルヲ得サリシ  
 カ故ニ特ニ利潤ノ多カルヘキ貨物ノミヲ多分ニ運送スルコトニ汲々タリシ  
 ハ疑ナキ事實ナリ因テ其貨物ハ豊足シ其貨物ハ欠乏スル等ノ弊害ヲ生セ  
 リ  
 バラチナーハ富饒ノ地ニシテ其住民ハ其所有ノ貨物ヲ舉ケテ供給スルヲ務  
 メタリト雖モ未タ幾許ナラスシテ不足ヲ感シ近世ノ大軍一地ニ輻湊スル時  
 土地ノ物資ノミニテ優ニ之ヲ養フ能ハサルコトヲ證セリ是ニ於テ請負人及

監督部員同時ニ國境ニ於テ夥多ノ物品ヲ購買セリ

佛朗西ニ對スル戰爭ハ俄然始マリ其變遷亦迅速ナリシヲ以テ忽チ糧食縱列  
 ノ需要品ヲ隊ヘ直送スルコトヲ廢スルノ必要ヲ感シ兵隊ト大糧食縱列トノ  
 間ニ進退輕便ノ小縱列ヲ使用スルヲ肝要トスルニ至レリ又麵包縱列ハ屠獸  
 ノコトマテ擔任シ各隊ヲシテ食料ノ不足ニ苦ムコトナカラシムル爲メ間斷  
 ナク生肉ヲ配與スヘキコトニ定メラレタリ然レトモ當時尙ホ古法ヲ重要視  
 スルニ過ギテ錯誤ニ陥リタルコト亦少カラス夫レ大群ノ獸類ヲ軍後ニ運搬  
 スルノ利益大ナラサルハ人ノ能ク知ル所ナリ是レ他ナシ途中獸類ニ必要ノ  
 保護ヲ爲ス能ハサルヲ以テナリ經理部ニハ官員稍ヤ多シト雖モ職工人夫ヲ  
 欠ケリ加フルニ滋養物罐詰ノ調製ハ未タ今日ノ如ク進歩セサリシヲ以テ軍  
 ノ需要ニ應セサリキ史乘ニ高名ナル「ワラーシツソン、フォーボア」(豌豆ノ副ヒ  
 タル罐詰カ)  
 ハ當時未ダ試用ニ過キス且ツ破壞シタル鐵路等ノ如キ交通上必要ナルモノ  
 ノ修復並ニ臨時ノ工事ニハ勉強セサリキ將來ニ在テハ軍ノ爲メニ善良ナル

糧食線ヲ設置スルカ爲メ是等ノ工事ニ勉強スルヲ須要ナリトス  
美食即チ兵ノ最モ好メル物ハ新鮮ナル食料ナリ兵ハ之ヲ喫スルニ慣ル、ヲ  
以テ其口ニ適スルノミナラス適宜ニ食品ヲ替ヘテ與フル時ハ大ニ兵ヲシテ  
強壯ナラシム、新鮮ノ牛肉、羊肉、各種ノ乾菜(乾菜ハ瞬間ニ蒸熟シ得ル爲メ  
ニ細カニ切斷スヘシ)、米、馬鈴薯、酸菜、裸麥ノ麵包及冬季ニ於テハ能ク保存  
シタル豚ノ燻肉等皆兵ニ適良ナル食物ナリトス少シク燻シタル塩漬肉ヲ配  
與スルモ亦可ナリ

(註) 數月間樽中ニ貯ヘタル塩肉ハ悉ク其滋養分ヲ失ヘリ滋養分ハ人ノ  
飲ム能ハサル塩水中ニ移リ肉片ニハ復タ一滴ノ滋養汁タモ包含セサルモ  
ノトス

然レトモ新鮮ナル肉ハ容積ノ嵩ムノ不利アルノミナラス腐敗シ易クシテ貯  
存スルニモ料理スルニモ難シ又麵包ニ代フルニ普通ノ乾蒸餅ビスケットヲ以テスルモ  
各兵ノ携帶スヘキ新鮮ノ食料僅ニ三日分ニシテ殆ト其背囊ニ充滿スルナラ

シ他物ト混入シタル牛肉豚肉等ハ長途旅行ノ後ナ如何ナル形容ヲ呈スルヤ  
ハ是レ又普ク人ノ知ル所ナリ當初ハ人々是レカ保存ニ注意スト雖モ漸々急  
行トナリ戰爭多端ニシテ之ヲ顧ルニ遑アラサルニ至ルナラン殊ニ炎熱ニシ  
テ砂塵背囊中ニ入ル時ハ肉類ハ腐敗シ終ニ其多半ハ之ヲ棄ルニ至ルヘシ悉  
ク食物ヲ調理スルニ數時間ヲ費スコトアリ又肉新鮮ニ過キ草ノ如ク硬キト  
キ或ハ風雨強クシテ肉菜ヲ煮焼スル能ハサル時或ハ陣所又ハ火爐ニ砂塵ノ  
飛散シ來ル時ハ其心ニ甘ンセサルモ已ムヲ得ス絶食スルニ至ルコト往々ニ  
シテアリ又水ヲ鍋ニ移シ未タ沸騰セサルニ警報ノ到采スル事或ハ發途ノ命  
令下ル事モ少カラス是故ニ安意シテ休息スル時ニ非ルヨリハ新鮮ノ食物ヲ  
料理スル能ハサルナリ

因テ罐詰肉類等ハ至大ノ便益アリ新鮮ノ食物ニ比スレハ容積頗ル小ニシテ  
其重量モ甚タ輕キヲ以テ兵卒容易ニ多量ノ食料ヲ携帶シ得ルノ利アリ

(註) 三日分ノ新鮮ナル食料及乾蒸餅ヲ白鐵箱ニ入ル、時其重量八百五

十五「グラナム」アリ然ルニ罐詰ナレハ其重量凡ソ六百三十「グラナム」ニ過キス

咖啡或ハ乾菜ニ加味シテ方形ニ製セル物一握ノ量ヲ背囊中ニ入ル、時ハ別ニ其重量ヲ増サスシテ稍ヤ長キ時日中善良ノ飲料、滋養ノ食料ヲ喫スルコトヲ得其之ヲ喫スルニハ唯少シク水ヲ要スルノミ其餘ノ加味物質ハ包含スルヲ以テナリ但シ數分間之ヲ煮レハ十分ナリ其之ヲ煮ルニモ別ニ熟練ヲ要スルコトナカルヘシ且ツ此食品ハ清潔ニシテ腐敗スルコトナク梱包スルニモ及ハス白鐵罐等ニ入レルヲ以テナリ加之罐詰肉、乾蒸餅、細末肉、罐詰乾菜等ハ新鮮ノ食物ヨリモ滋養分ノ多量ヲ含有ス故ニ各種ノ罐詰食物ハ未嘗ノ戰爭ニ於テ益々必要トナルナラン是レ運搬并ニ使用ニ頗ル簡便ナルヲ以テナリ食資ヲ十分ニ得ル能ハサル地方ニ在テハ各兵ノ背囊中ノ食料ヲ以テ數日間生活スルヲ得因テ將來大兵ヲ迅速ニ聚中スル時又ハ非常ニ困難ノ場合ニ際スル時又ハ敵遮斷堡ヲ以テ諸交通路ヲ專領スル時又ハ我兵輜重ヲ從

ヘスシテ敵ノ遮斷堡線内ニ突入シテ交戦スル時ニ前述ノ食品ヲ必要ト爲スヤ必セリ是レ現今ノ如キ大兵ニ在テハ此等ノ場合ニ於テ生肉、生麵包、乾蒸餅、豚肉、米其他普通ノ豌豆、咖啡等ヲ食料トスル能ハサルヲ以テナリ且馬匹ノ爲メニモ亦簡便ナル飼料乾糶ヲ調製シタランニハ至大ノ成績アルヘシ爾時騎兵ハ冒險ノ企謀ヲ遠方ニ試ルヲ得ルナラン之ヲ要スルニ將來ニ在テハ稍ヤ久シキ時間中輜重モ糧食縦列モ隨ヘスシテ食ヲ辨シ得ヘキ貴重ノ手段ヲ可成的廣ク用フルヲ要スルナラン我兵此ノ如クナレハ此一事ノミヲ以テ既ニ敵ニ優レリトス千八百七十年ニ於テ罐詰食品ノ製造ハ未タ完全セザリシト雖モ其効用ノ大ナリシヤ疑ヲ容レス同年我軍ノ請求ニ因リ其四千百萬口分ヲ送リシ一事ノミヲ以テ此効用ノ著大ナリシヲ證スルニ足ルヘシ罐詰食品ノ代價ハ不廉ニシテ且ツ之ヲ用フルコト久シキニ彌レハ之ヲ厭フニ至ルヲ以テ各所ニ多ク之ヲ備ヘス因テ到ル所ノ地方ニ於テ之ヲ得ルハ容易ニ非ス市井ノ製造所ハ有事ノ日ニ平原ニ於テ動作スル軍ニ必要ナル不測

ノ量ヲ供給シ得ルカ如クニ平時ニ預備スル能ハサルハ固ヨリ言フヲ俟タサル所ナリ是故ニ我陸軍經理部ハ此ニ見ル所アリテ官立製造所ヲ設置セリ其之ヲ始メテ設置セシムトヲ主張シタル者ハ佛朗西ノ一部分ノ地ヲ占有セシ軍ノ司令官ナリ

(註) 此製造所ハ其固有ノ利アルノ外ニ經理部員ノ實踐學校トナルノ利益アルヘシ千八百七十年ニ過半ノ同部員ハ罐詰食品及屠獸ノ事ニ必要ナル知識ヲ具有セサリキ蓋シ經理官員中未ダ曾テ一牛屠殺ノ狀ヲタニ目撃セシユトナキ者ニシテ屠獸場ノ指揮ヲ掌リシ者多キニ居リタルナラン罐詰食品ノ製造ハ美事ナリト雖モ此食品ノミヲ專用スルハ誤ノ最モ甚シキモノトス此食品ハ始終新鮮ノ食料ノ代用ヲ爲ス能ハス其代用ヲ爲スハ一時ノ間ノミ即チ此食品ハ始メテ兵ヲ國境ニ聚中スル時最モ必要ニシテ之ニ次チハ戰爭中決勝ノ場合ニ貴重ナルモノトス若シ拿破倫千八百十二年或ハ千八百十四年ニ其兵ヲ養フニ此手段ヲ用ヒ得タランニハ大勝ヲ得シヤモ知ル

可カラス否尚ホ一層其威光ヲ世界ニ輝シタルナラン現今陸軍軍吏部、監督部ハ戰爭ノ當初ニ在テハ常人ニ依頼セサルヲ得サル可シ何トナレハ平時ハ特別ノ勤務ニ従事スルヲ以テ取引上ノ事ヲ十分ニ知悉スルコトモ便利ヲ得ヘキ商人ト交際ヲ保續スルコトヲモ能クセサルヲ以テナリ諸監督取引ヲ詳知シ交際ヲ厚フセント欲セハ常ニ巨商ノ如クニ世ニ處スルヲ要スルナラン官吏ニシテ豈ニ此ノ如クナルヲ得ンヤ速ニ軍糧ヲ得ラルヘキ地方ハ何レナルヤヲ知ル者ハ獨リ老練ノ商人ノミ因テ此商人ニ頼リ百種ノ物資ノ多量ヲ得ルコトヲ務ムヘシ是レ忽諸ニ附スヘカラサル事ナリトス

千八百七十年佛朗西ノ陸軍經理部ハ貯藏セル巨多ノ資源ノミニ安ンシテ地方官憲ニ依頼セス終ニ糧食ヲ欠乏ニ至ラシメタルノ失策ニ陥レリ是レ地方官憲ニ依頼スルノ習慣ヲ全ク脱却シタレハナリ其軍團長ハ勢已ムヲ得スシテ實際上便宜ノ手段ニ頼ルノ必要ヲ感覺シ地方官憲ノ援助ヲ得テ始メテ商

人ト取引ノ道ヲ開ケリ戰爭後未タ幾ナラスシテ佛朗西ノ數種ノ新聞紙ハ佛  
軍ノ不注意ヲ嚴ニ攻撃シ給養ノ法不治雜亂此極ニ至リタルコトヲ痛論セリ  
因テ現今佛朗西ニ於テモ大ニ注意ヲ加ヘ糧食勤務ハ頗ル整理セリ是故ニ將  
來ニ在テハ地方官憲ノ援助ヲ得テ兵隊ノ糧食ヲ購買スルニ至大ノ便益ヲ得  
ルナラン

然レトモ常人ニ依頼スル時ハ預メ適當ナル規則ヲ定メサルヲ得ス  
從前軍團監督部ハ其知ル所ノ請負人ト契約ヲ結フヲ例トセリ此請負人タル  
者ハ皆商業ニ頗ル熟練セシ商人ノミニシテ其未熟ナル者ハ忽チ損失ヲ爲ス  
ヲ以テ之ニ從事スルコトナシ此老練者ハ取引上ニ敏捷ナルノミナラス糧食  
ハ火藥彈丸ト同シク軍ノ需要品ナルコトヲ知レルカ故ニ概テ其望ム所ノ代  
價ヲ請求シ得ルモノト斷定セリ何トナレハ平時ニ勢力アル節儉主義モ一旦  
宣戰スルヤ全ク廢棄ニ屬ス糧食ノ代價忽チ騰貴スルヲ以テナリ  
加フルニ此請負人ハ平時ヨリモ巨額ノ金ヲ必要トスルヲ以テ利子高シト雖

モ借用セサルヲ得ス實ニ戰亂中ハ金員ノ必要最モ甚シキカ故ニ金主ハ利子  
ヲ高フシテ二割五分ヲ收ルニ至ル此利子ニ加フルニ雜費、不慮ノ損失、利潤  
等ヲ以テスルニ因リ政府ハ貨物ノ代價ヲ實價ヨリ五割高ク拂フコトアルモ  
亦怪ムヘキニ非ス諸請負人ハ八方ニ手代ヲ派出シ各人皆廉價ヲ以テ貨物ヲ  
買收シ得ル場所ヲ知ルハ己レ一人ナリト想像スト雖モ終ニ諸店ノ手代皆一  
地方ニ集マルニ至ル爾時ハ二家ノ代理人互ニ他ヲ壓倒セントシ恰モ競馬  
ニ賞ヲ爭フカ如クニ競争ス、諸店ノ手代及媒介人ハ財ヲ散シテ相場ヲ探知  
シ早ク買收セントスルハ商業上必要ナル固ヨリ言フヲ俟タサル所ナリ此場  
合ニ於テ繁昌ナル市街ノ大旅館ハ曾テ一面識ナキ豪商ノ米ルヲ見ルヤ一層  
物價ヲ高フスルニ因リ此商人ノ入費ハ益々増加ス借貨物預算ノ額ニ集收ス  
ルヲ得ル時ハ之ヲ戰地ニ運搬スルヲ主トス是レ思慮深キ監督官員ハ貨物受  
領ノ後ニ非レハ代金ヲ下附セサルヲ以テナリ因テ鉄道ニ許多ノ軍用車ナキ  
時請負人ハ又迅速ニ回送スルコトヲ互ニ競争スルニ至ル此ノ如キ場合ニ於

テ條約ヲ結テ其實施ヲ監視スルノ難キハ言ハスシテ明カナリ  
 千八百七十年佛、獨、戰爭ノ始マリシ時ノ景況ハ恰モ前述ノ如クナリキ爾ル  
 時百般ノ弊害ヲ感覺セリ因テ將來其覆轍ヲ踐マサランコトニ注意セサル可  
 カラス假令ヒ悉ク之ヲ除去スルヲ得サルモ之ヲ減少センコトヲ努メサルヘ  
 カラス第一ニ所要ナルハ監視スルニ容易ナル貨物ヲ除クノ外ハ市井ノ請負  
 人及供給人ニ依頼セスシテ貨物ヲ辨シ得ヘキ方法ヲ立ツルニ在リ請負人等  
 ノ動作ノ爲メニ混雜ヲ生スルハ甚タ不可ナリ因テ之ヲ軍ヨリ遠ク隔離セル  
 地ニ置クヲ要ス

將來需要ハ益々増加スルニ因リ困難モ亦甚タシカラシ此困難ヲ除カンニハ  
 糧食調達專任ノ官員ヲ平時ニ置クヲ要ス此官員ハ職ヲ陣中ニ奉スル能ハサ  
 ルカ如キ高齢ニシテ經驗ニ富メル者ヲ以テ之ニ充テ廣ク軍糧ノ事ニ任シ精  
 ヤ大ナル權限ヲ授ケ事務所ノ雜務ヲ免シ重要ノ事務及其準備ニ從事セシム  
 ルヲ必要トス

前述ノ方法行ハレ雖シトスレハ豪商ヲ政府ノ人員中ニ加ヘ若干ノ金額ヲ預  
 メ交付シ莫大ノ物資ヲ購買セシムルヲ要スルナラン此ノ如クスル時ハ此商  
 人ノ大利ヲ貪ルノ弊ヲ招クノ恐レアリトハ人々一級ニ思惟スル所ナラン然  
 レトモ此弊ヲ生スルハ甚タ稀レナリ若シ不正ノ所爲アラハ之ヲ職業上ノ賊  
 ト稱シテ可ナリ商業社會ニ在テハ購買用ノ金額手數料等ヲ預メ受領シ而シ  
 テ不正ノ行爲アル商人ニ對スル處置頗ル嚴ナリ監督部ノ高等官員ハ專ラ其  
 本務ニ從事スルヲ以テ不正者ノ監視ヲ爲スコト容易ニ非スト雖モ其監視ヲ  
 爲スニ方法アリ名譽ヲ熱望シ其名ノ世ニ著ハレンコトヲ欲スル商人ノ總代  
 ヲ以テ商業會議ヲ設クレハ此監視周到ナルヲ得ン相當ノ慰勞金ヲ給スレハ  
 此ノ議員等誓テ軍糧ヲ確實ニスヘキ必要ノ計畫ヲ爲シ經理部ヲ幫助スルナ  
 ラン凡ソ衆人ヨリ多少ノ嫌疑ヲ受ケ易キ請負人ノ業ヲ營ムコトヲ欲セサル  
 者ハ欣然トシテ該議員トナルヤ疑ヲ容レヌ是レ一朝戰爭起ル時我軍ノ幸福  
 ノ爲メニ勉強スルハ即チ愛國心ヲ表スルコト、認ムヘケレハナリ而シテ商

人社會ニ威權アル此巨商ハ商務適任ノ者ヲ各所ニ指名シ其指揮監査ヲ行フヲ得ルナラン

物資ヲ外國ニ仰ク時ハ概ネ敵ヲ間接ニ傷害ス若シ佛獨戰爭ノ時佛朗西既ニ白耳義ト交通スル能ハサリシ時我兵英吉利ノ資源ヲ專有シ得タランニハガシメツターハ千八百七十年ヨリ七十一年ニ亘リ永ク抵抗シ得サリシナラシ然レトモ糧餉ノ事ハ時期ヲ誤ラス指揮亦一途ニ出ルヲ要ス先年ノ戰爭中我國ノ大請負人ノ手代ハ龍動アンペール、ロツテルダムノ諸部其他澳地利、淘牙利ノ大市街ニ於テ競争シテ貨物ヲ濫買シ是レカ爲メ普魯西ノ財政ニ至大ノ困難ヲ被レリ

當時商人總代會議ノ設置アリタランニハ外國ニ於テスル購買ニ係ハリ至善ノ狀況ヲ陸軍經理部ニ通知シタルナラン然レトモ遽ニ此會議ヲ設クルモ其効用ナカルヘシ戰爭方ニ始マリタル時期ニ至リ始メテ商人ト交際スルモ時既ニ遲シ因テ必要ナル食料ノ莫大多量ノ購買并ニ其運輸ニ係ハル大軍須策

ヲ未來ノ戰爭ノ爲メニスル作戰策ノ如ク平常ヨリ立定スルコト緊要ナルハシ

平時ニ於テ既ニ各軍團ノ爲メニ充實セル大地方ノ倉庫ハ至大ノ幫助トナルナラン平時員ノ爲メ三、四、五、六箇月分ノ糧食ヲ此倉庫ニ貯蓄スルトスレハ戰時員ノ兵團ヲ一時育養スルニ十分ナルヘク全一軍團以上ノ兵ヲ數十日間養フニ足ルナルヘシ但シ然ランニハ此倉庫ノ經理部即チ糧食課ハ各種ノ糧食ノ多量ヲ熟談上ニテ至急ニ購買シ得ヘキ土地ノ商人ト交際ヲ維持セサル可カラス然シ此交際ハ一大隊區或ハ一州ニ止メ以テ商人他管ニ侵入シ前述ノ市井ノ請負人ノ競買スル如キ弊ヲ防止ス可シ平時ニ充實セル此大倉庫ハ預備倉庫トナリ恰モ補充兵ノ戰兵ノ欠員ヲ補充スルカ如ク糧食ノ欠乏ヲ間斷ナク補充スルナラン

然レトモ此倉庫ノ經理部ハ平時購買スルニ慣レタル數種ノ貨物ヲ除クノ外供給スル能ハサルヘシ蓋シ平日ハ此數種ノ貨物ニテ十分ナルモ遠國又ハ外



國ヨリ仰クヘキ高價ノ物資ハ有事ノ日ニ辨スルヲ得ヌ又獸類罐肉等ヲ購買スルコト頗ル難シ是等ノ物資ヲ得シニハ常ニ商人ノ手代及總代ニ依頼セサルヲ得ヌ(通常商人ヨリ調達スル糧食ヲ會社ヨリスル糧食ト稱ス)外國ノ貨物ニ在テハ之ヲ購買スル手代ノ外ニ運輸請負人ト契約スヘキ他ノ手代ヲ別ニ派出セシムルヲ要スルナラン或ル場合ニ於テハ万事ヲ一切善良ノ大請負人ニ委任スルモ亦可ナラン然シ貨物ハ戰地マテ運送セシムヘカラス其運送ハ預備倉庫或ハ本庫マテニ制限スヘシ

貨物ヲ得ルノ方法如何ヲ論セス軍糧既ニ充備シタル時ハ又之ヲ戰地ニ移ス爲メニ特別ノ計畫ヲ爲サ、ルヘカラス

至急ニ兵ヲ會集スルコト肝要ナル時ハ當初ヨリ載兵漁車ノ中間ニ糧食漁車ヲ挟ムヲ要ヌ又兵ノ乗レル漁車中ニ稍ヤ多量ノ糧食ヲ積載シテ毫モ困難ノナカリシコトハ經驗ニ徴シテ明カナリ是故ニ兵自ラ其聚中地ニ之ヲ運送スルカ爲メ數日分ノ糧食ヲ旅中携帯スルハ難キニ非ス三日乃至六日間ハ必ス

此糧食ニテ足ルナラン其中最モ簡便ナルモノハ罐詰食品ナルヤ明カナリ但シ是等ノ食品ハ預メ準備スルヲ要ス何トナレハ動員ノ爲メニ雜沓ヲ極ムル數日間ニ小地方ニ於テ僅々ノ金員ヲ以テ購買スルハ到底能ハサルヘキヲ以テナリ

(註) 善良ナル罐詰食品ハ數年間其風味ヲ變セスト雖モ其美味ノ存スル間ニ消費セシメント欲セハ時々新調品ト交換スルヲ可トス脂ハ歲月久シキヲ經レハ腐敗シ易シ其腐敗ニ傾キタル食物ハ人々之ヲ厭フヤ勿論ナリ兵漁車ヲ降ル時其携帯シタル糧食ハ賃借或ハ徵發車輛ニ積載シテ縱隊後ニ接續セシムヘシ但シ過半ノ隊ニ於テ用フル酒保車ニ代フルニ輕ク且ツ堅固ニシテ良駒ヲ繫駕セル運送車ヲ備フルノ優レルニ若カス此車ハ速走シ縱隊行進ヲ妨障スルコト少クシテ至大ノ效用アルヘシ運送ノ方法此ノ如クナレハ兵ハ數日間糧食ノ欠乏ナクシテ聚中地ニ到着スルナラン

(註) 聚中地ニ到着セシ後尚ホ數日間舍主ニ金ヲ拂フテ是ヨリ給養ヲ受クルヲ得ハ此方法ニ依ルヲ可トス

熟談上ニテ物資ヲ購買シ得ル機會アラハ購買スルコトヲ各隊ニ許スヲ要ス時トシテ強テ購買セシムルモ亦可ナリ剩餘アラハ直チニ之ヲ利用シテ倉庫ヲ設置ス可シ輜重及糧食縦列ハ此時尚ホ到着セサルニ因リ之ニ代フルニ賃借或ハ徵發車ヲ以テ各所ニ急設セル倉庫ノ間ニ正シク往復セシムヘシ其後此車輛不用ニ属セハ軍後ノ運輸部ニ之ヲ交付スヘシ此急募車廠ハ常設セサルヲ可トス可成的之ヲ利用シテ必要ナキニ至レハ之ヲ棄ルヲ良シトス或ハ他ノ隊尚ホ殘レル車輛ヲ用ヒテ大ニ益スルコトアルヘシ先年ノ戦争ニハ一モ常設ノ車廠ナカリキ因テ我第二軍ノ監督部ハ屢々急ニ車ヲ募テ車廠ヲ設ケ大ニ便利ヲ得タリ戦争ノ當初該部ハ各軍團ノ爲メニ一車廠(徵發車四百輛)ヲ設ケ其後モ屢々此方法ヲ用ヒタリ

又經理部ハ若干ノ官員ニ莫大ノ金額ヲ授ケ老練ノ商人或ハ手代ヲ隨行セシ

メテ之ヲ派出シ倉庫ヲ充實スル爲メ物資ヲ購買セシム、此購買ハ道路交通ノ便ヲ得ル間ハ聚中地ニ近キ土地ニ於テス若シ此官員鐵道ヲ使用スル能ハサル時ハ船ヲ以テ運送スヘシヌブレー河ノ一艘ノ小船ハ一千担ヲ積載スルヲ得、近世ノ一大軍即チ人員八十万人、軍馬三十万頭ノ一軍ハ藁及糞ヲ除キテ三週間ニ糧食二百万担ヲ消費ス因テ船二千艘ヲ要スルナラン千八百七十年此船ノ員數ハ聚中地ニ通スル河流即チ米因河、米因河路易運河多腦ノ上流、モゼール河ニアリテ實用ニ餘マレリ又運送ハ曳船ヲ以テ速ニ之ヲ爲スヲ得タリ

陣中ノ麵包製造所ハ需要ニ充足スル能ハサルヘキヲ以テ地方ノ製造所ニ於テ麵包ヲ製造セシムヘシ或ハ職人ヲ二三倍シテ新ニ製造所ヲ設ケ盛ンニ製造セシムヘシ、時トシテハ經理部ヨリ粉ヲ交付シテ焼カシムヘク又時トシテハ人民ヨリ粉ヲ納付セシムヘシ

(註) 獨逸第二軍ノ經理部ハ麵包製造ノ爲メニ屢々婦人ヲ使用シテ大ニ

利益ヲ得タリ戰爭中ハ男子ノ職人ヨリモ女子ノ職人ヲ得ルニ易シ  
 運送ニ困難ナレハ其場所ニ於テ獸類ヲ購買スルヲ要スルナラン千八百七十  
 年ニ獸類ハ其保護至ラサリシヲ以テ頗ル衰弱憔悴シ肉ハ百分ノ四十一ニシ  
 テ其餘ノ五十九ハ骨ナリシコト往々ニシテアリタリ因テ之ヲ遠方ニ移ス時  
 ハ特別ノ保護ヲ要ス然ルニ獸類ニ必要ナルヘキ獸舎ヲ得ルコト甚タ稀レナ  
 ルヘシ殊ニ鐵道停車場近傍ニ於テ之ヲ得ルハ頗ル難シ因テ容易ニ組立シ或  
 ハ分解シ得可キ小舎ヲ運搬スルヲ可トシ且ツ專業者ノ加ハレル屠獸隊列ヲ  
 組織スルヲ要ス但シ久シク大數ノ獸類ヲ群居セシムル時ハ忽チ傳染病ヲ醸  
 生セシムルノ恐レアルヲ以テ之ヲ小群ニ分チ團隊ト縱列トノ間ニ置クヲ良  
 シトス而シテ戰地ニ於テ肉類ヲ得難キ隊ニ之ヲ容易ニ供給シ得ヘキ場所ヲ  
 撰ヒ數箇ノ獸廠ヲ設置スルヲ要ス

軍及軍團ハ其兵ノ爲メニ經理部ニ於テスルト同一ノ區處ヲ爲スヘシ因テ兵  
 ノ降車ヲ指揮スルカ爲メニ先發スル參謀官ハ監督部ノ官員ヲ隨行セシムル  
 ヲ可トス

一旦動作ヲ始ムル時ハ兵ノ進ムニ隨ヒ前述ノ方法手段ヲ用ヰテ新タニ倉庫  
 ヲ設置スヘシ最モ緊要ナルハ運輸ノ爲メニ善良ノ交通路ヲ開クニ在リ因テ  
 作戰地ノ鐵道ヲ最貴重ノモノトシテ直チニ之ヲ利用シ數多ノ補充線路布設  
 ノエヲ起スハシ先年中地ノ切開ニ由リ生セル土ヲ除去スルカ爲メ更ニ小路  
 ヲ開設セシカ其五頗ル進歩セリ將來ニ於テハ平坦ノ地或ハ鐵路ナキ土地ナ  
 レハ最近方ニ貯ヘタル坑道用ノ運轉材料ヲ用ヰテ此小路ヲ開設スルモ可  
 ナラン又ハ善良ノ枕材上ニ軌鐵ヲ布クモ可ナラン又ハ輪車縱列ヲ曳クヘキ  
 蒸氣機關車ヲ以テ重大ノ荷物ヲ平滑ナル堤上ニ運搬セシムルモ可ナラン我  
 國ノ技師ハ發明心ニ深キヲ以テ絶妙ノ工夫ニ富メリ因テ軍後ノ運輸部司令  
 官ハ運送ノ手段方法ニ之シカラサルヲ得ヘシ而シテ正面ニ愈々近クニ隨ヒ  
 材料モ亦愈々輕便ナルヲ貴シトスルナラン軍ノ最モ恃頼スル所ノモノハ能  
 ク擊駕セル糧食縱列ニ在ルヤ疑フヘカラス

空之ヲ補充スヘキ糧食勤務ノ全體ニ關シ左ニ一言セントス(メツケル氏ノ  
戰術書第二十五頁以下ヲ參看スヘシ)

後方ニハ内國諸縣ニ配置セル預備倉庫アリ此倉庫ニ於テハ其軍團用ノ糧資  
ヲ購買シ收藏シ必要ニ任セテ貯藏所タル中央倉庫ヘ鐵道ヲ以テ廻送ス此ノ  
如クニシテ既ニ若干ノ量ヲ送致シ了レハ則チ直チニ他ノ量之ヲ例セハ二日  
分ノ糧食ヲ梱包シテ何時ニテモ更ニ送付シ得ル如クニ準備ス

貯藏所トシテ鐵道ノ交切點ヲ撰ムヘシ但シ此交切點ハ内國ニ在ルモノニシ  
テ軍ヨリ稍々遠隔スルヲ良シトス(交切點ハ可成的河流上ニアルヲ可トス)  
且ツ十分ニ之ヲ掩護スルヲ得ルコト必要ナリ之ニ加フルニ其地方ハ頗ル廣  
濶ニシテ車輛等ノ往來織ルカ如キモ支障ナキヲ要ス

(註) 千八百七十年美的ノ攻圍中ナフヨリ米因ニ至ル鐵道ノ通貫セルヌ  
ツンキルシエンノ市街ヲ以テ我第二軍ノ中央倉庫設置ノ地ト撰定セリ  
往來幅狹キ市街又ハ入口ノ狹キ城塞ヲ撰ム勿レ成ルヘク廣濶ナル地ヲ撰ム

ヘシ此廣場ニ軍ノ爲メニ中央倉庫ヲ設置シ豫備倉庫ヨリ輸送スル糧食ノミ  
ナラス商人ノ手代ヲシテ之ヲ購買セシメ且ツ官立工場ニ於テ食料ヲ製造セ  
シメ悉ク之ヲ儲備スヘシ加之同所ニハ數多ノ獸類ヲ飼養シ又麵包製造所  
工場等ヲ設ケ常ニ五六日分ノ糧食ヲ備フヘシ

軍ニ送ルヘキ糧食ハ此中央倉庫ヨリ發シテ鐵道ヲ用ヒ得ル處マテ運輸ス而  
シテ鐵道ノ止マル處或ハ運輸ヲ止メル處ニ設庫停車場ヲ置クモノトス(レ  
ミリノ停車場ハ美的攻圍軍ノ設庫停車場ナリキ)此停車場ハ廣濶ニシテ  
其位地宜シキヲ得ルヲ要スルコト勿論ナリトス同場ニ二日乃至十二日間分  
ノ糧食ヲ置キ而シテ毎日間斷ナク之ヲ發送シ又中央倉庫ヨリ陸續新糧ヲ受  
ケ入ヲシテ食物十分ナリト安意セシムルコト所要ナリ

設庫停車場ヨリ軍ヘ糧食ヲ移スニ其手段ヲ盡クスヘシ軍遠隔スル時ハ途中  
ニ中間倉庫ヲ設ケ糧食縱列ハ其隊ニ屬スル糧食ヲ受取スル爲メ此倉庫ニ赴  
クヘシ然レトモ通常縱列ハ隊ト共ニ合營或ハ野營ニ在ラサルヘキヲ以テ此

營ト倉庫トノ間ニ一場ヲ撰ヒテ之ヲ置キ是レヨリ毎日空車ヲ輓テ倉庫ニ赴キ兵ニ必要ナル糧食ヲ積テ倉營或ハ野營ニ運フヘシ但シ各聯隊大隊等ニ赴キテ積載物ヲ卸スカ爲メニ縦列ヲ分離スル能ハサルコトアルカ故ニ各隊ハ一定ノ會集所ニ於テ縦列ヲ待テ糧食ヲ受領スヘキ糧食車ヲ備フルヲ要ス是レ頗ル困難ノ事ナリトス軍ニ接近スレハ運送ヲ爲スコト益々難シ徵發シタル農家ノ車輛ノ如キハ十分ニ監視セサレハ其實用ヲ辨スルコト少シ軍ニ屬スル車輛ヲ使用スルニ若カサルハ勿論ナリト雖モ車列ノ甚々増加スルノ患アリ然シ之ヲ減シ難キニ非ス例セハ酒保車ノ如キハ之ヲ廢止シテ可ナリ佛軍ハ堅牢ニシテ巧ミニ繫駕セル輪車ヨリ成レル僅少ノ聯隊輜重ヲ有セリ此輪車ハ二大輪車ニシテ容易ニ濠ヲ越ヘ諸種ノ障礙物ヲ通過シ大ニ效用アリタルモノ、如シ此小輜重ハ進退ニ輕便ニシテ直接ニ隊ニ屬セシニ因リ隊ハ一時糧食本部ノ供給ヲ受ケス罐詰食料ヲ混用シテ給養スルノ好手段ヲ得タリ因テ本部ノ車輛ハ移動スルニ難キヲ以テ軍ハ一時此部ト分離シテ働作

スルコトヲ得タリ

運輸車或ハ縦列ニ物資ヲ積載スルニ頗ル困難スルコト其例既ニ之シカラス停車場ニ近接セル地方ニ於テハ糧食ヲ收藏スルニ欠ク可カラサル廠舎ヲ得サルコト往々ニシテアリ此事タルヤ皮相ヨリ見レハ甚々瑣事ナルカ如シト雖モ其實ハ極メテ緊要ナリトス千八百七十年多量ノ軍糧ハストラスアールグヨリフォルアルドニ、パンシヤンヨリ美的ニ至ルニ線路ニ於テ降雨ノ爲メニ腐敗セリ又時トシテハ道路ノ妨害物ヲ除キ運轉材料ヲ他ノ需要ニ供スルカ爲メニ輜重ノ荷物ヲ卸サ、ルヲ得サルコトアリ因テ天幕及ヒ分解シ得ヘキ廠舎ヲ携帯スル事亦肝要ナリ但シ天ヨリ降ル濕氣ト地ヨリ登ル濕氣トハ軍糧ノ爲メニ同一ノ害アルコトニ注意セサル可ラス是故ニ水ノ侵入セサル廠物等ヲ豫備スルヲ要ス

許多ノ勞力者ヲ得ルコト亦難シ兵站司令官ノ管轄スル兵ハ番兵及ヒ護衛勤務ニ従事スルヲ以テナリ野戰軍ハ雜事ノ爲メニ兵ヲ分遣スルヲ好マサルハ

正當ノ理ナリ兵ハ戰爭中雜役ヲ擇ハス其主任ハ唯戰爭スルノミニシテ雜役ニ服スヘキ者ニ非ストハ常ニ兵ノ主張スル所ナリ故ニ假令ヒ之ヲ使用スルコトアルモ其適任ナラサルヲ以テ常例其用ヲ辨シ得ルコト至テ少シ然ルニ千八百七十年ナンシヨリアルス、ラ、モゼールニ至ル路線ノ土ヲ掘開スル時募集セル擔夫ノ一隊ハ著大ノ効用ヲ爲セリ是レ又預メ規定セサル可カラサル一事ナリトス

上文ハ吾曹近世ノ一軍ニ於ケル軍糧補充法ノ大要ヲ論述シタルノミ尚ホ他ニ用フヘキ方法アルナラン

積載セル漚車並ニ中央倉庫ノ近傍ニ準備セル漚船ヲ以テ曳キ行クヘキ船隊ハ移動倉庫トナルヘシ若シ軍ノ前進運動一時停止スル際ニ依然トシテ補充勤務ヲ續クル時ハ糧食輻輳シテ進止ニ困難ナルヲ免レサルヘシ爾時中間倉庫ハ漸々ニ中央倉庫トナリ又各隊ニ於テハ小倉庫ヲ設ケテ資料ヲ直接ニ受取ルコトアル可シ

常則ノ交通法ノ外ニ各所ニ於テ募集セル不定規ノ車輛ヲ用ヒテ交通ノ便ヲ補ヒ必要ナキニ至レハ之ヲ棄ツヘシ各隊ハ倉庫ヨリ受クル所ノ食糧アルニモ係ハラス舍主ノ食堂或ハ食倉ニ就テ飲食スヘシ凡ソ必要ナル物質ハ何種ヲ論セス之ヲ購買シ或ハ徵發スヘシ地瘠セ民貧ニシテ殆ト無一物ノ如ク見ユル地方或ハ暴行ヲ以テスルモ毫モ其効ナキ地方ニ於テモ現金ヲ支拂フ時ハ食料ヲ得ルコト難キニ非ス千八百七十年十一月下旬第二軍ノ監督部ハ十月初旬ヨリ以來兵ノ運動間斷ナカリシニ因リ嚴ニ徵發スルモノ一物タモ得ザリシ所ノヲルレアソノ北ナルボラスニ於テ購買所ヲ設置シ高價ヲ拂ヒタルニ費ラント欲スル者ノ員數忽チ増加シ是レカ爲メ糧食ハ俄然豐備シ之ヲ容ルヘキ糧囊不足ヲ告グルニ至レリ因テ農夫ハ軍用ノ燕麥ヲハ補綴シタル帷帳或ハ家具被或ハ夜具或ハ箱或ハ籠中ニ入レテ携帶セリ此ノ如クナルヲ以テ其供給需要ヨリモ多クシテ物價ノ下落ヲ來タスニ至レリ

糧食部ノ官員ハ特ニ勤務上至大ノ權限ヲ有スルヲ要ス此官員ハ單ニ方式ニ

則ルハ不可ナリ才智ニ審ミ思慮深クシテ万般ノ手段ヲ盡クシ用フルヲ要ス  
 營ニ金ヲ節用スルノミナラス給養上便利ノ爲メ官衙ニモ常人ニモ依頼シテ  
 軍糧ノ供給ヲ整理スルコト肝要ナリ監督部ノ組織如何ニ善良ナリト雖モ其  
 官員ノミニ辨セシメント欲スル時ハ失策ヲ取ルヤ必セリ

野戰軍ノ消費額ヲ斤或ハ吉羅瓦蘭漢ニテ豫算シ以テ定則表ヲ立定シ而シテ  
 幾多ノ日子ヲ消費スルヲ惜マスシテ熟考シ之ヲ確實ニ執行セント欲スル者  
 ハ其糧食ノ一部分ヲシテ腐敗セシムルノ恐レナカルヘシ然レトモ此方法ヲ  
 以テスレハ軍ハ僅ニ飢渴ヲ免カルト謂フニ過キス凡ソ計算ノ嚴正ニ過クル  
 ハ用兵上ニ於ケルカ如ク給養上ニモ亦害アリ軍糧ノ常ニ増減アルヲ免レサ  
 ルコトハ經驗ニ徴シテ明ラカナレハ其常ニ欠乏ナカラントヲ欲セハ其量  
 ノ二三倍饒多ナルヲ要ス營ニ量ノミナラス其品質モ亦二三倍善良ナルヲ要  
 ス唯徴發ノミヲ恃メル者ハ假令ヒ富士ニ在ルモ終ニハ餓死スルニ至ルヘ  
 シ、又倉庫ヨリ運搬シ来レル糧資ノミヲ以テ軍ヲ給養セント欲スル者ハ鐵

道ノ如キ至好ノ便利アリ、組織善良ノ輜重アリ且ツ軍後ノ土地富饒ナル時  
 ト雖モ中等ノ成績ニ非レハ之ヲ得ル能ハサルヘシ因テ諸種ノ手段ヲ盡クシ  
 テ軍ノ給養ニ努カスルヲ要ス、敵地ニ於テ徴發セル物資、地方官憲ニ於テ熟  
 談ノ後チ購買シタル物資、屯在地及ヒ戰地ニ於テ隊ノ直接ニ購買シタル物  
 資並ニ手代及ヒ巨商ノ調達セル物資等悉ク之ヲ用井テ給養スヘシ此物資ヲ  
 運輸スルニハ鐵道、常道、水路、輜重、運輸部、糧食縱列、車廠、聯隊車輛等ヲ  
 用ヒ加フルニ閉塞ノ時土沙運搬ニ通常用フル小路及ヒ運貨車路ヲ急速ニ  
 造設スヘシ、不動及ヒ移動麵包縱列(移動縱列ハ細カニ區分シテ各隊ニ附シ  
 現場ニ於テ麵包ヲ焼クヲ任トス)、職工ヲ非常ニ増加セル普通ノ麵包製造所  
 及ヒ新ニ設ケタル私立及ヒ共立製造所ハ皆同時ニエヲ勵マシ盛ニ麵包ヲ製  
 造セシムヘシ

戰爭中前陳ノ諸手段ヲ悉ク利用スルコトニ決シ且ツ動員後ハ時日切迫スル  
 ヲ以テ定ムル能ハサル可キ必要ノ件々ヲ平時ニ計畫スルニ非ルヨリハ現今

ノ如ク將軍ノ間斷ナク非常ニ勉強スル大軍ニ糧資ヲ給スル能ハス  
クローズツイツ氏撰著ノ「フナムクリエゲ」(戦争論)ニ言ヘルアリ曰ク能ク  
飢渴ニ堪フルコトハ是レ軍人美德ノ一トス苟モ此徳ナケレハ一軍ノ士氣振  
起スル能ハサルヘシ然リ而シテ此飢渴ハ久シカル可カラス万己ムヲ得サル  
場合ニ之ヲ忍フヲ要ス但シ節儉上ノ論理ニ基キテ嚴正ノ計算ヲ立テタルヨ  
リ此悲痛スヘキ境遇ニ陥ルハ甚タ不可ナリト

又軍ノ將官及ヒ經理官員ノ意見能ク一致スルヲ要シ參謀部及ヒ監督ハ計畫  
セシ手段果シテ兵ニ利アルトキハ協力スルヲ緊要ナリトス是レ千八百七十  
年佛軍ニ欠キタル一事ナリ佛朗西ノ參謀部ハ其隊ニ關スル計畫ヲ監督部ニ  
通知シ糧食ノ事務ヲ其適宜ニ任セリ故ニ此監督部諸官ノ位地高等ナリシニ  
モ係ハラス諸將ト懇話シ意見ノ適否ヲ諮詢シタルコトナカリキ備大將軍ハ  
軍糧ノ事ヲ毫モ意ニ分セスシテ籌策ヲ立ツルヲ可トスト雖モ之ヲ立テント  
スル時ハ一應監督ト協議スルヲ要ス監督ハ到底行ヒ難カルヘシト見ユル事

項ヲ行ヒ易クスルヲ任トスヘキモノトス然レトモ主將、參謀部、隊及ヒ運輸  
部員ノ援助ヲ得ルニ非レハ概テ然ル能ハサルヘシ

一軍ノ監督長ハ大將軍ノ信任ヲ受クルヲ要ス因テ此官ハ精撰ノ者タルコト  
勿論ナルヘシ我意ヲ張リ爲メニ難事ヲ惹起スルカ如キ人物ニ此任ヲ授クル  
時ハ危害必ス多カルヘシ此ノ如キ人物ハ平戰兩時ヲ別タス何レノ任ニ在  
テモ不良ノ影響ヲ及ホスモノニシテ軍ノ有害物トスマサンバクノ惡癖ハ我  
意ヲ主張シ他人ノ言ヲ容レサルニ在リタリ是レ同氏ノ千八百六年ノ失敗禍  
害ニ多分ノ責任ヲ負擔シタル所以ナリ

唯忠實ニシテ經驗アルノミノ者ヲ監督部長トナスヘカラス經理上ニ智能ア  
リテ變ニ應シ宜シキヲ制シ得ル者ヲ以テ此長ト爲スヲ要ス但シ此人ハ高等  
ノ軍人ニ對スルモ威權ヲ保有シ得ルヲ要ス之ヲ要スルニ性質剛毅ニシテ且  
ツ温良ナル者ハ能ク事務ヲ治ムルナラン

糧食勤務ヲ確實ナラシムヘキ軍後ノ準備十分ナル時ハ彈藥裝具及ヒ兵器ヲ



運送スルニモ亦十分ナルヘシ何トナレハ是等ノ物品ノ重量及ヒ量ハ糧食及ヒ馬糧ニ比較スレハ甚タ僅少ノモノナルヲ以テナリ  
 鐵道ヲ以テ迴送スル新彈藥ヲ兵ニ供給スルニハ他ノ中間ノ車輛ニ依ラスシテ軍團ノ空車縱列ニテ十分ナルコトハ千八百七十年及ヒ七十一年ノ經驗ニ徴シテ明カナリ然レトモ萬一鐵道不通トナリ因却スルコトアルモ測ラレサルカ故ニ一彈藥廠ヲ設置スルヲ良トス別ニ車馬ヲ備ヘスシテ概テ此廠ヲ戰地マテ移スヲ得ルナラン何トナレハ之ヲ運送スルニ沿道ノ徵發馬或ハ曾テ兵ノ用ヒテ棄テタル徵車ヲ用井、此等ノ車馬ニテ尚ホ不足スル時ハ馬廠ノ馬足ヲ使用シ得ルヲ以テナリ戰爭久シキニ彌レハ各隊ニ於テ小工場ヲ設クト雖モ其方法一定セスシテ且ツ不完全ナルヲ以テ被服裝具ノ供給ニモ亦頗ル困難スルコトアリ從前ハ兵營ヲ發スル時善良ノ軍服一領ヲ携帶スレハ久シキニ彌ラサル戰役期中十分ナリト云ヒ之ヲ以テ足ルトセリ千八百七十年ノ役ニ至リ始メテ其然ル能ハサルヲ認識スルヲ得タリ殊ニロアルノ戰役中

靴及ヒ衣服ノ破損シテ殆ト悲痛スヘキ狀況ニ陥ラントセリ千八百七十年十一月獨逸ノ兵數人嚴寒中泥濘ノ道路ヲ赤足徒跣シテ行キ多半ノ兵亦破レタル麻袴ヲ着シ木履ヲ穿テ行進スルヲ該河畔ニ於テ目撃セシコトアリメクランアール大侯ノ軍團中ニハ十一月中旬ヨリ始メタル長途行軍ノ後チ四十人以上ノ兵靴ヲ穿用セサリシ中隊亦數多ナリキ第二軍ノ參謀長ヨリ大本營ニ具申セル書ニ言ヘルアリ曰ク最後ニ至テ尚ホ一言スヘキ事アリ兵ノ靴大ニ破損シ既ニ修繕ヲ加フル能ハサルカ如キ狀況ニ陥レリ然レトモ數日間休息スル時ヲ俟テ其修繕ヲ試ミントス又諸軍團ノ裝具之ヲ例セハ第十軍團ノ裝具ノ如キハ今ニ之ヲ當地ニ運搬セシムル能ハスシテラギー(巴里ノ近傍)ニ在リト此軍團一月マンノ戰勝後ニ同所ヲ通過シタル時ハヨルクノ兵團ノ巴里ニ入リシ狀ヲ追想セシムルカ如キ狀態ヲ呈シ正式ノ服ヲ着スル者ハ一兵タモ見ス隊列中ニ常人服ヲ着セル兵數多アリタリ是レ手ニ入ルニ隨ヒ何等ノ衣類ト雖モ之ヲ着用シタレハナリ甚シキニ至テハ忽チ銃殺ノ刑ヲ招ク

ノ恐レアルニモ係ハラス佛朗西步兵ノ紅袴ヲ着セシ者アリタリ但シ各兵我軍團ニ属スルコトヲ證明シ得ルカ爲メ必ス被服ノ一片或ハ欠損セル者ヲ所有セリ我兵ノ衣服ノ粗惡ナルト其姿勢ノ嚴肅ナルトハ實ニ雲泥ノ相違ナリキ假令ヒ糧食豐足スト雖モ衣服此ノ如クニシテ尚ホ戰爭ヲ永續シタランニハ不利ノ害ヲ招キタルナラン蓋シ此ノ如クナレハ自然秩序及ヒ軍紀上ニ不良ノ影響ヲ及ホスニ至ルヤ明カナレハナリ是レ一言セサル可カラサル事ナリトス

是等ノ經理ヲ小單位ニ委スルノ有益ナルコトハ既ニ第四編ニ論述セリ然シ戰爭中ハ大工場ヲ設置スルヲ要ス拿破倫ハ戰地ニ於テ之ヲ設ケリ又時トシテハ敵國ノ私立工場ヲ徵發シテ用フルモ可ナラン千八百七十一年一月ヨリ數月間我第十軍團ハツールニ於テ其地ノ私立工場ヲ使用セリ

前述ノ手段ト同一ニ論究スヘキモノハ病者傷者ノ運搬及ヒ介抱ニ係ハル件ナリ戰地病院ハ初次ノ治療ヲ施スノミニシテ軍ノ後方ニ直接シテ設ケタル病院ノ衛生部員ニ交付シ而シテ後チ兵ノ進ムニ隨テ行進ス、運搬シ得可キ患者ハ尚ホ後方ナル閑靜ニシテ且ツ安泰ナル土地ニ之ヲ運送スルヲ要ス交通線ニ沿ヒ途中ノ患者ニ施療スル兵站病院アリ又原野病院ノ瀝車及ヒ衛生部ノ瀝車ハ全快スルヲ要スル數多ノ人員ヲ本國ノ病院ニ移スカ爲メニ始終往復スヘシ兵卒ハ是等ノ諸準備周到シ負傷スレハ即時ニ介抱ヲ受クルヲ得ルト確信スル時ハ勇氣益々熾ンニシテ甚タシキ危險ニ遭遇スルモ自若トシテ動カサルヘシ又幾許モナクシテ歸隊セシムヘキ平癒者ノ爲メ位置宜シキ地ヲ撰テ集合點ヲ定ムルヲ良シトス且ツ諸患者及ヒ一時軍ヲ離レ其後方ニ至リ逗留スル諸人ヲ嚴ニ監視スヘシ是レ敵前ニ於テ多數ノ兵員ヲ無益ニ減少スルノ害ヲ防クカ爲メニ必要ナリトス

千八百七十年兵站ニ於テ大病馬廐ヲ設置シ是レカ爲メ多數ノ獸類全快シ再ヒ之ヲ使用スルヲ得タリ若シ此設置ナカリセハ多數ノ獸類ヲ失ヒタルナラシ

軍後ニ往來スル諸人ヲ監視スルハ頗ル難シ然レトモ注意シテ監視ヲ嚴密ニ  
 スルヲ要ス、領有シタル州郡ニ官署ヲ置ク事、倉庫、病院及ヒ補充廠ヲ設ケ  
 之ヲ監視スル事交通線上ノ一連點ニ兵ヲ配シテ之ヲ占有シ常道ノ兩側ニ哨  
 兵或ハ分遣隊ヲ置キテ確實ノ軍道ヲ定ムル等ノ事ハ是レ警備ヲ必要トスル  
 時間中ハ運輸、監守兵及ヒ鐵道勤務ノ全般ノ組織ト共ニ齊ク進歩スルヲ要  
 スルモノトス、此場合ニハ最高司令部ハ一種特別ノ官衙即チ鐵道勤務ヲ  
 兼任スヘキ運輸勤務總監部ノ補助ヲ受クルヲ要ス而シテ各軍ニハ運輸監部  
 ヲ置キ各軍團ノ諸軍道ニハ兵站司令官ヲ置クヘシ又委員ハ鐵道ノ往來ヲ規  
 定スルコトヲ擔任スヘシ特ニ一軍ノ使用ニ指定シタル線路ハ特別ニ注意シ  
 衆多ノ兵ヲ配布シ更ニ支路ヲ設ク可シ是等ニ関スル計畫ハ軍ノ必要ト戰地  
 ノ位地トニ基キテ之ヲ定ムルヲ可トス

(註) 諸軍ノ運輸及ヒ鐵道勤務ノ概定組織ノ細密ナルユトハ記シテメツ  
 ケル氏ノ戰術書第二十五頁ニ在リ

敵地ニ於テ廣大ナル地域ヲ占有スル時ハ大守ヲ置クヘシ之ヲ例セハ千八百  
 七十年ニ獨逸軍ノ佛國ノ州郡ヲ占領セシ時ノ如ク處置スヘシ

此大守ハ文武ノ權ヲ掌握スルモノトス

一大軍中ニ疾病ノ爲メニ生スル欠員莫大ナルカ故ニ之カ補充兵ノ送遣法ヲ  
 管掌スル一部ヲ置クノ必要ナルヤ明カナリ是等ハ戰爭ノ時ニ臨テ之ヲ急設  
 スルハ不可ナリ平時ニ補充隊ヲ置クカ然ラサルモ紙面上ニハ必ス平時ヨリ  
 定メ置クコト必要ナリ舊單位ノ當初ノ兵員ヲ始終補充スルコトヲ爲サスシ  
 テ新ニ單位ヲ設クルハ不良ノ方法ナリ故ニ各大國ノ陸軍ニ於テ之ヲ廢止シ  
 タルヤ日既ニ久シ亞米利加南北戰爭ノ時北諸邦ノ軍ハ一時此方法ヲ用ヒ  
 シコトアリタリ爾ル時兵員著ク減シタルモ依然トシテ團隊ト稱セシ者ハ全  
 ク無要ニ屬シ其價値ヲ失ヒタリシユト普ク人ノ知ル所ナリ故ニ實際上無ニ  
 ノ好手段ハ現在單位ノ欠員ヲ補充スルニ在リ過餘ノ兵員アルニ非ルヨリハ  
 新ニ單位ヲ設ク可カラス

野戰軍ノ欠員ハ實ニ莫大ナルヲ以テ發軍スルト同時ニ補充勤務ヲ開始スヘシ是レ戰爭中補充ノ停滯スルコト無キカ爲メナリ但シ何レノ場合ニ於テモ濫リニ補充スルコト無キカ爲メ欠員百人ニ就キ幾人ト預定シタル員數ニ超過スヘカラス、補充兵ヲ其赴ク可キ隊ヘ遲滯ナク送付スルニハ至嚴ノ處置ヲ施スヲ要ス、概シテ人心ノ動搖セル敵國中ノ我兵站ニ於テハ兵員ノ采ルヲ悅ヒテ之ヲ留置セント欲スルニ因リ兵站司令官之ヲ制スルニ苦ムコトアルヘシ

戰爭中軍ハ恰モ飽クコトヲ知ラスシテ始終補充ヲ要スル一大漢ノ如シ、彼ノ地神ノ子ナルアンテ其母ナル地ニ接スル間ハ非常ノ力ヲ保有セシカ如ク軍モ亦本國ヨリ絶ヘス補充ヲ受クルニ非レハ其力ヲ保有スル能ハス此力ヲ保有スル蓋シニ原因アリ、軍ノ精神上ノ力ハ愛國心ニ原キ軍ノ有形的ノ力ハ國ノ爲メニ身ヲ捨ントスルノ心及ヒ本國トノ不斷ノ交通ニ原クモノナリ

近世ノ軍ヲ多ク活用セント欲セハ數多ノ手段ヲ計畫セサル可カラサルコトハ吾曹既ニ上文ニ論述セリ軍ハ唯一條ノ線路ノミヲ恃ムヘカラス其力ヲ保養ス可キ補充人物ノ來ルヘキ一點ヲ保ツモ失フモ軍ノ存亡ニ關係セサルヲ以テ數多ノ交通線ヲ用フヘシ之ヲ要スルニ軍ハ其背後ノ全地或ハ鐵道電信ノ通スル間ハ全國ヲ策源トナスヲ要ス

## 第六編 戦争ノ目的ニ達スル手段

未承ノ戦争ニハ耳目ヲ驚スヘキ奇觀アルヘク未曾有ノ殘酷ノ所爲アルヘキ  
 コトハ各人ノ察知スル所ナリ將來ハ兩軍ノ争ヒニ非スシテ兩國民ノ争ヒト  
 ナルヘシ故我ニ殲滅スルカ爲メ智慮ヲ盡クシ斃ル、マテ戰ヲ爲メ及フヘ  
 キタケ勢力ヲ擴張スルナラン、戦争ヲ挑ミタル國ノ軍ノ禍害ハ殊ニ大ナル  
 ヘシ未承ノ戦争ニ在テハ君子ノ戦争ノ舊時代ニ未タ曾テ見サリシ所ノ慘忍  
 ノ狀ヲ呈スルヤ疑ヲ容レヌ夫レ嫉妬或ハ憎惡ノ念甚タシケレハ勢力ヲ發起  
 スルコト愈々甚タシ國家ノ無事ヲ祈望スル衆庶ハ戦争ヲ忌ムト雖モ或ル場  
 合ニ於テハ之ヲ免ル可カラストシ一國人民ハ一時舉テ報國ノ義務ヲ盡サン  
 ト欲ス兩國ノ民心此ノ如クナレハ則チ人民ノ戦争トナルナリ  
 千八百七十年世界中最も泰平無事ナリシ我國ノ突然佛朗西ヨリ戦争ヲ挑マ  
 レ民心非常ニ憤發激昂セシ時人々皆獨逸ヲ再ヒ一統セントスル二百年來ノ  
 希望ヲ果スノ時機到來セリトシ且ツ動モスレハ本國ハ外國軍及ヒ外國政略

ノ演場トナリタル歴史上ノ時代ヲ此一戦ニテ終ハラサルヘカラスト認メタリ千八百七十年七月十五日以後世間誰カ獨逸ハ挑戦ニ應セサルヘシト思ヒタルモノアラシヤ虫々ノ小民ト雖モ將來我國歐羅巴中央ナル平和ノ堅城トナリテ各國ヨリ尊敬ヲ受クルヲ期シ各人奮テ其任ヲ盡クスヘキ時機ナリト思考セシヤ明カナリ

前述ノ如キ素因アリテ一國人民ヲシテ凡百ノ資源ヲ擧ゲテ戦争ノ用ニ供セシムルニ至ル時ハ一方ノ敵全滅スルカ又ハ兩國トモカ全ク盡ルニ非ルヨリハ戦争ハ終ハラサルヘシ

國ヲ思フノ情切ニシテ政事上ニ所謂國籍ヲ保全スルノ念熾シナル時ハ非常ニ國民ノ抵抗カヲ増加ス然レトモ我兵ロアルニ在リシ時未タ土地ヲ我ニ併合セラル、ノ恐レヲ抱キタル佛朗西人一人タモアラス又獨逸人ト雖モ一人トシテ此併合ノ思想ヲ有セシ者アラサリキ是レ一國ヲ征服セシムルコトハ到底能ハサルヲ以テナリ總テ一國人民ハ能ク一致スルヲ以テ其大部ヲ割ク

ヲ得ス假令ヒ之ヲ割クモ絶ヘス干戈ヲ動カスノ原因トナルカ故ニ勝者決シテ之ヲ爲サス因テ僅々ノ例外ヲ除クノ外戦争ノ勝敗ニ由テ國土ヲ失フノ恐レ無シ血統上ニ因リ其國ニ親密ノ關係アラサル州郡ニ非レハ敗國ノ勢力ヲ殺クカ爲メニ之ヲ割カシメテ我ニ併合スルコトナカルヘシ但シ其地ノ人民諸種ノ民籍ノ者ヲ包含スル國境地方ハ得テ併合セラレ易シ此地方ハ何レノ國ニ屬スルヤ判然セサルヲ以テ兩國ヨリ要求シ得レハナリ之ヲ要スルニ一國他ノ一大國ヲ制服セシムルハ昔日ヨリ一層困難ナルヲ以テ併合ノ事ハ恐ル、ニ足ラサルヘシ蓋シ帝國ノ軍覆滅シタルニモ係ハラズ佛朗西人ノ猛烈ニ抵抗セシハ此併合ヲ恐レタルカ故ナリガンメツターノ策畫併ニ屬シタル後チ平和主義ノ某同氏ニ問テ曰ク卿ハ飽クマテモ抵抗シ能ク結局ニ至リ成績ヲ得ヘシト信シタルヤト同氏對テ曰ク實ニ然リ余ハ今ニ於テモ尚ホ其然ルヲ信ス敵手ニ陥リタル巴里政府巴里ノミヲ以テ降服スルハ固ヨリ正當ノ權利ニシテ一モ責ムヘキ所ナシ若シ巴里ノミ降テ佛朗西全國降ラサレハ資

源日々ニ加ハルヲ以テ終ニ敵ヲ國外ニ掃除シ得タルナラン是レ余ノ確信スル所ナリ、凡ソ歐羅巴ノ一國トシテ外敵ニ侵入セラレ久ク困苦ヲ極ムト雖モ終ニ之ヲ掃攘シ得サリシ者ハ未タ曾テアヲサルナリト  
 ガンベツターノ言タルヤ羅馬人ノ敗衄セシ時決シテ和親條約書ニ署名セザリシ主義ニ似タリ羅馬人世界帝國ヲ立ツルニ至リタルハ全ク此主義ニ依ルモノトス

兩國均シク頑然抵抗シタランニハ殘暴慘酷ヲ極メ狼籍蹂躪至ラサル所ナキ爲メニ體力盡キ焦思苦慮多年ニ彌リシ爲メニ心力衰フルニ非ルヨリハ戰爭ハ止マサルヘシ因テ一豪傑ノ引率スル偏強頑固ナル人民ヲ兵力ニテ屈服セシニハ悉ク敵地ヲ占有シ數年間人民ヲ非常ニ壓制スルヲ要スルナラン然レトモ其此ニ至ルハ甚々稀ナルヘシ富強ニシテ閉明ナル人民ニ對シ此ノ如キ處置ヲ施コスコトハ殆ト難カルヘシ且ツ勢力未タ全ク盡キサル時ト雖モ敗國ノ人民戰爭ヲ保續スルヨリ平和ニ復スルヲ必要トスルニ至ルコトア

ルヘシ富商多クシテ商業工業ノ熾盛ナル國ハ勝國ノ大軍屯在スルカ爲メニ損害ヲ被ムルコト寡カラサルヲ以テ此國ニ強逼スル時ハ神速ニ其効ヲ得ルコトアルヘシ蓋シ是等ノ種族ハ其願望ヲ達スル方法手段ニ富ムヲ常トス因テ新聞紙ニ其主旨ヲ掲載シ輿論ヲ動シ過激主戰黨ノ威權ヲ容易ニ殺クコトヲ得ルナラン、故ニ僅々ノ巨商ノ威權ヲ有スル邦國ハ戰ニハ必ス弱シ何トナレハ一敗スレハ則チ既ニ挽回スヘカラスト妄信シ速ニ平時ニ復シ自家ノ富ヲ増進シ安樂ニ日ヲ送ランコトヲ渴望スルヲ以テナリ

威權アル貴族或ハ農民ノミ多クシテ中等種族アルモ權威ナキ國ニ於テハ前述ノ景況ノ如クナラス貴族ハ華族或ハ財産家ヲ以テ組織スルニ因リ敵直チニ強迫シテ降服ヲ促スモ之ヲ拒絶スル手段ヲ有ス是レカ爲メ多少ノ損失アルモ其所有セル全體ノ財産ニ比スレハ瑣細ナルヲ以テナリ然ルニ農民ニ至テハ敵軍ノ在ルカ爲メニ頗ル困難スルモ戰爭ヲ終ラシメントスル願望ヲ達スヘキ手段ナキヲ奈何セン

是ニ因テ之ヲ看レハ時勢事情ノ自然ノ變遷ニ逆ヒテ事ヲ爲シ得ル一大英雄ノ出ツル時ハ例外トシ敵國ニ入テ強迫シ降服ヲ促スハ波蘭及ヒ普西亞ニ於ケルヨリモ佛、獨、伊、澳ノ如キ國ニ於テ甚タ容易ナルヘシ兩軍相戰ヒ勝敗未タ決セサル時既ニ甲國ハ乙國ヨリモ甚タシク因弊スルコトアルハ爭フヘカラサル事實ナリ因テ國ノ形勢ハ戰爭ノ持久上ニ大影響アリトス政体モ亦抵抗上ニ至大ノ影響ヲ及ホスナラン專制國ノ王ハ十分ニ兵力ヲ用ヒ得ヘシ然レトモ大臣ノ國王ヲ輔佐スルノ權愈々輕ケレハ國王ノ負擔スル責任愈々重シ因テ責任ノ輕重ハ政府ノ性質ニ依ルモノトス、立憲國ニハ議會ニ和戰ノ二派アリテ多數ヲ以テ和戰ノ一二決ス、因テ國ノ主長ノ責任輕シ勇敢ニシテ熱心ナル者數人政府ニ立ツ時ハ毫モ責任ヲ恐レヌ民意ヲ實施スルト稱シテ戰爭ヲ際限ナク續クルコトヲ得、專制國ノ王ハ此ノ如キ長久不斷ノ戰爭ヲ止メテヨリ日既ニ久シ蓋シ國王ハ黨派ヨリモ臣民ノ願望ニ背カサランコトヲ欲スレハナリ、凡ソ武威ヲ振フニ至適ナル位地ハ危急存亡

ノ秋ニ際シ國ノ主長ニ推舉セラレタル統領ノ位地是ナリ此統領ハ專制國王ト同一ノ權ヲ有ス而シテ責任ハ此統領ニ歸セスシテ之ヲ政務ノ長ニ推舉シタル者或ハ其權限授與ヲ承諾シタル者ニ歸スレハナリ尚ホ戰爭ノ永續上ニ影響スヘキ他ノ事項ハ一時ノ景況、人心ノ振否、過去ノ經驗ノ紀念、執政者ノ人望、現行制度ヲ人民ノ使用スル事、或ハ然ラサル事、人々ノ豫期シタル希望ヲ果サ、ル事等ナリ敵ノ優勝ナルヲ我ニ感セシムル方法ニヨリテ或ハ抵抗ヲ衰ヘシメ或ハ之ヲ熾ナラシムルコトアリ意外ニ失敗ヲ取ル時ハ兵氣ヲ沮喪スルコト最モ甚タシ之ヲ例セハ千八百六年イエナ及ヒワイエルスタエトニ於ケル我軍敵ノ爲メニ殲滅セラレタリトノ報ニ接シ普魯西人一般ニ落膽シタルカ如シ是レ戰爭前ニ斯ルコトアルヘシト豫想セサリシヲ以テナリ

是ニ因テ推ス時ハ戰爭ニ勝ツモ敵ノ全國ヲ占領スルマテニ至ルノ必要ナカ  
ルヘシ千七百五十七年菲哩特カ大王ハボエームニ於テ澳軍ニ勝タハ此一勝



利ヲ以テ當戰爭ノ局ヲ結フヘシト信シ預メ此本戰ヲフアルサルノ本戰ニ比セシカ果シテ其目算ノ如キ成果ヲ得タリテラドルドベルヌアルジ言ヘルアリ曰クアラギユノ敗軍ハ全ク澳地利ノ抵抗カヲ燼滅セサリシナラン然レトモ同國一般ノ景況、人心ノ向フ所、同國上下社會ノ此戰爭ノ目的ニ關シ感スル所ノ利害ヲ察スルニ澳地利ハ飽クマテモ勇戰スヘシト思ハレサルナリ菲哩特カ大王ハ其同時代ノ人ヨリモ能ク威カヲ以テ成績ヲ得ルノ手段ヲ用フルコトヲ知レリ其之ヲ知レルコト拿破倫ニ似タリ菲哩特カハ敵ヲ眩暈或ハ落膽セシムヘキ一猛烈攻撃ヲ以テ和親締結ニ至ラシムルヲ得タルコトヲステルリツニ於ケル拿破倫ノ如シト

因テ大王ノ此一戰爭ハ近世敵ヲ殲滅スル爲メニ企テタル諸戰爭ニ匹適スヘキ大効アリタリ

現今殲滅ト稱スルコトハ菲哩特カ、拿破倫ノ時代ニ所謂殲滅トハ全ク其實ヲ異ニセリ是レ人民ノ景況一變シタレハナリ今ヤ人々國ヲ思フノ念厚ク成ルヘク國民ヲ一ニ團結シ分離スルコトナカラシムルヲ熱望スレハナリ戰爭ノ目的ヲ達スルカタメ爲サ、ル可カラサル第一事ハ敵ノ現役軍ヲ殲滅シテ之ヲシテ勝利ノ望ミヲ絶タシムルニ在リ蓋シ弱國ニ對シ此ノ如クスル時ハ我ニ利アル和約ヲ得ルニ十分ナルヘシ尚ホ一步ヲ進ムレハ敵ノ再舉ノ念ヲ斷ツヲ得ルナラン敵國ノ都府ヲ取り、兵ヲ再ヒ募集シ編成シ得ヘキ地方ヲ占有シ而シテ我軍ヲ城下ニ於テ扼止スヘキ大要塞ヲ拔ク時ハ容易ニ敵ヲシテ再舉ノ念ヲ絶タシムルヲ得ン既ニ此ニ至ル時ハ外交政略ヲ以テ外邦ノ援ヲ受クルノ望ヲ敵ニ絶タシムルヲ得ヘシ而シテ最後ノ手段ハ富饒ニシテ重要ナル地方或ハ全國ヲ占有シテ外國トノ交通ヲ遮斷スルニ在リ形勢此ニ至レハ即チ戰爭ノ終結ナリ

我策何レニ出ツヘキヤ如何ナル計畫ヲ取ルヘキヤヲ定ムルカ爲メ敵ノ我ヲ遠ヘントスル兵力ヲ十分ニ計算セサル可ラス而シテ敵ノ兵力強ナラサルヲ探知スル時ト雖モ決シテ強國ニ對シテ我軍ノ一部分ノミヲ用フ可カラヌ如

何ナル意外ノ事生シ或ハ如何ナル影響ヲ被ムリ或ハ如何ナル決斷アリテ敵ノ兵力倍徒スルニ至リ頑然抵抗スルヤモ測ラレサルヲ以テナリ  
 彼ノ同盟軍ハ敵狀ヲ誤認シテ寡ヲ以テ衆ニ敵シタルハ失策ノ大ナルモノトス假令ヒ敵弱小ニシテ戰爭上ノ諸手段ヲ盡クシテ用フルヲ要セスト認メ得ル時ト雖モ全力ヲ舉ケテ用フルヲ善シトス兵衆多ニシテ戰場ニ於テ勝利ヲ得ルニ餘リアル如シト雖モ其衆多ナルハ無要ニ屬セス此大衆ノ威力ハ我優勝ナルヲ陰然敵兵ノ精神ニ著ク感セシムルノ利アルヘシ之ニ反シテ我兵ヲ甚タ節儉シテ用ヒタランニハ當初ニ微弱ナリシ敵ノ抗力ヲ増加シ戰爭ヲ久シカラシムルノ害アルヘシ  
 因テ將來兵力ノ稍ヤ同等ナル敵ト交戦セントスル時戰爭ノ目的ニ達スルカ爲メニ極度ノ手段ヲ用フル如クニ計畫スルヲ良トス但シ實ハ其此ニ到ラサルヘキ望ヲ窵ニ包藏スヘシ

## 第七編 總括

現世ニ於テ諸邦ノ人民地球上ノ財産ヲ得ンコトヲ欲シ衣食豊足スル富裕ト靜謐ト尊敬トヲ其子孫ニ得セシメンコトヲ渴望スル間ハ戰爭決シテ絶ヘサル可シ倭僭世ニ出テ此人民之ニ敵弁セラレ狭小ナル日用ノ事ニ局促セシテ政略及開化ノ完全ナル域ニ達センコトヲ希望スル間ハ戰爭決シテ絶ヘサルヘシ戰爭ハ果シテ人民ノ位地ヲ進メテ高尚ナラシムルヤ或ハ又之ヲ野蠻ノ域ニ退步セシムルヤハ吾曹何ヲ茲ニ之ヲ論スルヲ要センヤ夫レ戰爭ハ一時大變動ヲ生シテ恰モ空氣ヲ清掃スル大風雨ノ如シトハ普ク人ノ言フ所ナレトモ吾曹ハ常ニ然リトスルヲ得ス三十年戰爭ハ獨逸ヲシテ恰モ砂漠地ノ如クニ變化セシメ國ノ元氣ヲ腐敗衰頽セシメタリ然ルニ先年ノ戰爭ニ因テ漸クニシテ世人ノ言ノ如ク我國ヲ蓋ヒシ汚氣ヲ一掃シ乾坤清明ナルニ至レリ故ニ是ヨリ先普魯西ハ一旦零落シタルモ更ニ再興スルヲ得其國獨立ノ爲メ兵ヲ舉ケタル時我歴史上全盛ノ時運當ニ到來スヘシト思ヒタルハ實

ニ其當ヲ得タルモノトス此時代以前ニ被リタル不幸ハ恰モ我國ヲ衰弱セシメタル陰鬱汚濁ノ氣ニシテ一朝疾風猛雨ヲ以テ之ヲ消散シ盡シ清涼ノ空氣ヲ全國ニ通セルモノト謂テ可ナリ

戰爭ノ士氣上ニ及ス成果ハ素ヨリ攻勢守勢ト戰爭ノ成敗ト交戦ノ時期トニ因リテ異同アルヘシト雖モ天ノ與ヘタルモノハ吾人之ヲ受ケサルヲ得ス蓋シ戰爭ハ人類ノ避ケ難キ運ニシテ國民ノ免ル可カラサル命數ナリ故ニ戴履ノ間ニ生活スル人類ハ決シテ永久ノ平和ヲ得サルヘシトハ是レ万古不動ノ理ナリトス

因テ現時ニ於テハマキアベルノ希望セシ如ク獨リ國王戰爭ヲ知ルノミヲ以テ足レリトセス人民普ク之ヲ知ルヲ要ス人民ハ其兵器ヲ鑄造シ之ヲ使用スルカ爲メ腕力ヲ強クシ本國ノ爲メニ戦フコトアル時凡百ノ艱難辛苦ニ堪ヘ得ル爲メ平時ニ其精神ヲ鍛練スルヲ要ス  
戰爭ノ事ヲ解スルハ難キニ非ス

戰爭ノ難事ハ之ヲ爲スニ在ルコトハ吾曹ノ深ク信シテ疑ハサル所ナリ然レトモ其難キハ戰爭ノ原理ヲ解スルカ爲メニ特別ノ學問或ハ非凡ノ才智ヲ要スルカ故ニ非ス凡ソ通常ノ智識ヲ備フル者偏見ナク或ハ全ク異列ノ意志ヲ抱クコトナケレハ能ク之ヲ解シ得ルモノトス此原理ヲ地圖上ニ應用スレハ未タ絶妙ト云フ可カラサルモ善良ナル一作戰策ヲ立ルコト亦難キニ非ス然ラハ則チ難事トハ何ツヤ曰ク實施上ニ於テ所謂原理ニ從フコト是レナリ  
以上ハ是レクロイツ氏ノ言ナリ

今日ニ至ルモ人ノ論スルヲ止メサル簡單ノ方便ヲ用フル事、士氣ヲ鼓舞スルノ手段ヲ知ル事、人性ノ何物タルヲ能ク識列スル事及適理ノ目的ヲ明白ニ定メテ之ニ達セントスル技倆ハ是レ皆戰爭ニ缺クヘカラサル必要ノ學問ナリトス  
此學問アルモ經驗ヲ缺クハ固ヨリ不可ナリト雖モ既往ノ戰記ヲ深ク研究スレハ能ク其幾分ヲ補フヲ得ヘシ

然レトモ戦争ヲ知ル事ト爲シ得ル事トハ其間隔甚タ遠シ其故如何トナレハ  
 軍ト稱スル器械ヲ活用スルニハ之ヲ動スノ手腕剛強ニシテ如何ナル危険ニ  
 遇ヒ又敵ノ我ニ反對スル動作ニ遇フモ之ヲ壓倒シテ我意志ヲ決行スルノ力  
 アルヲ要スクローズウィツ氏ハ一般ノ戦争ヲ複雑ナル器械ノ使用ニ比シ之  
 ヲ紙上ニ畫クニ易クナレトモ之ヲ實用スルニ非常ノ大力ヲ要スルモノトセ  
 リ  
 夫レ兵團ノ運動ハ犁ニ附スル牛ノ遅マトシテ進ムニ似タリ人ノ欲スル所ノ  
 方向ヲ取ラシムルコト甚タ容易ナルカ如シ又實ニ一手ヲ動カセハ其之ヲ進  
 マシムルコト容易ナリト雖モ其行クヤ甚タ遅シ然ルニ經驗ナキ人手ヲ犁ニ  
 觸ル、時ハ其實僅ニ一步シタルニ過キスト雖モ此人ニハ恰モ眩暈スルカ如  
 ク速カナルヲ覺ヘルヲ例トス經驗ナキ人兵ニ將タラハ亦此ノ如シ假令ヒ博  
 タ幾何學ニ通シテ善ク目的ヲ視ルノ明アリト雖モ此人ノ真直ニ畫セント後  
 セシ線ニ多少ノ屈曲アルヲ免レズ

人ト相争フ事意外ノ不幸ニ遭遇スル事、事ヲ爲シテ齟齬スル事、錯誤スル事、  
 戦争中過度ニ憤激スル事、無上ノ大幸ヲ得ント欲シ而シテ不時ノ災害ヲ避  
 ケンカ爲メ始終専心注意スル事ハ是レ軍人ノ性質ヲ練磨スル最良ノ修業ナ  
 リトス其之ヲ自ラ實地經驗セシ者ニ非レハ其辛苦ヲ正當ニ想像スルヲ得  
 ス

天資アリ大望アリ必要ノ學識アリテ指揮官ノ重任ヲ負ヒ必ス其目的ヲ遂ケ  
 ント欲シタル者心ヲ苦メ身ヲ勞シタリト雖モ終ニ實効ヲ奏セスシテ其意ヲ  
 挫折セシ例少カラズ

凡ソ人軍事範圍内ノ諸件ヲ知悉シ且ツ老練家ニ就テ兵學ヲ修メ名將ノ原則  
 ヲ悟得シタル時ハ知ラス識ラス其力ヲ試ミントスルノ念ヲ發シ己レモ亦  
 マランゴニ於ケル拿破倫ノ位置或ハロスバク、ルツテン及リエギツニ於ケ  
 ル非哩特力ノ位置ニ立タントノ願望ヲ生ス然レトモ歴史ヲ繕キ同感ノ將官  
 一旦其望ヲ遂ケタレトモ不幸ニシテ隣ムヘキ失敗ヲ取リ同時代ノ人ヨリ重

罪犯ト認メラレ後世ヨリハ愚人視セラレ、部分ニ至ル時ハ如何ナル熱心者ト雖モ一時戒懼ノ心ヲ生シ史ヲ授シ嘆息シテ詩人某ノ如ク左ノ言ヲ發スルナラン

嗚呼凡庸ノ人何リ神タランコトヲ試ミルヲ得ンヤ

然リト雖モ不幸ヲ恐レテ重任ニ當ルコトヲ肯セサル者豈ニ之ヲ丈夫ト謂フヲ得ンヤ其レ然リ凡ソ才學備ハル適任ノ軍人將軍ノ權ヲ握ルヘキ機會ニ際スル時ハ一時顧慮シテ躊躇スルモ心ヲ決シ此任ニ當リ生命財産ヲ捨テ、勞カスヘシ其賞譽ヲ得ルコトハ恰モ詩人及工藝者ノ生涯勞苦セシ後ニ得ル所ニ同シ賞譽トハ何ソヤ曰ク芳名不朽ナルコト是レナリ不朽ナル語ハ人ノ歛慕スル所ニシテ好運ナル軍人ハ能ク其名ヲ萬代ニ傳ヘシム蓋シ此世ノ有ラシ限リハ拿破倫及菲哩特カヲ談セサル者ナカルヘシ  
或人曰ク一箇人神ノ如ク尊崇セラル、所ノ盛名ヲ轟カサンヲ敬セハ衆多ノ兵ナカルヘカラス然ラハ則チ兵ノ功勞少シトセス然レトモ此英雄ノ爲メニ

粉骨齏身セル數千ノ兵ハ毫モ賞ヲ得ルコトナク其姓名タニ之ヲ知ルモノナシト

吾曹ハ之ヲ見解狹キ人ノ言ナリトス

最大ノ將軍ト雖モ智アリ信アリ勇アル數多ノ共働者ヲ要スルコト勿論ナリ故ニ共働者ハ皆此將軍ノ名譽ヲ分有スルモノトス

今若シ歷山王ト共ニクラニク河ヲ越ヘタル一マセドアヌ人墓地ヨリ出現シタランニハ此人雜兵ナリシト雖モ吾人ハ恰モ歷山王ヲ見ル如クニ之ヲ尊崇セン漢尼巴ト共ニアルブ山ヲ登リタルカルタジユ兵ヲ九原ニ喚起スルヲ得ハ吾人ハ之ヲ羅馬人ノ強敵ノ一分ト認メン總テ子孫ヨリ見ル時ハ各兵卒ハ其將ノ名譽ノ一部分ヲ有スルモノトス共働シテ得タル偉業ハ一人ノ功トセス官ノ高下ヲ論セス共働シタル同夥ノ諸人ニ歸ス若シルウテンノ役ニ臨ミタル一兵卒俄ニ地中ヨリ現レタランニハ吾人ハ恰モ菲哩特カヲ拜スル如クニ恐惶シテ之ヲ尊敬シ其一兵卒タリシコトヲ忘レ天ノ大業ニ與ラシメタル

者トシテ之ヲ尊崇セン故ニ吾人ハ其功ヲ一人ニ歸セサルナリ  
 是故ニ今上皇帝ギイヨームト共ニ佛朗西及澳地利ヲ討伐シ獨逸一統ノ大業  
 ヲ奏シタル者ヲ我子孫ハ羨ムナラン假令ヒ糊口ノ爲メニ服役シタル兵卒ト  
 雖モ英傑ト共ニ戰爭ニ臨ミ其事業ヲ助成シタル者トスレハ其幸甚シ一生涯  
 ニ一回ニテモ非凡ノ將ト共ニ場所ヲ同フシ事業ヲモ同フセシ者ハ此將軍ト  
 同一ノ榮ヲ有セリ因テ無識ノ輩ト雖モ武職ノ最モ貴キヲ知ルナラン心アル  
 者ハ益々勵精シテ武職ヲ熱望スルナラン夫レ本國ヲ防衛スルハ即チ報國盡  
 忠ノ意ヲ表センコトヲ望ムノ謂ナリ即チ國ノ存在ヲ永フシ自己ノ功名ヲ輝  
 スト同時ニ其王、其將、其民ノ名譽ヲ赫々ナラシメント欲スルノ謂ナリ  
 兵力ヲ以テ盛大ヲ致セシ國ハ此世界ノ万物ニ於ケルカ如ク其繁榮一時ニ過  
 キス國ノ命脈ハ猶ホ人生ノ如シ生レテ而シテ成長シ、榮へ、衰へ以テ死ス然  
 レトモ春ニ殘存セル凋花ノ如ク碌々生ヲ永フセンヨリハ寧ロ一時ナリトモ  
 隆盛ヲ極ムルヲ良シトス支那ノ長命ナルノ故ヲ以テ之ヲ羅馬或ハ希臘ノ上

ニ置キタル歴史家ハ未タ曾テ一人タモアラサルナリ盛大ヲ極ムルハ一時ナ  
 リトモ痛快之ニ過キス大事ヲ爲シ人智ヲ發達セシメシ人民ノ名ハ不朽ナル  
 ヲ以テ其國亡ヒテ他邦ニ併合セラル、モ後々何ノ憾ム所アラシヤ吾人モ幸  
 ニシテ大業ニ與ルヲ得ハ永久功名ヲ竹帛ニ垂レテ消磨セサルヤ必セリ  
 我現時ノ獨逸人ヨ吾人ハ子孫ノ羨ムヘキ時運ニ遭遇スト謂テ可ナリ今ヤ我  
 帝國ハ旭日ノ昇ルカ如シ通過ノ道尚ホ長シ其天頂ニ登ルハ天端ニ降ルヨリ  
 モ甚タ快ナリ歐羅巴ノ大國ノ中央ニアル獨逸ノ如キ新建國ハ人民能ク一致  
 シテ國力強固ナレハ必ス長久ナルヲ得ヘシ然レトモ此ノ如キ位地ニ在ルハ  
 甚タ危シト言フ者アリ是レ理ナキニ非レトモ此危キハ却テ自ラ省ミ自ラ戒  
 メテ其力ヲ振起セシムルノ利アリトス  
 若シ我國勝利ニ安シ特ムニ足ラサル國土ノ安穩及各國ノ敬服ヲ確乎不動ノ  
 モノトシテ心ヲ弛メ怠惰自ラ居ル時ハ我隣邦其隙ニ乘シ忽チ我國ヲ亡スナ  
 ラン隣邦ハ其版圖ヲ廣ムルニ我國ヲ有害ノ障礙物トシテ之ヲ除カントスル

ナラン且我國境ニハ傳說或ハ人心ノ輕浮ニ因リ本尊ヲ擲送外ニ求メントス  
ル人民多カラサルニアラス天險亦全クナキニ非レトモ本國ヲ防クニ足ラス  
故ニ我國ハ大陸ノ兵亂ノ源泉ナルヘシ但シ人智益々進ミテ先見思慮深速ナ  
ルニ隨ヒ無謀ノ軍ヲ起スノ邦國ナカルヘシト雖モ常ニ腕力ヲ強クシ劍刃ヲ

銳クシテ歐羅巴ノ中心ヲ防衛スルコト肝要ナリトス  
管ニ防衛スルニ止マラズ吾人ハ尚ホ益々進歩セサル可ラス我武事ハ最高等  
ノ域ニ達スルヲ要ス然レトモ我賢明ナル政府ハ國民的軍制ヲ完全ニスル爲  
メ尚ホ長日月ヲ要スルナラン此軍制ノ完全ナルコトハ戰爭ニ欠クヘカラサ  
ル士氣力ノ増カト並進セサルヲ得ス吾曹ハ士氣力ヲ維持スト謂ハスシテ之  
ヲ増加スト云フ所以ノ者ハ他ナシ士氣力ハ間斷ナク上進スルヲ貴シトスル  
ヲ以テナリ若シ上進セサレハ衰退スヘシ要スルニ今ノ時ハ未タ泰平ノ時ニ  
非ス早晚擲送ノ盛衰存亡ニ關スル終決ノ戰爭アルヘシ此預言ハ狂人ノ妄說  
ニアラス他日霸權ヲ爭フ邦國間ノ決戰ニ於ケル如キ猛烈ナル戰爭ノ到底免

カルヘカラサル理ヲ我子孫ニ解セシムルコト是レ吾人ノ今日ニ最肝要トス  
ル所ナリ

是故ニ各人深ク此旨ヲ其心ニ銘スヘシ始終例ヲ示シ或ハ説話ヲ以テシ或ハ  
書籍ヲ以テシテ忠ヲ帝室ニ盡ス事、國ヲ最モ愛スル事、危難ヲ懼レサル事、  
身命ヲ犧牲ニ供スル事等ナル諸種ノ志操ヲ今人及子孫ノ心中ニ增長セシム  
ルヲ要ス爾時ハ結局ノ勝利ハ未來ノ戰爭ニ在テモ國民皆兵ナル擲送人民  
ニ歸スルヤ疑フ可ラス

附錄(第一章)

第一 一軍團ノ構成

○甲 軍團司令部

軍團長、參謀長、參謀官三名、副官四名、本營衛兵、從軍憲兵及諸部(監督、郵便、司法、糧食)○軍團砲兵司令將官及其附屬部○工兵士官下士卒ヲ司令スル上長官一名

○乙 團隊

步兵二師團(各師團ニ參謀部アリ參謀官一名、副官二名)○軍團ト同一ノ諸部

○軍情部

- 一 步兵一師團即チ二旅團(四聯隊) 十二大隊
- 一 騎兵一聯隊 四中隊
- 一 砲兵一大隊(四中隊) 砲二十四門
- 一 工兵一中隊(或ハ二中隊) 工兵一中隊及架橋縱列
- 一 衛生支隊 一隊



(右ハ一師團ノ内諱ヲ示スモノナリニ師團ハ此隊數ニ倍ス)

- 一 獵兵(概子歩兵第一旅團ニ屬ス) 一大隊
- 一 軍團砲兵二大隊(一ハ三中隊一ハ騎兵ニレテ二中隊) 砲四十八門
- 一 軍團衛生支隊 一隊

一 軍團ノ合計左ノ如シ

- 一 歩兵二十五大隊
- 一 騎兵 八中隊
- 一 砲 九十六門
- 一 工兵 三中隊(師團架橋隊列二箇共)
- 一 衛生支隊 三隊

○丙 「バクターシュユ」(包裝物ノ甚ナリ因テ藥劑藥包ヲ云フカ如シ)

「バクターシュユ」ノ一部分ハ隊ト共ニ進ミ一部分ハ前衛本隊或ハ分遣部隊ノ次キニ進ムモノトス○諸副馬○藥劑車二十七輛○藥包車二十八輛(獵兵

大隊ノ運送車四輛ヲモ含有ス)○砲兵用ノ車百九十二輛(一中隊ニ就キ十二輛彈藥車、糧食車、鍛工車ヲ含有ス)○工兵車二輛

車輛合計 二百五十輛

○丁 行李

運送車百七十二輛○酒保車七十五輛○糧食車七十五乃至百輛○司令部及其他諸部用ノ車十四輛○師團諸部用ノ車十八輛(行軍中此車輛ハ事宜ニ因リ輜重ト共ニ進ムコトアルヘシ)○砲兵司令將官附ノ車八輛

車輛合計 三百八十三輛

○戊 輜重

- 二十四輛ノ歩兵彈藥隊列四箇 車九十六輛
- 銃一挺ニ就キ六十五發ツ、 車百五十六輛
- 二十六輛ノ砲兵彈藥隊列六箇
- 砲一門ニ就キ百二十三發ツ、

三十二輛ノ糧食縦列五箇

車百六十輛

軍團用ノ糧食四日分

車四百十輛

八十二輛ノ輜重縦列五箇

軍團用ノ燕麥七日分

車三十三輛

軍團架橋縦列

橋材百三十米突

車七十二輛

六輛ノ病院十二

臥床二千四百箇(各院ニ臥床二百箇ヲ)

車二輛

二輛ノ麵包縦列一箇

麵包五七十八人及ヒ屠獸者若干人

馬廠

監督部ニ於テ徵發シ糧食ヲ運送スル農夫用車

車輛合計 千輛

第二 一道ニ進メル一軍團ノ隊形

歩兵一旅團

七大隊

獵兵一大隊

騎兵一聯隊 四中隊

砲兵二中隊

師團架橋縦列ト共ニ工兵一中隊

衛生支隊一隊

(注意ノ件 藥包車及砲兵車ノ第二梯隊ハ通常此隊ノ後尾ニ

進ムモノトス)

前衛二分遣スル二病院

歩兵第一師(歩兵一旅團

團ノ殘餘(砲兵二中隊

(歩兵二旅團

六大隊

十二大隊

前衛

(第一師團

ヨリ假用ス)

第一師團長

中將某兵員

凡ソ全員ノ

四分ノ一

軍團本隊  
軍團司令官

步兵第二師團

騎兵一聯隊

砲兵四中隊

師團ノ一架橋縱列ト共ニ五兵二中隊

衛生支隊

野戰砲兵

騎砲兵

衛生支隊

四中隊

一中隊

六中隊

二中隊

一中隊

軍團砲兵

衛生支隊

(注意ノ件 藥包車及砲兵車ノ第二梯隊ハ時トシテ第一及第二師團及軍團砲兵ノ後尾ニ集合スルヲ良シトスルコトアリ)

行李

輜重  
步兵彈藥縱列二

砲兵彈藥縱列三

輜重第

一梯隊

此處ニ軍團架橋縱列ヲ置クコトアリ

糧食縱列二

輜重縱列一

戰地病院二

步兵彈藥縱列二

砲兵彈藥縱列三

糧食縱列三

輜重縱列四

戰地病院二

麵包縱列一

馬廠

二梯隊

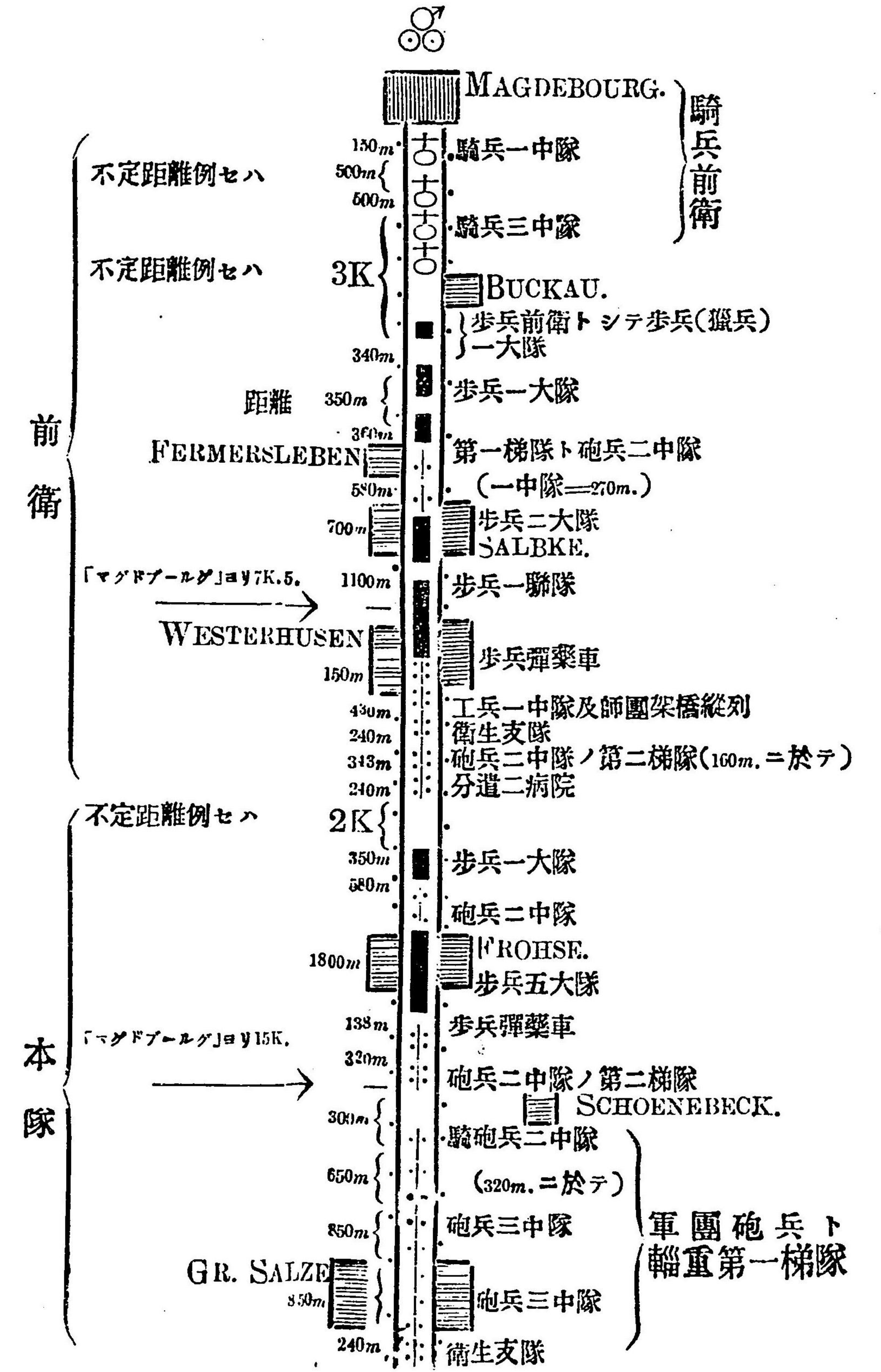
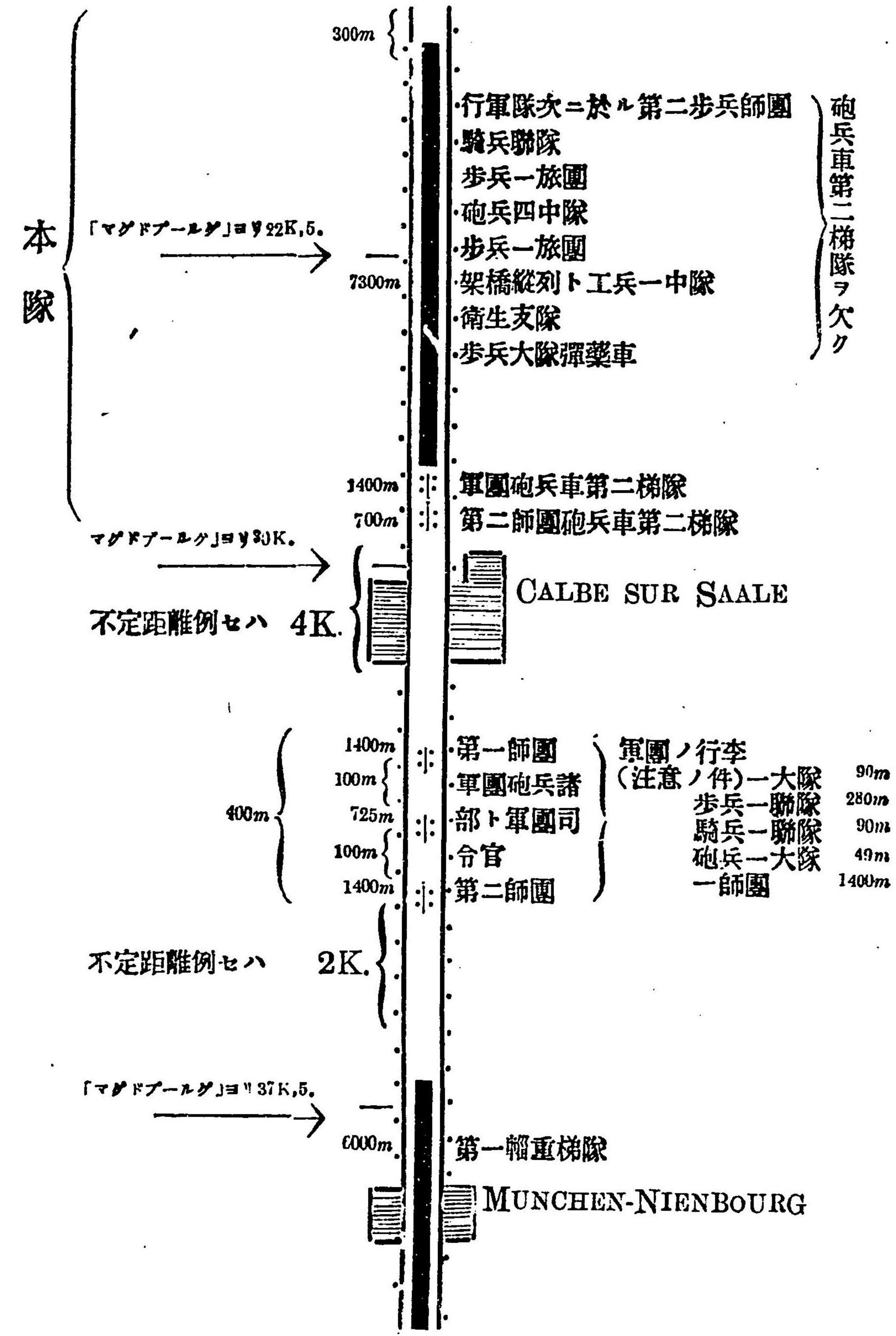
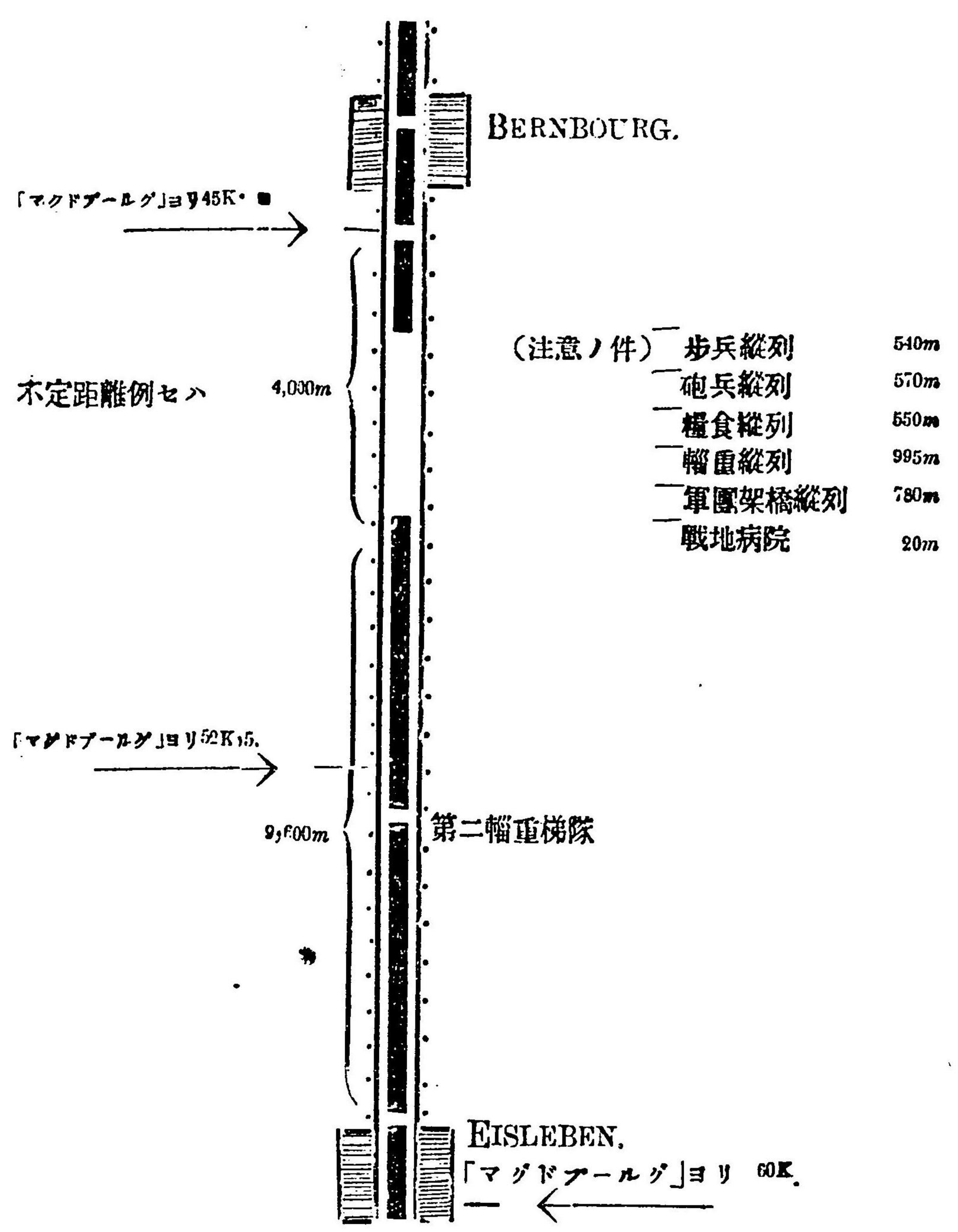
輜重第

備考

隊形トハ一定ノ目的之ヲ例セハ進行セントスル行軍ノ爲メニ兵ヲ部署シタ

ル。ユ。ト。ヲ。謂。フ。戰。闘。序。列。ト。稱。ス。ル。モ。ノ。即。チ。師。團。軍。團。砲。兵。縱。列。輜。重。等。ノ。確。定。  
隊。形。ト。ハ。別。ナリ。  
茲。ニ。記。ス。ル。ハ。常。制。ノ。隊。形。ナ。レ。ハ。強。チ。嚴。正。ニ。守。ル。ヘ。キ。モ。ノ。ニ。非。ス。(第。四。編。第。  
六。章。行。軍。等。ノ。部。ヲ。參。看。ス。ヘ。シ)

一軍團  
(參謀本部地圖ノ梯尺十萬分ノ一)



符號ノ解

- 古 騎兵一中隊
- 歩兵
- ⊕ 砲兵一中隊
- 町村
- K 吉羅米突
- ∴ 梯隊・行李・輜重等ノ車
- 隊或ハ隊中ニ混セル
- 輜重ノ長縦隊
- m. 米突

第三

(諸歩兵大隊砲兵中队等ノ隔ツヘキ距離ハ左ニ記スル米突ノ負數中)

ニ包含ス、各歩兵大隊及各砲兵中队ノ距離ハ凡ソ二十米突トス

一進ム一軍團行軍隊次

(ニ其先頭ハモノトス)

備考

此表ニ記スルカ如クニ配備スル軍團宿泊スル爲メ止マル時ハ概テ左ノ地ニ  
宿營スルナラン

第一 前衛ハマグドブールグ及ビユクラー

第二 本隊ハヘルメルスルメン、サルブク、ウエステル、ヒユセン、フロー  
ズ、シヨラーネベツクグロツスサルス其他表中ニ記載シアラサル路傍  
ノ或ル町村

第三 行李ハ其所屬隊ニ接續ス(前衛行軍ノ前日カルブニ在リトスレハ  
當日尚ホ同所ニアリテ前衛ノ後ニ續テ進行シ而シテ諸隊カルブヲ通過  
シ終リタル時恰モマグドブールグマテ進行シ得ルナラン)

第四 第一輜重梯隊ハカルブ及其附近

第五 第二輜重梯隊ハベルンブールグ及其附近

此行軍隊次表ハ一般ノ模範タルニ過キス通常分遣隊アルヘシ、輜重及縦列

ノ悉皆行軍ニ加ハルコト亦決シテナカルヘシ之ヲ例セハ糧食及彈藥ヲ受領  
 スル爲メ他ニ赴カントスル縱列彈藥車、馬廠、適當ノ場所ニ工場ヲ構ヘタル  
 麵包縱列ハ縱隊ノ後方ニアルヘシ加フルニ諸隊ニ於テ兵ヲ分遣スル等ノコ  
 トアルヲ以テ著シク縱長ヲ減ス  
 此表ハ參謀本部ノ地圖ノ梯尺ニ因レリ但シ道路ノ屈曲ヲ現ハサズ讀者之ヲ  
 諒セヨ縱隊ノ全長ヲ一大紙ニ記セサルハ紙ヲ變ムノ勞アルノミナラス破損  
 ノ恐レアルヲ以テナリ讀者ハ此三頁ノ紙上ニ記セル行軍縱隊表ヲ參謀本部  
 ノ地圖(マクドアールク、ベルンアールグ及エイスルペンノ部)ニ照シ看レ  
 ハ道路ノ屈曲等ヲ正實ニ知ルヲ得ヘシ

### 國民皆兵論第二編終

明治廿九年十月廿六日印刷  
 明治廿九年十月廿九日發行

定價金八拾錢

著 者

東京市牛込區新小川町壹丁目十番地  
 櫻 井 精

印 刷 者

同 麹町區飯田町貳丁目五十二番地  
 偕 行 社

右代表者

同 齋 藤 戒 三

印 刷 所

東京市麹町區飯田町貳丁目五十番地  
 同 益 社

發 賣 所

同 日本橋區通三丁目  
 丸 善 書 店

發 賣 所

同 神田區表神保町  
 八 尾 書 店



5/5/34

國民皆兵論卷ノ二正誤

頁  
三〇  
三二  
四〇  
五二  
五四  
九二  
一一五  
一二〇  
一二一  
一二八  
同  
一二九  
一四〇  
一四六

行  
四  
八  
八  
四  
四  
〇  
〇  
四  
一  
四  
二  
九  
四  
一  
三  
四

誤  
召譽  
「於テ」ノ上  
ボエーム  
擔任  
赫  
破壞  
距離  
習慣ヲ  
記念  
規則  
隊  
徒  
狹擊  
辰開  
圖戰

正  
名譽  
ニテ脱ス  
ボエーム  
擔任  
赫  
破壞  
距離  
習慣ヲ  
記念  
規則  
隊  
徒  
狹擊  
辰開  
圖戰

頁  
一四九  
一五〇  
一五四  
一五六  
一五七  
一五八  
同  
一六〇  
同  
一六三  
同  
一七〇  
一七三  
一八四  
一八八

行  
四  
七  
一  
一  
二  
三  
三  
三  
一  
二  
九  
二  
二  
一  
一  
六  
二

誤  
千時  
困リ  
壞  
ヲシテ  
ボトニマク  
發  
軍團ノ  
及兵  
「重要」ノ上  
街  
先ツ  
「レテ」ノ上  
參謀  
來因  
敵ト對

正  
千時  
困リ  
壞  
ヲシテ  
ボトニマク  
發  
軍團ヲ  
入及  
以テテ脱ス  
街  
先ツ  
而ヲ脱ス  
參謀  
來因  
敵ト對



一九一  
二〇二  
二〇四  
二〇七  
二一八  
二二〇  
二二二  
二二七  
二三九  
二四二  
二四三  
二五〇  
二六八  
二九八  
三一〇  
三一八

九  
四  
八  
一〇  
八  
三及六  
二  
四  
一三  
八  
一三  
一三  
二  
三、四  
三  
七  
一

下  
集  
特  
攻者  
エルア  
スルニア  
狭  
問ニ  
狭  
齋  
砲撃  
「交」ノ上  
成績  
偵探  
孤立  
刺來  
左翼ニ

下  
集  
救護  
守者  
エルア  
スルニア  
狭  
問ニ  
狭  
齋  
砲撃  
固ヨリヲ脱ス  
成績  
偵探  
孤立  
到來  
左翼ヲ

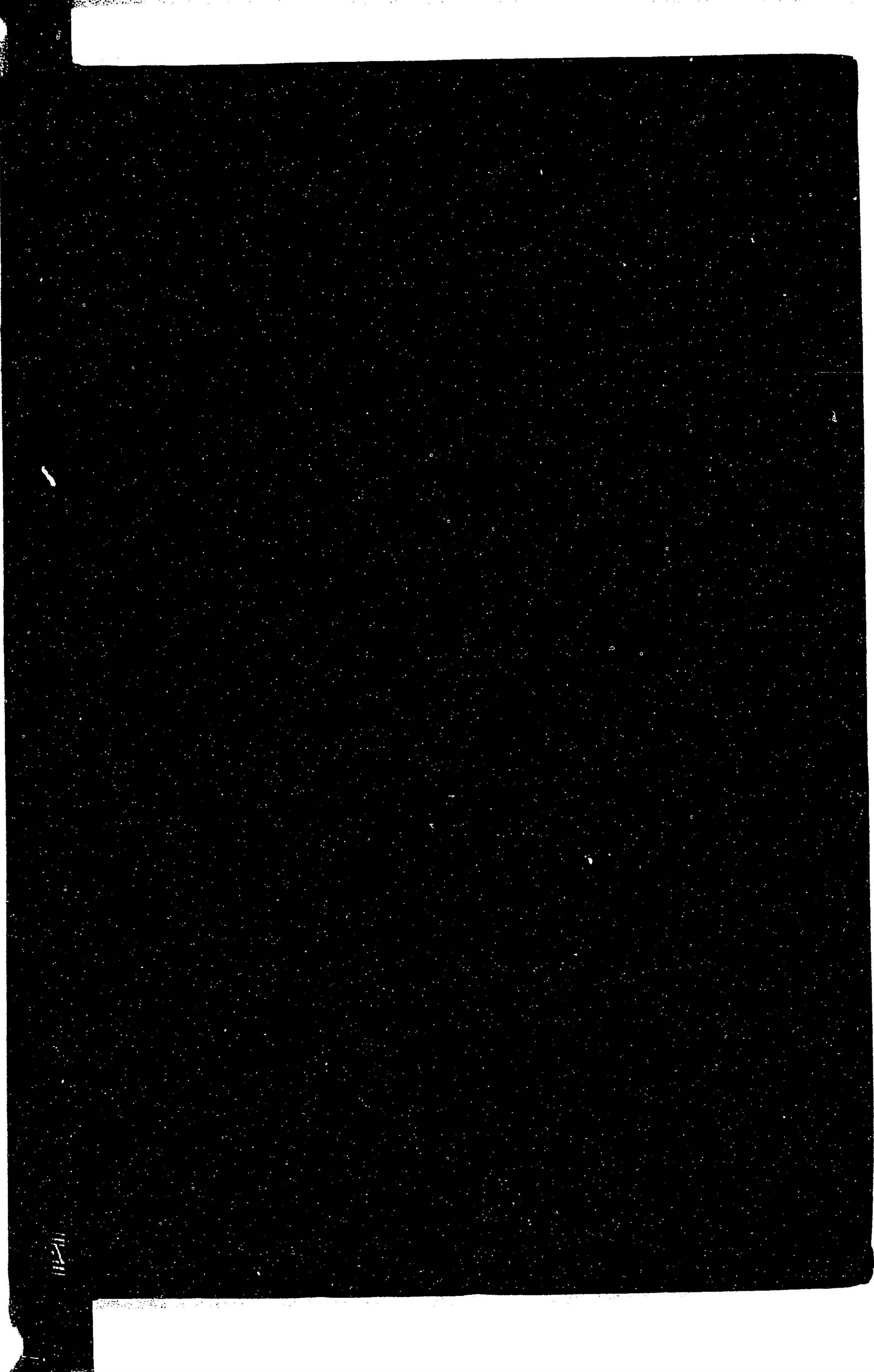
三三一  
三三二  
三五二  
三五九  
三六二  
三八〇  
三九〇  
四〇五  
四二二  
四二六  
四六〇  
四六四  
四七二  
四七四  
四七六  
四八九  
四九三

七  
八  
二  
二  
六  
三  
三  
三  
一  
二  
〇  
六  
二  
三  
七  
八  
四

散  
而テシ  
決勝  
「以テ」ノ下  
出ツ  
寒氣  
制  
輻  
其他  
不可  
注意ヲ  
隔離  
洵  
「供」ノ上  
勿

敵  
而テ  
追撃  
決戦  
動ヲ脱ス  
出ツ  
寒氣  
利  
輻  
其他  
不利  
注意ヲ  
隔離  
洵  
「供」ノ上  
勿

68
2
456





171

171

